

— 令和 6 年度高知県学力定着状況調査結果の概要 —

令和 7 年 2 月

高知県教育委員会

— 目 次 —

1	調査の概要	2
2	本県の学力の状況	3
3	教科別調査結果	
	教科別調査結果について	6
	(1)小学校国語	7
	(2)小学校算数	12
	(3)小学校理科	17
	(4)中学校国語	21
	(5)中学校社会	26
	(6)中学校数学	31
	(7)中学校理科	36
	(8)中学校外国語（英語）	41
4	質問調査結果	46

令和6年度高知県学力定着状況調査の概要

I. 調査の目的

学力調査等の結果から明らかとなった学力について、その課題の改善状況及び定着状況を把握し、学習指導の充実や指導方法の改善に生かすとともに、各学校及び教育委員会における継続的な学力向上のための検証改善サイクルを確立する。

II. 調査への参加状況

◇ 参加学校数

小学校 第4学年 171校 第5学年 174校
中学校 第1学年 87校 第2学年 89校
義務教育学校（前期課程・後期課程） 4校

◇ 小学校解答（回答）児童数

第4学年

国語 4,492人 算数 4,486人 質問調査 4,565人

第5学年

国語 4,648人 算数 4,640人 理科 4,653人
質問調査 4,716人

◇ 中学校解答（回答）生徒数

第1学年

国語 3,595人 社会 3,596人 数学 3,596人
理科 3,591人 外国語（英語） 3,599人
質問調査 3,593人

第2学年

国語 3,596人 社会 3,593人 数学 3,605人
理科 3,598人 外国語（英語） 3,599人
質問調査 3,649人

III. 調査事項

（1）教科に関する調査

ア 出題教科

小学校第4学年…国語、算数
小学校第5学年…国語、算数、理科
中学校第1・2学年…国語、社会、数学、理科、外国語（英語）
※国語と外国語（英語）は、音声を聞いて答える問題も出題

イ 出題内容

主として「知識」に関する問題及び「活用」に関する問題
選択式・短答式・記述式の問題形式

（2）学習状況や生活の諸側面等に関する質問調査（ICT端末を活用したオンラインによる）

IV. 調査実施期間

- ・教科に関する調査 令和6年12月3日（火）～12月5日（木）
- ・質問調査 令和6年12月2日（月）～12月6日（金）

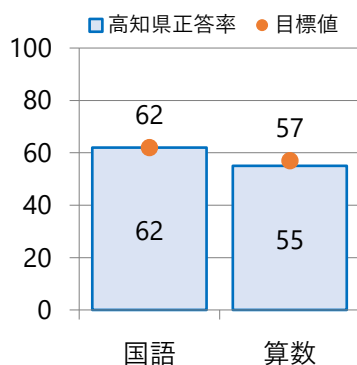


2 本県の学力の状況

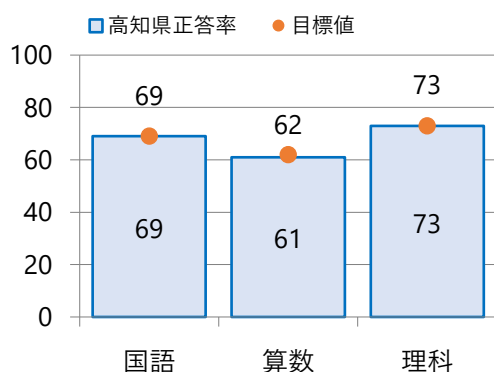
本県の学力の状況

小学校調査

第4学年

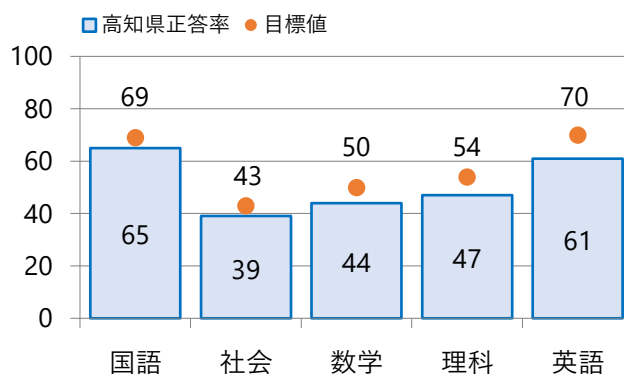


第5学年

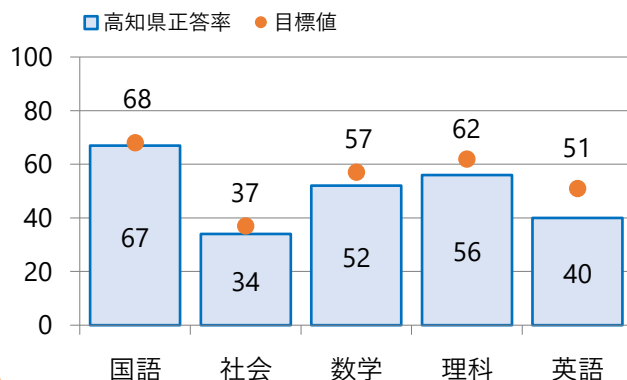


中学校調査

第1学年



第2学年



*目標値

複数の自治体の調査結果（平均正答率）や、本県の教育振興基本計画に定める学力の測定指標をもとに、本県児童生徒に達成してほしい基準として設定した値です。



～小学校～

○国語：4年生、5年生ともに、「話すこと・聞くこと」の領域において、話し合いの過程で互いの意見の共通点や相違点に着目し、自分の考えをまとめることに改善がみられています。一方で、言葉の意味や働きに着目し、言葉と言葉の関係を捉えながら、内容を正確に読み取ったり表現したりすることに課題がみられており、読んだり、書いたりする中で、言葉についての知識を深め、適切に組み合わせて文にする学習活動を充実させる必要があります。

2 本県の学力の状況

○算数：4年生では、折れ線グラフや棒グラフから読み取ることに、5年生では、多角形の角の大きさについて考察することに改善がみられています。一方で、基礎的・基本的な内容を活用して問題を解決することには課題がみられています。計算など基礎的・基本的な内容の定着を図るとともに、根拠を説明する、数直線で数量の関係を整理するなど意味理解まで深める学習活動を充実させる必要があります。

○理科：複数の資料から規則性を見いだして考察することには改善がみられています。一方で、変える条件や変えない条件を明確にし、実験計画を立てることに課題がみられます。実験計画を立てる際、児童が自ら考え整理する学習活動を設定することが必要です。

～中学校～

○国語：1年生、2年生ともに、必要な情報に着目して文章を読み、内容を把握することには改善がみられています。一方で、着目した情報から目的に応じて内容を解釈したり、条件に合わせて書きまとめたりすることに課題がみられます。読み取った情報を比較・分析したり、情報同士を結び付けたりして、目的に沿って読んだり書いたりしているか確認することが必要です。

○社会：1年生では、世界の大陸や海洋の位置関係について捉えること、2年生では江戸時代の政治や社会の変化について考察することに一定の改善がみられています。一方で、1年生、2年生ともに、資料を基にして目的に沿って考察し、必要な条件を満たして表現することに課題がみられます。既習の知識を基にして資料から読み取った情報を、背景やそれぞれの立場と関連付けて考察する学習の充実が必要です。

○数学：1年生の関数のグラフを用いて問題を解決する方法を説明することにおいて、改善がみられています。一方で、1年生、2年生ともに、文字式を使って数量関係を捉え、立式したり、示された結論が成り立つ理由を説明したりすることに課題がみられます。既習の知識を踏まえた学びとなるよう、生徒一人一人の学習状況に応じて、学習したことを活用する場面を設定することが必要です。

○理科：1年生、2年生ともに、課題を解決していく中で、実験結果の処理や実験方法を修正していくことにおいて改善がみられています。一方で、1年生では実験操作の意味を理解することに、2年生では物質が変化するときの状況を理解することに課題がみられます。学習活動の中で、科学用語や数値を用いながら自然事象を説明する場面を設定することが必要です。

○英語：1年生の「聞くこと」の領域において改善がみられています。一方で、1年生、2年生ともに、「書くこと」の領域において、文法を正しく用いて、正確な語順で書くことに課題がみられています。文法や単語のスペルなど基本的事項の定着を図るとともに、書く活動を行った後に、目的や場面、状況等に応じた適切な内容や表現となっているか読み返したり、ペアやグループで読み合ったりして推敲することが必要です。

2 本県の学力の状況

～質問調査～

- 「自分で計画を立てて勉強している」児童生徒の割合は増加しているものの、勉強時間が1時間より少ない児童生徒の割合が、5割程度おり、引き続き課題となっています。
- 「先生が間違えたところや理解していないところについて、分かるまで教えてくれている」を問う項目において、90%近くの生徒が肯定的回答をしていることから、きめ細やかな教員の支援が進んでいることがうかがえます。

～次年度の取組～

○「令和の授業を創る」推進プロジェクト

- 👉 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けた授業改善の推進
- ・ICTを活用した学習者主体の授業づくりの推進
- ・「令和の授業を創る推進プロジェクト」
 - ＊令和の授業 DX
 - ＊複式授業セミナー

○学力向上検証サイクル確立事業

- 👉 授業改善の取組強化
- ・中学校5教科ブラッシュアップ研究協議会の実施
- ・中学校5教科授業改善プラン訪問
- ・小学校国語、算数、理科オンライン研究協議会の実施

○組織力向上推進事業

- 👉 PDCA サイクルの確立に向けた取組強化
- ・「教科のタテ持ち」校に配置した主幹教諭を対象とした連絡協議会の実施
- ・「小学校教科担任制・組織力向上アドバイザー」の訪問指導による徹底

○ICT 活用力向上事業

- 👉 教員の ICT 活用指導力の向上に向けた取組の充実
- ・教育 DX スキルアップ研修会
- ・小学校プログラミング教育研修
- 👉 児童生徒の情報活用能力の向上
- ・高知家タイピング選手権
- ・デジタル作品コンクール

○キャリア教育強化プラン

- 👉 体系的なキャリア教育の推進
- ・キャリア教育担当者地区別協議会
- ・デジタル版「みらいスイッチ」の充実及び活用促進
- ・リアル版「みらいスイッチ」体験ツアー

3 教科別調査結果

教科別調査結果について

今回の調査結果における高知県の状況について、教科に関する調査については【分類・区分別の状況】、【授業改善のポイント】、【設問別正答率】を示していますので、各学校の分析にご活用ください。

上から正答率分布、領域・内容、評価の観点、問題形式による平均正答率をグラフで示しています。



平均正答率やグラフの形状、他の数値の情報と合わせて分析してください。

【授業改善のポイント】



このグラフは、各教科の学習指導要領の領域・内容別の平均正答率を示しています。横軸は教科、縦軸は平均正答率の割合です。

教科	領域・内容	平均正答率
国語	文章の理解・表現	62.8
国語	読者の理解・表現	57.6
国語	読者の理解・表現	54.9
国語	読者の理解・表現	46.3



本年度の調査結果を受け、授業改善のポイントを示しています。

各教科、成果や課題がみられる点についての概要を示したページと、結果の概要を踏まえた学習例を示したページとで構成しています。

【分類・区分別の状況】

(1) 小学校国語

【分類・区分別の状況】

正答率分布の状況

学習指導要領の領域・内容 国語知能正答率

目標値

評価の観点

問題形式

第4学年

第5学年

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

国語

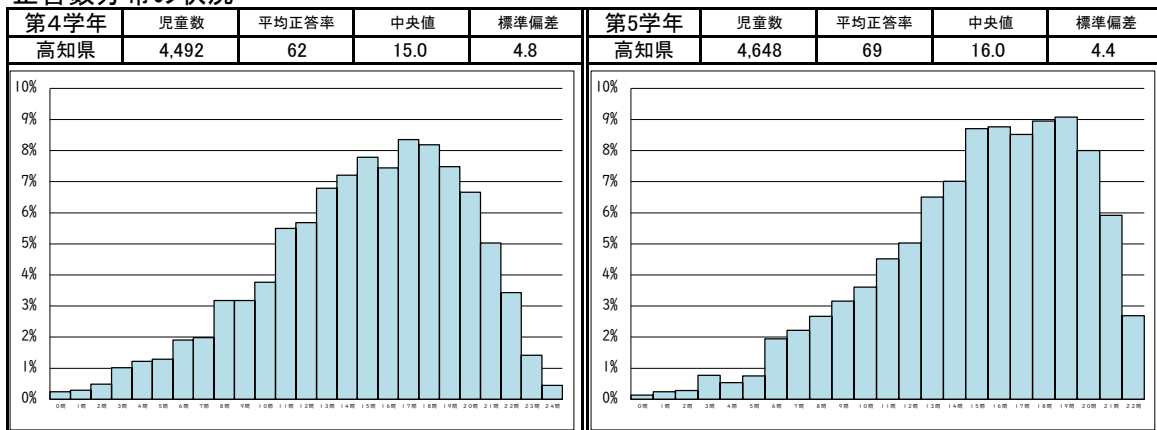
設問ごとに、高知県の正答率と無解答率、目標値を示しています。

小学校 国語

(1) 小学校国語

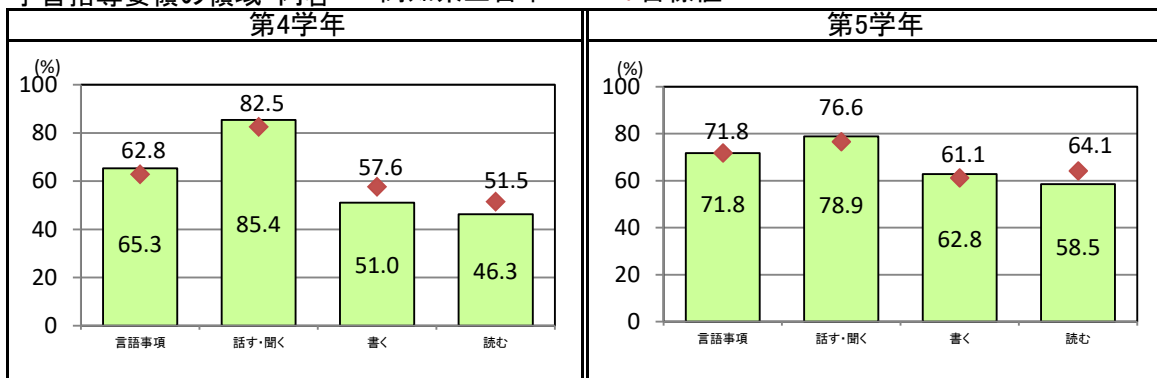
【分類・区別の状況】

正答数分布の状況

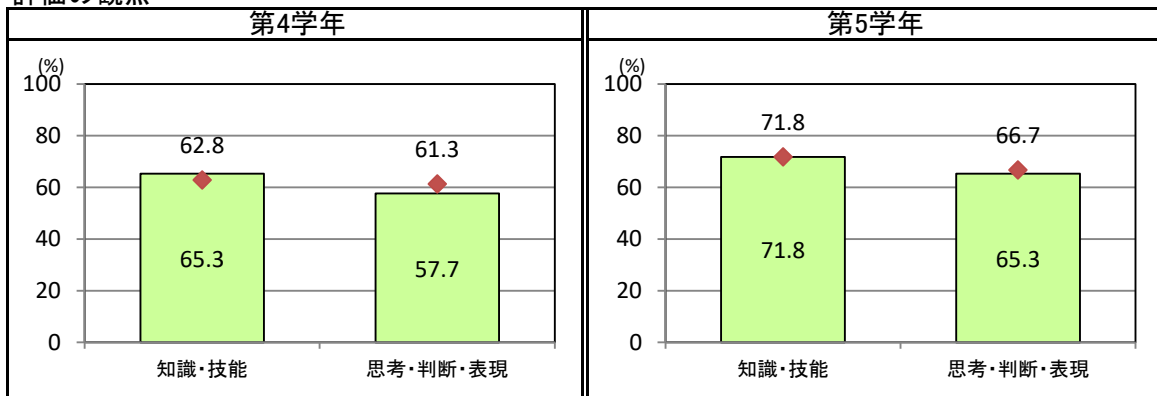


学習指導要領の領域・内容 ■ 高知県正答率

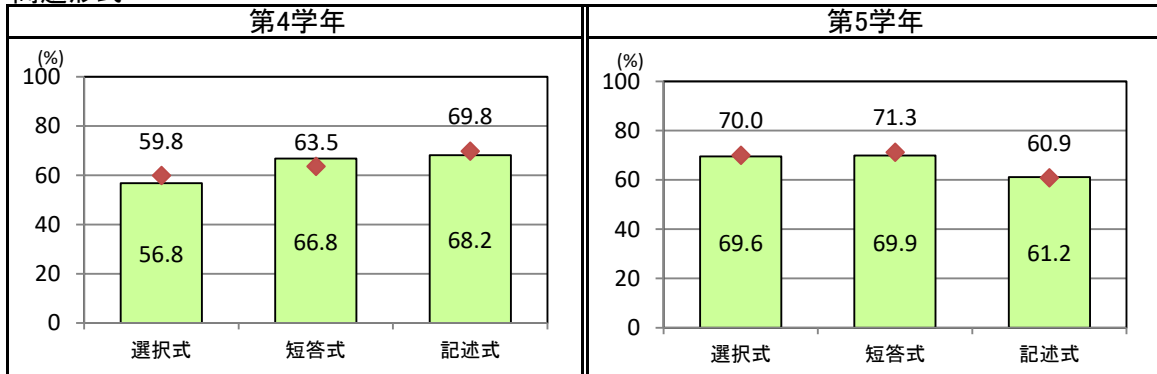
◆ 目標値



評価の観点



問題形式



令和6年度高知県学力定着状況調査
設問別調査結果[小学校国語4年]

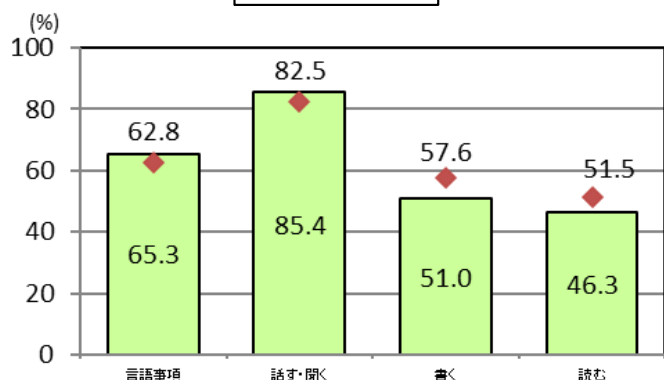
通し 番号	大 問	小 問	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				評価の観点		問題形式			高知県		目 標 値 （ ％ ）
					言 語 事 項	話 す こ と・ 聞 く こ と	書 く こ と	読 む こ と	知 識・ 技 能	思 考・ 判 断・ 表 現	選 択 式	短 答 式	記 述 式	正 答 率 （ ％ ）	無 解 答 率 （ ％ ）	
1	1	1	話し手が話した内ようをせつ明した文としてき切なものをえらぶ。	話し手がつたえたいことの中心をとらえることができるかどうかをみる。		○				○	○			86.1	1.0	86.4
2	1	2	しかい者の話し方のくふうをせつ明した文としてき切なものをえらぶ。	しかい者の話し方のくふうをとらえることができるかどうかをみる。		○				○	○			80.8	1.3	77.3
3	1	3	「クラスの本だにまんがを入れる」という意見について自分の考えを理由をあげながらまとめる。	たがいの意見のきょうつつ点やそうい点に着目して、自分の考えをまとめることができるかどうかをみる。		○				○		○		89.5	2.4	83.8
4	2	1①	漢字を正しく読む。(児童)	第4学年に配当されている漢字を正しく読むことができるかどうかをみる。	○				○			○		79.9	2.8	78.0
5	2	1②	漢字を正しく読む。(祝う)	第4学年に配当されている漢字を正しく読むことができるかどうかをみる。	○				○			○		90.3	2.6	89.3
6	2	1③	漢字を正しく読む。(重要)	第4学年に配当されている漢字を正しく読むことができるかどうかをみる。	○				○			○		86.8	3.9	85.5
7	2	2①	漢字を正しく書く。(洋服)	第3学年に配当されている漢字を正しく書くことができるかどうかをみる。	○				○			○		68.3	5.4	53.0
8	2	2②	漢字を正しく書く。(旅)	第3学年に配当されている漢字を正しく書くことができるかどうかをみる。	○				○			○		59.4	11.0	54.8
9	2	2③	漢字を正しく書く。(曲がる)	第3学年に配当されている漢字を正しく書くことができるかどうかをみる。	○				○			○		57.4	10.4	63.3
10	2	3①	ことわざの使い方としてき切なものをえらぶ。(ちりも積もれば山となる)	ことわざの意味を理かいして、自分の表げんに用いることができるかどうかをみる。	○				○		○			72.2	1.3	71.7
11	2	3②	こじせい語の使い方としてき切なものをえらぶ。(矛盾)	こじせい語の意味を理かいして、自分の表げんに用いることができるかどうかをみる。	○				○		○			41.9	2.0	44.1
12	2	4①	ひらがなで表記された言葉をローマ字で書く。(totte)	ローマ字で正しく書くことができるかどうかをみる。	○				○			○		65.8	4.7	63.7
13	2	4②	ローマ字で表記されたものを正しく読む。(がつきゅう)	ローマ字で表記されたものを正しく読むことができるかどうかをみる。	○				○			○		65.0	8.1	57.1
14	2	5	主語とじゅつ語のかんけいをとらえ、あやまっている部分を正しく直す。	文の中における主語とじゅつ語のかんけいをとらえることができるかどうかをみる。	○				○			○		28.7	10.5	27.0
15	2	6	意味のつながりを考え、つなぐ言葉を使い1文を2文に分けた文章として正しいものをえらぶ。	つなぐ言葉のはたらきを理かいし、正しく用いることができるかどうかをみる。	○				○		○			68.2	5.7	66.4
16	3	1	おれをつたえるための文として、てき切なものをえらぶ。	相手や目てきを意しきし、お礼の手紙を書くことができるかどうかをみる。			○			○	○			58.1	3.1	62.3
17	3	2	手紙のかたとして正しくなるように、てき切な後づけをえらぶ。	手紙のかたを理かいしているかどうかをみる。			○			○	○			43.8	3.8	41.9
18	4	1	新聞のわりつけを見て、記事ごとの内ようとしてき切なものをえらぶ。	目てきに合わせてざいりょうを整理し、新聞のわりつけを考えることができるかどうかをみる。			○			○	○			63.3	5.3	69.7
19	4	2	新聞に取り入れられているくふうをせつ明した文としてき切なものをえらぶ。	目てきに合わせてざいりょうを整理し、新聞を作ることができるかどうかをみる。			○			○	○			39.0	6.2	56.6
20	5	1	文章中の空らんには当てはまるてき切なつなぐ言葉をえらぶ。	文と文の内ようのかんけいをとらえることができるかどうかをみる。				○		○	○			38.3	8.6	41.8
21	5	2	文章の内ようを理かいし、図のそれぞれのマークが何の魚の動きを表しているかえらぶ。	文章の内ようをとらえることができるかどうかをみる。				○		○	○			35.2	11.0	38.9
22	5	3	ぼう線部の根きよとなっている内ようとしてき切なものをえらぶ。	文章の内ようをとらえることができるかどうかをみる。				○		○	○			49.6	12.4	54.4
23	6	1	2まいのポスターのきょうつつ点として、てき切なものをえらぶ。	2まいのポスターを読みくらべ、きょうつつ点をとらえることができるかどうかをみる。				○		○	○			61.4	12.4	66.4
24	6	2	2まいのポスターをくらべ、じょうけんにあわせて意見をまとめて書く。	2まいのポスターを読みくらべ、感想や考えをもつことができるかどうかをみる。				○		○		○		47.0	21.4	55.8

令和6年度高知県学力定着状況調査
設問別調査結果[小学校国語5年]

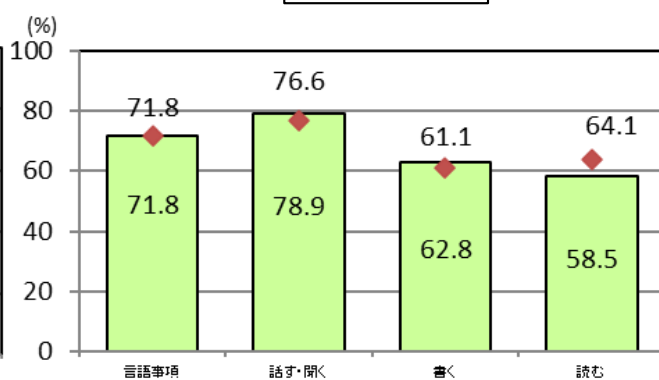
通し 番号	大問	小問	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				評価の観点		問題形式			高知県		目標 値（％）
					言語 事項	話す こと・ 聞くこと	書く こと	読む こと	知識・ 技能	思考・ 判断・ 表現	選択 式	短答 式	記述 式	正答 率（％）	無解 答率（％）	
1	1	1	話し手が話した内ようを説明した文として てき切なものを選ぶ。	話し手の考えをとらえることができるかどうかをみる。		○				○	○			83.6	0.1	83.0
2	1	2	参加者の発言の内ように着目して、司会 者の発言の空らんにあてはまる内ようを 書く。	出た意見を整理しながら、計画的に話し合いを進められる かどうかをみる。		○				○		○		69.2	6.1	64.6
3	1	3	「クイズ大会」と「日本の遊び」のどちらが よいと思うかについて、自分の考えを理 由を挙げながらまとめる。	参加者の立場や意図を明かにしながら話し合い、自分の 考えをまとめることができるかどうかをみる。		○				○		○		83.9	1.9	82.2
4	2	1①	漢字を正しく読む。(飼って)	第5学年に配当されている漢字を正しく読むことができるか どうかをみる。	○				○			○		98.3	0.5	97.8
5	2	1②	漢字を正しく読む。(往復)	第5学年に配当されている漢字を正しく読むことができるか どうかをみる。	○				○			○		88.4	1.3	87.2
6	2	1③	漢字を正しく読む。(責任)	第5学年に配当されている漢字を正しく読むことができるか どうかをみる。	○				○			○		97.3	1.0	96.7
7	2	2①	漢字を正しく書く。(兵隊)	第4学年に配当されている漢字を正しく書くことができるかど うかをみる。	○				○			○		39.7	10.1	45.5
8	2	2②	漢字を正しく書く。(城)	第4学年に配当されている漢字を正しく書くことができるかど うかをみる。	○				○			○		67.1	7.7	68.5
9	2	2③	漢字を正しく書く。(周り)	第4学年に配当されている漢字を正しく書くことができるかど うかをみる。	○				○			○		50.1	7.0	48.2
10	2	3①	じゅく語のこう成が同じものを選ぶ。(登 山)	じゅく語のこう成をとらえることができるかどうかをみる。	○				○		○			53.4	2.2	51.5
11	2	3②	じゅく語のこう成が同じものを選ぶ。(学 習)	じゅく語のこう成をとらえることができるかどうかをみる。	○				○		○			43.7	2.7	41.9
12	2	4	会話文中の空らんにあてはまるけい語を 選ぶ。(けんじょう語・そんけい語)	けい語を理解がいし、正しく用いることができるかどうかをみ る。	○				○		○			82.0	0.7	84.9
13	2	5	文のつながりが合っていないものを選 ぶ。	文と文とのつながりについて理がいし、正しく用いることが できるかどうかをみる。	○				○		○			87.0	1.0	85.7
14	2	6	文を読み、表げんをしゅう正する理由とし ててき切なものを選ぶ。	思考に関わる言葉の量をふやし、話や文章の中で使うこと ができるかどうかをみる。	○				○		○			82.7	1.0	81.3
15	3		ノートをもとに追加の取材をした理由とし ててき切なものを選ぶ。	目的に合わせて、書くことを整理し伝えたいことを明かくに することができるかどうかをみる。			○			○	○			67.5	1.5	65.7
16	4	1	グラフから分かることを読み取り、空らん にあてはまる言葉を選ぶ。	グラフを用い、考えが伝わるように書き表し方をくふうするこ とができるかどうかをみる。			○			○	○			72.6	2.0	70.9
17	4	2	ほうこくする文章の中に書かれている文 が事実か考えかを考え、てき切なものを選 ぶ。	事実と考えを区別して書き表すことができるかどうかをみる 。			○			○	○			48.5	2.4	46.6
18	5	1	登場人物が、ほう線部のように発言した 理由としててき切なものを選ぶ。	登場人物の心じょうをとらえることができるかどうかをみる。				○		○	○			74.0	3.5	78.4
19	5	2	登場人物が、ほう線部のように考えた理 由としててき切なものを選ぶ。	登場人物の心じょうをとらえることができるかどうかをみる。				○		○	○			74.6	4.2	79.7
20	5	3	登場人物の人物ぞうを説明した文として てき切なものを選ぶ。	登場人物の人物ぞうをとらえることができるかどうかをみる 。				○		○	○			65.3	5.1	70.8
21	6	1	新聞記事から必要なじょうほうを読み取 り、文の空らんにあてはまるよう言葉を書 きぬく。	新聞記事を読み、必要なじょうほうを見つけることができる かどうかをみる。				○		○		○		48.3	13.7	55.5
22	6	2	新聞記事から必要なじょうほうを読み取 り、じょうけんにあわせてまとめて書く。	新聞記事を読み、必要なじょうほうを見つけ、じょうけんに合 わせてまとめることができるかどうかをみる。				○		○		○		30.6	23.8	35.9



第4学年



第5学年



これまでの授業改善からみられる成果

4年生、5年生ともに、「話すこと・聞くこと」の領域に成果がみられた。どちらの学年でも、**司会の役割を理解し、適時判断しながら話し合いを進めることと話し合いの過程を踏まえて、自分の考えをまとめることについて**、過去の類似問題と比較すると改善がみられている。

これは、課題設定の際、学んだことが実際に生かされるよう、学級会や学校行事などに関連があるものを取り上げることで、児童が話し合いの進め方や役割を考えながら話し合いいたくなる工夫をしてきた成果だと考えられる。また、自分の姿を客観的に評価できるよう、自分たちの話し合いの様子を録画したり、モデル動画を見たりして比較できるようにするなど、一人一台端末を使うことにより学習の充実が図られたことも成果の要因であると考えられる。



課題・今後の学習改善に向けて

学年	問題番号	問題の概要	出題の趣旨	高知県正答率 (%)
4	5(2)	文章の内容を理解し、図のそれぞれのマークが何の魚の動きを表しているかを選ぶ。	文章の内容を捉えることができるかどうかをみる。	35.2
5	6(2)	新聞記事から必要な情報を読み取り、条件に合わせてまとめて書く。	新聞記事を読み、必要な情報を見付け、条件に合わせてまとめることができるかどうかをみる。	30.6

いずれの学年においても、**言葉に着目して文章を読み取ったり表現したりすることについて**課題がみられた。

(分析・考察)

4年生の大問5(2)は、同じ場所をすみ分けながら共存している川魚の関係について書かれた文章を読み、その関係を表した図から、使われている記号がどの魚を表すのかを問う問題であった。適切なものを選ぶためには、そのことが文章のどこに書かれているかが分かり、言葉の意味や働きに着目して、言葉と言語の関係を適切に捉えながら読むことが必要である。5年生の大問6(2)においては、必要な情報は取り上げられているが、決められた文字数内にまとめて書くことができなかったと思われる割合が27.5%、無解答の割合が23.8%であった。上記とは別に、4年生の主語と述語の関係を捉える問題において、正答率が28.7%であったことから、**言葉と言語の関係に注目して、内容を正確に読み取る力や情報を精選して文を構成する力が十分身に付いていないことがうかがえる。**

(学習改善のポイント)

文章を読んだり、書いたり、話したり、聞いたりするときは、言葉に注目して、その言葉の意味や働き、使い方を確認しながら、正確に理解し適切に表現する力を高めていきたい。



国語科では

話し手や書き手の伝えたいことを捉えたり、自分の考えや思いを表現するとき
は、言葉に注目して、その言葉の意味や働き、使い方を確認しながら、**吟味
することが大切です。**

必要だと思う文を選んでみたけど、
一文にいろいろなことが書かれている
から、読んでいて混乱するな。

今回は、それぞれの文から、
知りたいことに関する項目ご
とに分けて整理すると、分かり
やすくなったよ。

オイカワ	カワムツ	オイカワ	何
初夏			いつ
岸より	川の岸近く	中流	どこ
集まる	餌を食べている	すみ分けている	どうする

情報を整理すると分かりやすくなりますね。

- 👉 当てはまる言葉に線や印を付ける
- 👉 表や図にかいてみる

いろいろな方法を試してみて、自分が
分かりやすい方法を見付けられるとい
いですね。

文章を読んで、 必要な情報を整理する

・オイカワとカワムツは中流に住む魚だが、
くずりあっておたがいにくみわけている。
・カワムツの行動範囲はく川の岸近くで流れ
てくる餌を食べている。
・初夏になってく瀬の中央にいたオイカワは
く岸寄りに集まる。

『川の自然を残したい』には、カワムツとオ
イカワが、アユの移動
によって住むところを
変えることが書かれ
ていたよ。詳しく読ん
でみよう。

まずは、どこにどのようなことが書かれている
か、**大体をつかみましょう。**文の中の、**主語
になる言葉や述語になる言葉**を正確に読
み取ることが大切です。

Point

複数の文を読んで、 必要な情報をまとめ直す

発見されたのは、約一億一〇〇万
年前のもので、長さ五センチメートル、
重さ十グラムの、きょうりゅうのたま
ごの化石としては、世界で最も小さい
たまごの化石である。

「特ちょう」を表す
言葉って？

このたまごにしか言えない
特ちょうが強調される
まとめ方にしたいな。

主語はどんな言葉にしたら
いいかな。

取り上げる**順番**を考えたり、一文の中で、
同じ言葉を繰り返さないようにしたりする
と、すっきりして分かりやすくなったよ。

Point

- 文を組み立てるときは、言葉の意味や働き、使い方等
を意識して、文を見直しましょう。
- 👉 主語や述語は適切な言葉になっているかな
- 👉 言葉の使い方は、相手や目的に合ったものになっ
ているかな
- 端末を使うと、友達と確認しやすくなるので、文を見直す
ときに有効ですね。

たけるさんは、二つの新聞記事を読み、それぞれの記事から、
発見されたたまごの化石の特ちょうを取り上げて書くことにし
ました。

☆目的
発見されたきょうりゅうのたまごの化石の特ちょうに
ついてまとめる

【一つ目の新聞記事に書かれている特ちょう】
・長さ五センチメートル
・きょうりゅうのたまごの化石としては世界で最も小
さい

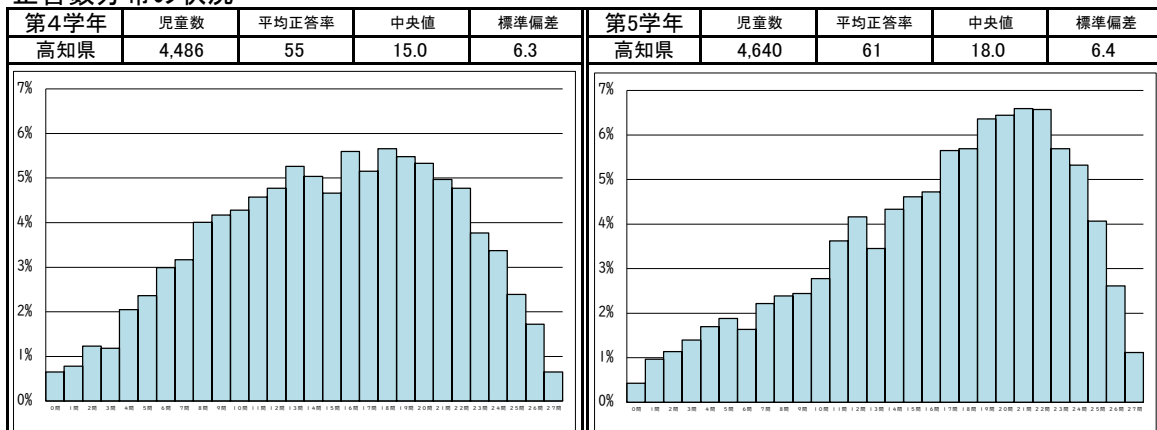
【二つ目の新聞記事に書かれている特ちょう】
・約一億一〇〇万年前のもの
・重さは十グラム

小学校 算数

(2) 小学校算数

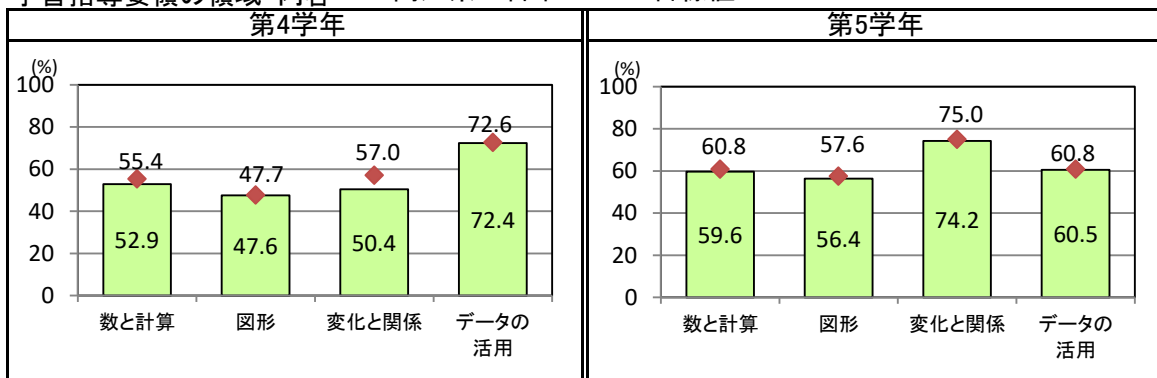
【分類・区別の状況】

正答数分布の状況

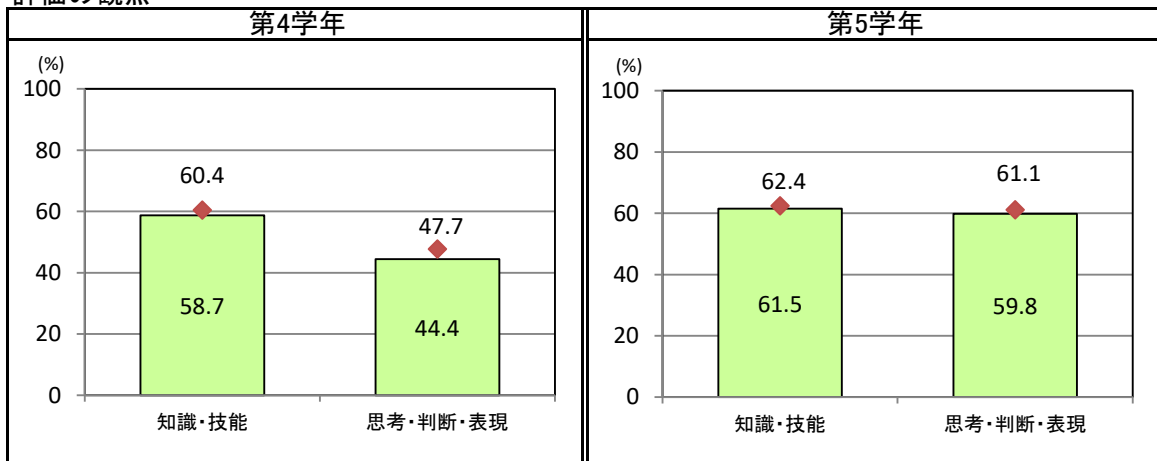


学習指導要領の領域・内容 ■ 高知県正答率

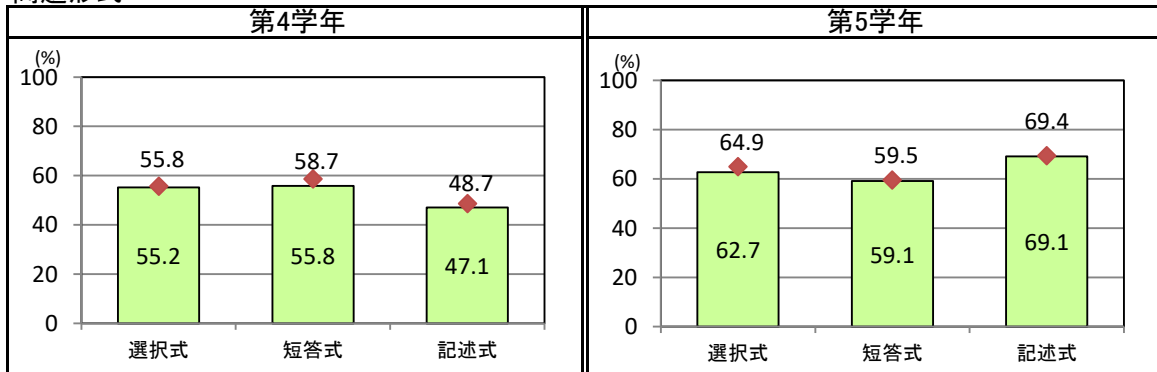
◆ 目標値



評価の観点



問題形式



令和6年度高知県学力定着状況調査
設問別調査結果[小学校算数4年]

通し 番号	大 問	小 問	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				評価の観点		問題形式			高知県		目標 値 (%)
					数 と 計 算	図 形	変 化 と 関 係	デ ー タ の 活 用	知 識 ・ 技 能	思 考 ・ 判 断 ・ 表 現	選 択 式	短 答 式	記 述 式	正 答 率 (%)	無 解 答 率 (%)	
1	1	1	56万×24億を計算する。	万、億の単位について理解し、大きな数のかけ算のしかたを理解している。	○				○			○		29.5	5.6	41.1
2	1	2	1344兆÷24万を計算する。	兆、万の単位について理解し、大きな数のわり算のしかたを理解している。	○				○			○		23.4	14.5	35.9
3	2	1	ねだんを切り上げて、およその代金を計算する式をたてる。	もとの数を切り上げて式を立てることができる。	○				○			○		56.7	8.5	57.0
4	2	2	ねだんを切り捨てて、およその代金を計算する式をたてる。	もとの数を切り捨てて式を立てることができる。	○				○			○		60.3	13.6	60.6
5	2	3	福引きができない理由を、およその代金を用いて説明する。	概数を用いた計算の答えについて、目的に応じて正しく見積もることができる。	○				○				○	25.1	17.3	25.4
6	3	1	3.7+4.52を計算する。	小数第一位+小数第二位の計算ができる。	○				○			○		81.5	1.6	79.4
7	3	2	8-0.71を計算する。	整数-小数第二位の計算ができる。	○				○			○		73.2	3.1	70.5
8	3	3	6+4×13を計算する。	四則の混合した式の計算ができる。	○				○			○		46.0	2.7	46.3
9	3	4	465÷18を、あまりも出して計算する。	3けた÷2けた=2けた(余りあり)の計算ができる。	○				○			○		52.0	10.5	60.1
10	4	1	2.5, 0.64は、0.01を何こ集めた数か答える。	小数の意味を理解し、もとにする数のいくつかで表すことができる。	○				○			○		66.0	3.2	64.1
11	4	2	小数のひき算の筆算のまちがいを、「位」という言葉を使って説明する。	小数のひき算の筆算のしかたについて正しく理解し、間違いを説明することができる。	○				○				○	69.1	7.9	71.9
12	5		式の意味を言葉で表したものと、正しいものを選ぶ。	式の意味を正しくとらえることができる。	○				○	○				51.9	2.5	52.2
13	6		ある直線と垂直な直線を選ぶ。	直線の垂直の関係について理解している。		○			○		○			64.5	1.7	60.1
14	7	1	図の角のおよその大きさを選ぶ。	180°を超える角の大きさについて理解している。		○			○		○			50.9	2.2	50.7
15	7	2	分度器を使って、180°より大きい角の大きさを求める。	180°を超える角について、分度器を用いて測定することができる。		○			○			○		24.4	2.7	28.5
16	8	1	向かい合った角の大きさが等しい四角形を選ぶ。	いろいろな四角形の角の性質について理解している。		○			○		○			48.5	2.5	48.8
17	8	2	対角線が垂直になる四角形を選ぶ。	いろいろな四角形の対角線の性質について理解している。		○			○		○			51.2	3.8	51.5
18	9		平行四辺形をかくときに使った平行四辺形の持ちようを選ぶ。	平行四辺形の作図のしかたを、平行四辺形の性質をもとに考えることができる。		○			○	○				46.3	3.5	46.6
19	10	1	□を求める式を選ぶ。	比例関係にある二つの数量について、基準量を求める式をたてることができる。			○		○		○			70.9	3.8	78.2
20	10	2	ふくろ入りのクッキーの数を求める。	二つの数量の関係と別の二つの数量の関係について、基準量を決め、数量を求めることができる。			○		○			○		35.3	8.5	54.0
21	11	1	30円を1とみたと、90円の大きさを答える。	割合のしくみについて理解している。			○		○			○		70.1	14.0	70.4
22	11	2	割合を使つたくらべ方について説明する。	比べ方について、差を用いる場面と割合を用いる場面について説明することができる。			○		○			○		25.2	11.0	25.5
23	12	1	表のAにあてはまる数を答える。	二次元の表の合計欄の数が、それぞれの項目の合計と一致することを理解している。				○	○			○		77.7	9.0	77.9
24	12	2	表から、一番多いのはどんな場所でどんな人がした人かを答える。	二次元の表を正しく読み取ることができる。				○	○			○		77.7	9.8	78.0
25	13	1	折れ線グラフから、8月の気温を答える。	折れ線グラフから数値を読み取ることができる。				○	○			○		83.3	10.6	83.5
26	13	2	折れ線グラフから、気温の上り方が一番大きい期間を答える。	折れ線グラフから、変わり方を読み取ることができる。				○	○			○		65.4	11.2	65.7
27	13	3	グラフからわかることとして正しいものを選ぶ。	折れ線グラフと棒グラフの複合グラフから、傾向を読み取ることができる。				○		○	○			57.7	12.5	58.0

令和6年度高知県学力定着状況調査
設問別調査結果[小学校算数5年]

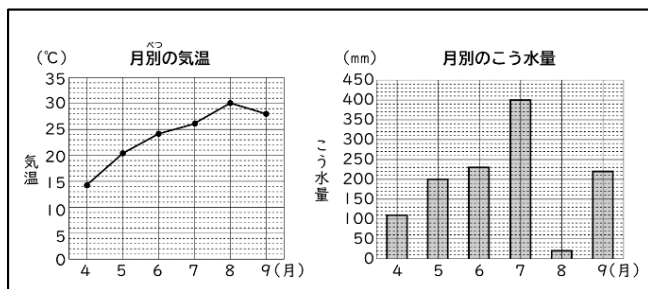
通し 番号	大 問	小 問	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				評価の観点		問題形式			高知県		目標 値（％）
					数と 計算	図 形	変 化 と 関 係	デ ー タ の 活 用	知 識 ・ 技 能	思 考 ・ 判 断 ・ 表 現	選 択 式	短 答 式	記 述 式	正 答 率 （ ％ ）	無 解 答 率 （ ％ ）	
1	1		3÷0.6の式で求められる問題を選ぶ。	小数の除法の意味に着目し、日常生活の事象と結びつけることができる。	○					○	○			36.2	0.5	41.4
2	2	1	2.6×1.05を計算する。	小数どうしの乗法の計算ができる。	○				○			○		62.1	1.0	62.3
3	2	2	0.52×3.2を計算する。	小数どうしの乗法の計算ができる。	○				○			○		70.9	1.3	71.1
4	2	3	48÷0.15を計算する。	整数÷小数の計算ができる。	○				○			○		41.6	4.1	41.9
5	2	4	5/18+1/6を計算する。	分母が異なる分数の加法の計算ができる。	○				○			○		68.2	3.8	68.7
6	2	5	7+4×1.6を計算する。	四則の混合した式の計算ができる。	○				○			○		34.9	2.5	40.0
7	2	6	6.88÷3.2をわり切れるまで計算する。	小数どうしの除法の計算ができる。	○				○			○		64.7	5.0	66.9
8	3	1	□を求める式の意味について、空欄にあてはまる数を与える。	小数どうしの乗法について理解している。	○				○			○		64.4	4.2	64.7
9	3	2	小数どうしのかけ算について、空欄にあてはまる数を与える。	小数どうしの乗法を、かけ算の性質を利用して考えることができる。	○				○			○		37.2	5.7	37.5
10	3	3	1.3×2.4の筆算のまちがいを説明する。	小数どうしの乗法の筆算のしかたを理解している。	○					○			○	81.2	6.0	81.4
11	4		量をもっとも多い飲み物の種類を選ぶ。	分数と小数の大きさを理解し、比べることができる。	○				○		○			72.8	0.7	73.1
12	5	1	空欄にあてはまるものを選ぶ。	公倍数について理解している。	○				○		○			83.2	1.1	83.4
13	5	2	4回目に同時に手をたたくときの数を答える。	公倍数を利用して数を求めることができる。	○				○			○		57.1	3.4	57.4
14	6		2つの合同な台形を合わせてつくることのできる形を2つ選ぶ。	合同な図形の性質を理解し、他の図形をつくることのできる。		○				○	○			34.3	2.5	38.1
15	7	1	五角形の角の大きさの和を求める式について、あてはまる数を与える。	五角形の内角の和を、三角形に分けて考えることができる。		○			○			○		82.3	2.4	79.8
16	7	2	七角形の角の大きさの和について、空欄にあてはまる数と式を答える。	多角形の内角の和の性質を用いて、七角形の角の大きさの和を求める式を立てることができる。		○			○			○		78.6	2.8	77.5
17	8	1	たて、横、深さが10cmの入れ物の容積は何Lか答える。	容積の求め方と単位を理解している。		○			○			○		21.0	3.8	21.3
18	8	2	教室の水そうのおよその容積を選ぶ。	容積の単位の量感を理解している。		○			○		○			37.2	2.3	44.1
19	9	1	体積を求める式に合う考えを選ぶ。	直方体を組み合わせた形の立体の体積を、直方体の体積の和で考えることができる。		○				○	○			75.8	2.1	76.0
20	9	2	体積の求め方の考えに合う式を答える。	直方体を組み合わせた形の立体の体積を、直方体の体積の差で考えることができる。		○				○		○		65.8	5.4	66.1
21	10	1	表にあてはまる数の組み合わせを選ぶ。	比例の関係について理解している。			○		○		○			87.1	3.1	89.6
22	10	2	はりかねが15mのとき、重さを求める式と答えを書く。	比例の関係を利用して、値を求めることができる。			○		○			○		74.1	7.2	74.4
23	10	3	○が□に比例しているものを選ぶ。	数の変化のようすから、比例しているかどうかを判断することができる。			○			○	○			78.5	4.8	78.8
24	11	1	1か月に借りた本の冊数の平均を答える。	平均を求めることができる。				○	○			○		72.5	6.3	72.8
25	11	2	平均を求める式が表しているものを選ぶ。	平均を求める式の意味を理解している。				○	○		○			59.4	7.0	59.6
26	11	3	平均を使って、何日で読み終わるかを答える。	平均を利用して、全体の量を予測することができる。				○		○		○		49.6	11.9	49.9
27	12		1分間にコピーしたまい数を計算し、AとBどちらが速いかを説明する。	単位量あたりの大きさについて理解し、大きさを比較することができる。			○			○			○	57.0	12.3	57.3



これまでの授業改善からみられる成果

第4学年

データの活用領域 正答率72.4%



4年生では、データの活用領域で正答率が7割を超え、成果がみられている。このことから、グラフを読み取る基本的な力の定着が図られていることがうかがえる。今後は、問題解決にデータを活用することができる力をさらに伸ばしていきたい。

第5学年

大問7(2)正答率78.6%

【みなさんの考え】

三角形が1つずつ増えていくから、角の大きさの和は $\triangle$ ずつ増えていきます。
七角形には三角形が5つできるので、七角形の角の大きさの和は $\triangle$ = 900° で、900° になります。

5年生では、多角形の内角の和を求める問題で成果がみられている。単に答えを求める問題ではなく、なぜそうなるのかを数と式を用いて説明する問題であったが、正答率は約8割であった。これは、問題解決の過程を振り返り、そのような答えになった根拠を数や式などを用いて説明する授業づくりが進んできた成果だと考えられる。



課題・今後の学習改善に向けて

学年	問題番号	問題の概要	出題の趣旨	高知県正答率 (%)
4	10(2)	ふくろ入りのクッキーの数を求める。	二つの数量の関係と別の二つの数量の関係について、基準量を決め、数量を求めることができる。	35.3
4	11(2)	割合を使った比べ方について説明する。	比べ方について、差を用いる場合と割合を用いる場面について説明することができる。	25.2
5	1(1)	$3 \div 0.6$ の式で求められる問題を選ぶ。	小数の除法の意味に着目し、日常生活の事象と結びつけることができる。	36.2

箱入りのクッキーの数は24こで、これはかん入りのクッキーの数の2倍です。かん入りのクッキーの数は、ふくろ入りのクッキーの数の3倍です。ふくろ入りのクッキーの数は、何こですか。答えを書きましょう。



答え 4こ

(分析・考察)

いずれの学年においても、知識・技能を活用して解決することに課題がみられた。4年生の大問10(2)では、

- ①かん入りクッキーの数の2倍が、箱入りの24個であることから、かん入りクッキーの数を求める
 - ②①で求めたかん入りクッキーの数12個は、ふくろ入りの3倍であることからふくろ入りのクッキーの数を求める
- という2つの段階が必要である。

もしも、「箱入りのクッキーの数は24こで、かん入りのクッキーの2倍です。かん入りのクッキーの数は何こですか。」という問題であれば、もっと多くの児童が正答にたどり着いたのではないだろうか。このように、場面が少し複雑になると解決が難しいという状況がうかがえる。

(学習改善のポイント)

計算する、立式するといった基礎的・基本的な内容の習得を図るとともに、日常生活の問題や、2段階で解決するといった少し複雑な場面に挑戦してみることで、問題を解決する力を伸ばすことができる。場面が変わっても活用できる知識及び技能や、思考力・判断力・表現力の向上を目指したい。

習得



活用

知識及び技能を
活用して思考する

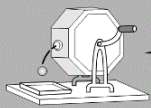


算数科では

「理解していること・できること」を活用しながら、日常生活や算数の課題を解決することを大切にしています。その際、**判断した理由を説明することや、数の関係を整理することが重要です。**

日常生活の課題を解決する

代金の合計が 1000 円ごとに、



福引きが 1 回
できるよ！

1まい38円の画用紙を18まい買います。
この時、福引きができるかどうかをたしかめます。



福引きはできるの？できないの？

習得

がい数
切り上げ
切り捨て
四捨五入
見積もる

理解していること
・できること



判断した理由を説明することが大切です。そうすることで、意味理解が深まります。

がい数を使えば、暗算でだいたい
何円になるのか分かるよ。



活用

切り上げて考えて計算してみると、
 $40 \times 20 = 800$ で、800円です。
1000円をこえないから福引きはできないよ。

どうして、できないと言えるのですか？



だって、切り上げて見積もっても800円になる
ということは、 38×18 を実際に計算して
もぜったいに800円よりは大きくならないよ。



なるほど、切り上げているという
ことは、本当の数より大きくして
考えてるもんね。



がい数って便利だね。
買い物をするときに使えるね。



**使える力に
レベルアップ！**

がい数
切り上げ
切り捨て
四捨五入
見積もる

理解していること
・できること

算数の課題を解決する

- 1 mの重さが 3 gの赤いリボンがあります。
この赤いリボン0.6mの重さは何gですか。
- 青いリボンの長さは 3 mです。赤いリボンの長さは、青いリボンの
長さの0.6倍です。赤いリボンの長さは何mですか。
- 青いリボンの長さは 3 mです。赤いリボンの長さは0.6mです。
赤いリボンの長さは、青いリボンの長さの何倍ですか？
- 青いリボンの長さは 3 mです。赤いリボンの長さは0.6mです。
青いリボンの長さは、赤いリボンの長さの何倍ですか。

計算が
できる

数直線
に整理

使える場面が
分かっている

使える力にレベルアップ！

**数直線に表すことで、数の
関係が整理できます。**



3 ÷ 0.6の式で求められるのはどの問題？

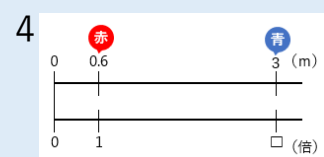
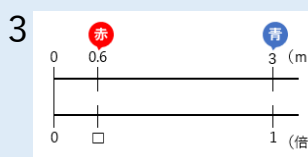
1と2はかけ算だよ。3と4のどちらかな？



数直線に表してみると、
はっきりするんじゃないかな？



青いリボンと赤いリボンのどちらの長さを
1とみるかに気を付けて数直線に表と・・・



4は赤いテープが1とみる大きさだから、
かけ算の式にすると $0.6 \times \square = 3$
 $\square = 3 \div 0.6$
3 ÷ 0.6で求められるのは、4の問題だ！

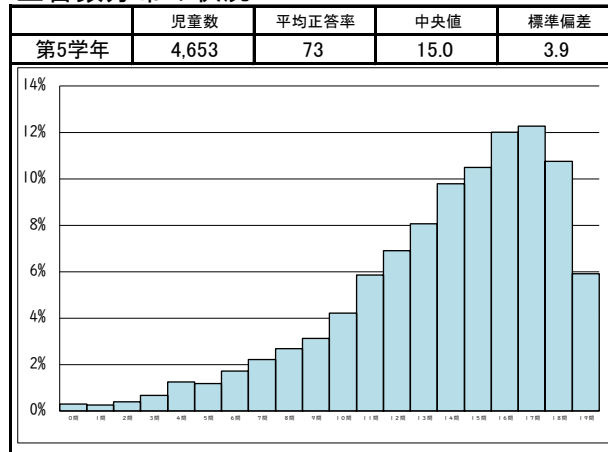


小学校 理科

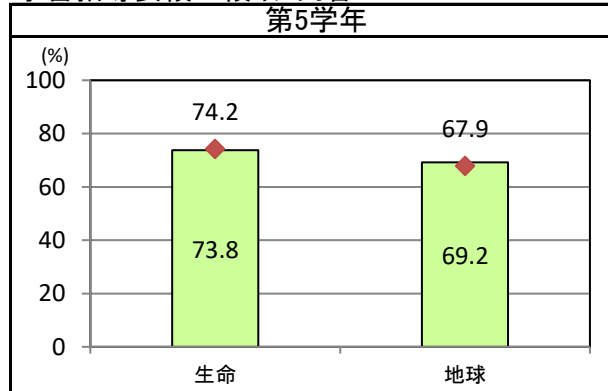
(3) 小学校理科

【分類・区分別の状況】

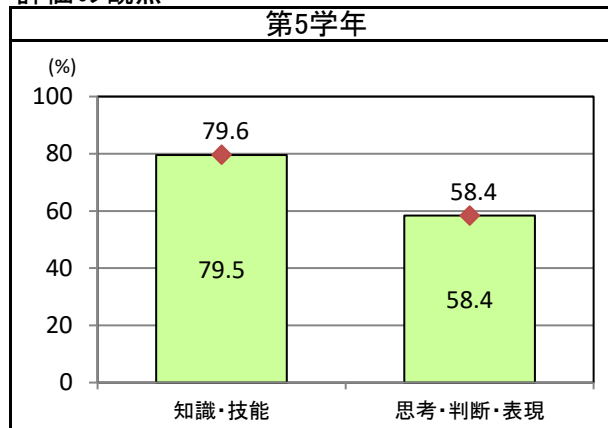
正答数分布の状況



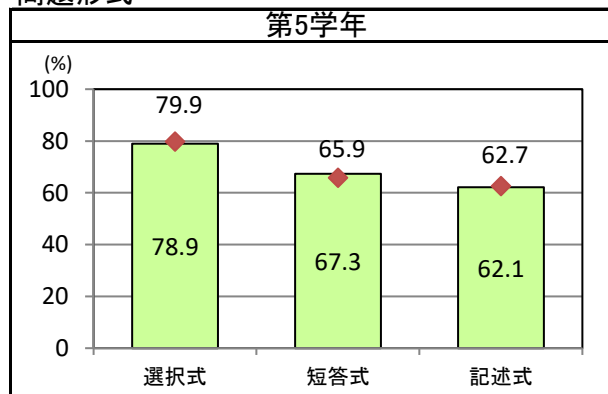
学習指導要領の領域・内容 ■ 高知県正答率 ◆ 目標値



評価の観点



問題形式



令和6年度高知県学力定着状況調査
設問別調査結果〔小学校理科5年〕

通し 番号	大 問	小 問	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等		評価の観点		問題形式			高知県		目標 値（％）
					生 命	地 球	知 識・ 技 能	思 考・ 判 断・ 表 現	選 択 式	短 答 式	記 述 式	正 答 率 （％）	無 解 答 率 （％）	
1	1	1	デンプンという言葉に答える。	種子にふくまれている発芽に必要な養分がデンプンだと理解している。	○		○			○		76.6	3.6	72.5
2	1	2	空気という言葉に答える。	実験手順から、調べたい条件を判断することができる。	○			○		○		56.0	1.5	56.6
3	1	3	正しく調べることができない実験とその理由を選ぶ。	実験の計画を検討することができる。	○			○		○		27.9	0.5	28.5
4	1	4	発芽後のインゲンマメから落ちたものを選ぶ。	発芽後の子葉について理解している。	○		○		○			82.6	0.7	83.0
5	1	5	肥料が成長に必要な条件だとわかるのはちの組み合わせを選び理由に答える。	植物の成長に日光と肥料が必要であることを調べることができる条件を判断できる。	○			○			○	44.9	0.6	45.6
6	2	1	アサガオの受粉後のおしべを選ぶ。	アサガオの花のつくり、おしべ、めしべについて理解している。	○		○		○			61.8	0.5	65.9
7	2	2	受粉という言葉に答える。	受粉について理解している。	○		○			○		87.0	2.5	87.4
8	2	3	けんぴ鏡の正しい使い方を選ぶ。	けんぴ鏡の正しい使い方を理解している。	○		○		○			78.2	0.5	78.7
9	2	4	つばみにふくろをかぶせる理由を選ぶ。	実験手順の意味を理解している。	○		○		○			81.8	0.6	82.3
10	2	5	実験の結果にあてはまる言葉を選ぶ。	実験の結果について理解している。	○		○		○			65.3	0.7	65.9
11	3	1	たいせきという言葉に答える。	流れる水の働きについて理解している。		○	○			○		55.4	3.9	52.2
12	3	2	雨量と水位の関係について、資料から読み取れる結果を選ぶ。	観察結果から、雨量と水位の関係を判断することができる。		○		○	○			65.2	0.7	66.3
13	3	3	西から東へ天気に変化することを答える。	観察結果の図から、天気の変化の規則性を判断し表現している。		○		○		○		82.2	2.1	77.7
14	3	4	天気が晴れと予想した理由を選ぶ。	観察結果の図から、次の日の天気の予想を判断することができる。		○		○	○			74.1	1.1	75.5
15	4	1	メダカのおすの特徴に答える。	メダカのおすとめすの見分け方を理解している。	○		○				○	79.2	2.8	79.7
16	4	2	メダカがたまごを産む場所を選ぶ。	メダカがたまごを産む場所について理解している。	○		○		○			93.9	0.7	94.2
17	4	3	メダカのおすとめすの役割を選ぶ。	メダカの受精について理解している。	○		○		○			93.4	1.1	93.7
18	4	4	メダカのたまごが育つ順に並べかえる。	メダカのたまごの成長のようすについて理解している。	○		○		○			92.8	0.9	93.1
19	4	5	養分という言葉に答える。	子メダカについて理解している。	○		○			○		85.8	2.2	86.3



第 5 学年



これまでの授業改善からみられる成果

3 (3) (4)

りかさんは、次の日から、午前 12 時の北九州、京都、東京の天気の様子をまとめることにしました。

各地の天気	北九州の天気	京都の天気	東京の天気
4月26日	雨	曇り	晴れ
4月27日	曇り	雨	曇り
4月28日	晴れ	曇り	雨
4月29日	晴れ	晴れ	曇り

雲が (A) から (B) へ動いていくので、
天気も (A) から (B) へ変わっていくようだよ。



(3) りかさんの話していることの (A), (B) にあてはまる方位は何ですか。それぞれの方位を書きましょう。

[解答] A : 西、B : 東

雲の動きから、これからの天気も予想できそうだね。
4月30日の北九州は晴れになりそうだね。



りかさんたちは、4月30日の北九州の天気を晴れと予想しました。

(4) 4月30日の北九州の天気を晴れと予想した理由として、正しいものはどれですか。下の 1 から 4 までの中から 1 つ選んで、その番号を書きましょう。

- 4月28日、4月29日の2日も晴れていて、晴れが続くから。
- 4月29日の雲画像で南側に雲がないので、晴れが続くから。
- 4月29日の雲画像で西側に雲がないので、晴れが続くから。
- 4月29日の京都が晴れなので、晴れが続くから。

(分析・考察)

複数の資料を読み取ることに成果がみられている。具体的には次の点である。

- * 天気はどの方位からどの方位へ変わっていくのか規則性を見いだす
- * ある地点の天気を、理由とともに予想する

これは、数日間の雲画像や天気の移り変わりなど複数の資料から、時間の経過と雲の変化(移動)を関係付け、規則性を見いだすことができているということである。

データや実験結果を“事実”として扱い、それを踏まえて考察する授業が充実していることがうかがえる。

R6 3 (3)
高知県82.2
↑
類似問題
R5 1 (2)②
高知県74.3



課題・今後の学習改善に向けて

学年	問題番号	問題の概要	出題の趣旨	高知県正答率(%)
5	1 (3)	正しく調べることができない実験とその理由を選ぶ。	実験の計画を検討することができる。	27.9
5	1 (5)	肥料が成長に必要な条件だとわかるはちの組み合わせを選び理由を答える。	植物の成長に日光と肥料が必要であることを調べることで判断できる。	44.9

(分析・考察)

実験計画を立てるためには、条件をそろえる必要があることは理解できているが、選択肢がない状態で、「変える条件」や「変えない条件」を自分で設定し、実験計画を立てることには弱さがみられる。このことから、既習を活用して必要な条件を挙げ、実験が成り立つよう整理する学習活動が十分に行われていないことが考えられる。



理科では

問題を解決するためには、**どのような観察・実験を行ったらよいか、解決方法を発想すること**が求められます。その際、よりよい実験計画となるように、他者と検討し、必要に応じて修正することが大切です。

問題を解決する過程

自然事象への働きかけ

問題の設定

予想・仮説の設定

観察・実験の計画

観察・実験

結果の整理

考察
結論の導出

次の
問題解決の過程

1班の育てているトマト、ちっとも大きくならない。



他の班と何が違うのかなあ？

問題：植物が大きく成長するには何が必要だろうか？

条件を整理して実験を計画しよう

「発芽」の時は、いくつかの条件をあげて、1つだけ変えるというやり方だったな。
(インゲンマメ)



「発芽」のときと同じように、条件を考えなくちゃ。表を作って整理してみよう！



そらさん

これまでに経験した活動を思い出して、自分が考えやすい方法で整理してみよう！



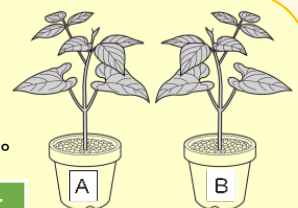
変える条件と
変えない条件を
何にしたらいい
だろう…



りかさん

「植物が大きく成長するには肥料が必要か」についての話し合い

「肥料が必要か」を確かめるためには、肥料を入れた鉢と、肥料を入れていない鉢が必要だね。入れる方をA、入れない方をBにしよう。



	Aの鉢	Bの鉢
変える条件：肥料	あり	なし
変えない条件：光	あり	なし

変える条件と
変えない条件で
表にしてみたよ。

そらさんの計画のままでは、正しい実験結果が得られそうにないのですが、大丈夫ですか？

それから条件は、肥料と、光の2つだけでいいですか？



私は、そらさんの計画とはBの鉢の部分が変わります。肥料が必要かを調べているんだから、光は両方とも「あり」になるのでは？

それから、水も変えない条件の方に加えました。

	Aの鉢	Bの鉢
変える条件：肥料	あり	なし
変えない条件：光、水	あり	あり



～さらに！身の回りの生活と関連させてみよう～

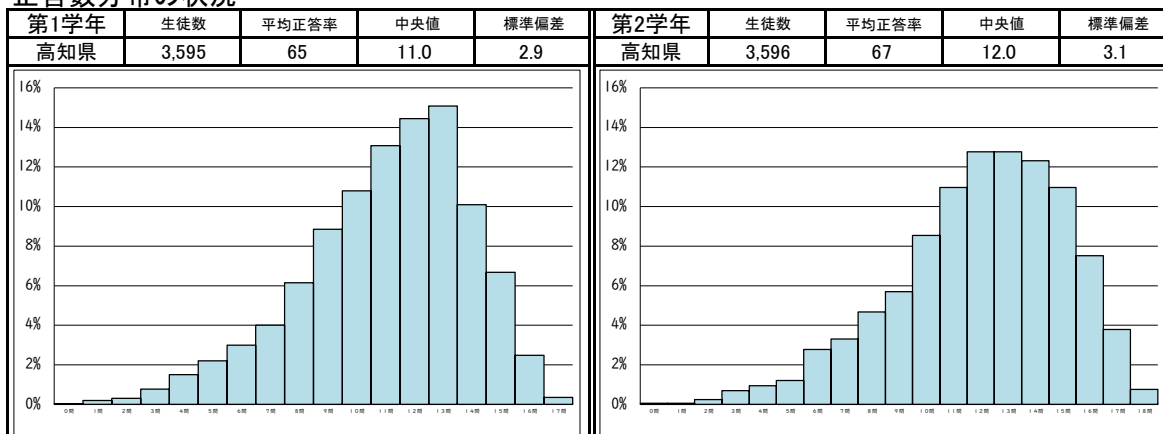
例) 野生の植物には、肥料をあげていないけど、大きくなるのはなぜだろう。

中学校 国語

(4) 中学校国語

【分類・区別の状況】

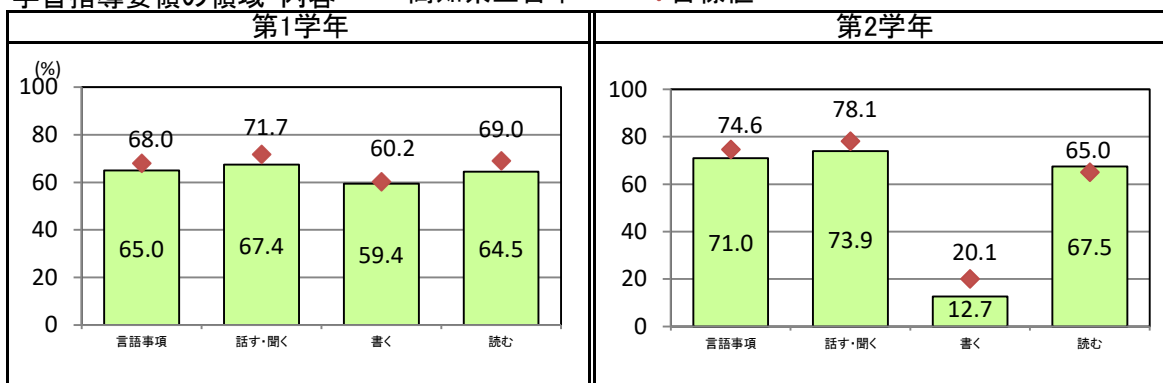
正答数分布の状況



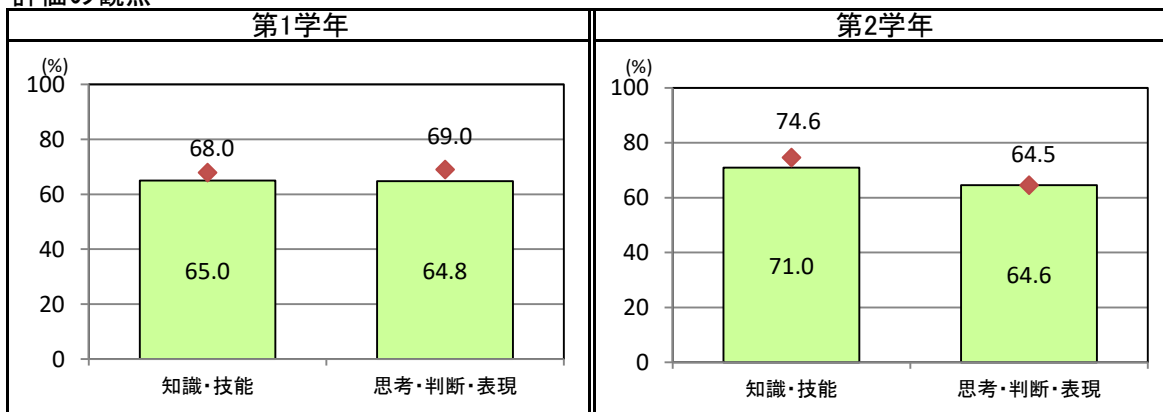
学習指導要領の領域・内容

■高知県正答率

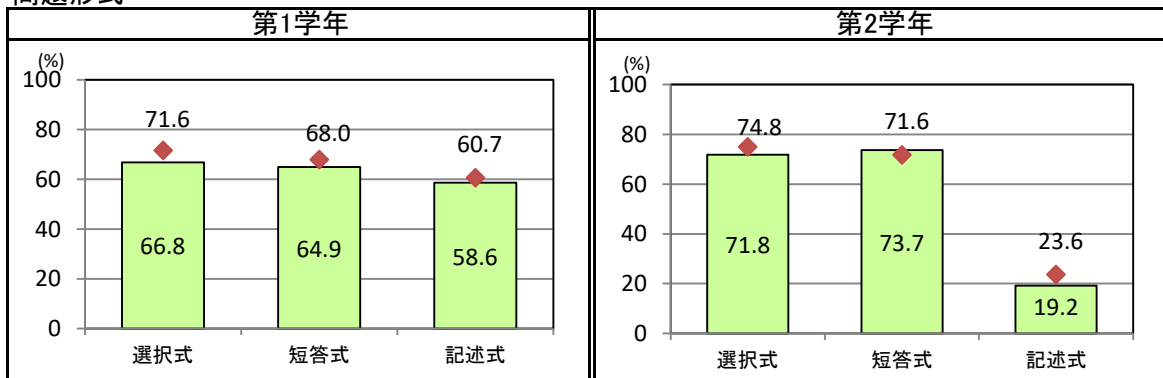
◆目標値



評価の観点



問題形式



令和6年度高知県学力定着状況調査
設問別調査結果[中学校国語1年]

通し 番号	大 問	小 問	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				評価の観点		問題形式			高知県		目 標 値 （ ％ ）
					言語 事項	話す こと・ 聞くこと	書く こと	読む こと	知識・ 技能	思考・ 判断・ 表現	選択 式	短答 式	記述 式	正 答 率 （ ％ ）	無 解 答 率 （ ％ ）	
1	1	1	話し手の話し方として適切なものを選ぶ。	考えや根拠が明確になるように、話の構成を考えることができるかどうかをみる。		○				○	○			50.1	0.1	54.9
2	1	2	話し手が話した内容として適切なものを選ぶ。	必要に応じて記録しながら話の内容を捉えることができるかどうかをみる。		○				○	○			82.5	0.1	86.2
3	1	3	司会者の話し合いの進め方の工夫として適切なものを選ぶ。	話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめることができるかどうかをみる。		○				○	○			69.7	0.3	74.1
4	2	1①	漢字を正しく読む。(交換)	第1学年までに学習した漢字を正しく読むことができるかどうかをみる。	○				○			○		98.7	0.5	99.8
5	2	1②	漢字を正しく読む。(煙)	第1学年までに学習した漢字を正しく読むことができるかどうかをみる。	○				○			○		96.7	0.7	98.4
6	2	2①	漢字を正しく書く。(批判)	小学校で学習した漢字を正しく書くことができるかどうかをみる。	○				○			○		26.3	9.7	30.5
7	2	2②	漢字を正しく書く。(吸う)	小学校で学習した漢字を正しく書くことができるかどうかをみる。	○				○			○		85.7	4.1	89.0
8	2	3	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して書く。	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読むことができるかどうかをみる。	○				○			○		10.2	7.7	13.1
9	2	4	文を単語に分けて抜き出して書く。	単語の種別について理解しているかどうかをみる。	○				○			○		72.6	2.3	76.9
10	3	1ア	傍線部の内容を説明する文の空欄にあてはまる適切な言葉を抜き出して書く。	必要な情報に着目して、内容を解釈することができるかどうかをみる。				○		○		○		66.2	4.3	65.1
11	3	1イ	傍線部の内容を説明する文の空欄にあてはまる適切な言葉を抜き出して書く。	必要な情報に着目して、内容を解釈することができるかどうかをみる。				○		○		○		62.5	7.7	70.9
12	3	2	本論の構成として適切なものを選ぶ。	文章の構成や展開について、根拠を明確にして考えることができるかどうかをみる。				○		○	○			58.1	0.2	62.6
13	3	3	文章の内容を表した図として適切なものを選ぶ。	必要な情報に着目して、内容を解釈することができるかどうかをみる。				○		○	○			41.4	0.6	49.5
14	4	1	文章中の空欄にあてはまる熟語として適切なものを選ぶ。	登場人物の様子について、描写を基に捉えることができるかどうかをみる。				○		○	○			93.2	0.3	95.9
15	4	2	傍線部の内容の説明を条件に沿って書く。	場面と場面、場面と描写などを結び付けて、内容を解釈することができるかどうかをみる。				○		○			○	57.8	8.0	61.1
16	4	3	登場人物の心情として適切なものを選ぶ。	登場人物の相互関係や心情について、描写を基に捉えることができるかどうかをみる。				○		○	○			72.4	0.7	78.2
17	5		複数の資料から読み取れることを条件に沿って書く。	複数の資料の内容を条件にしたがってまとめることができるかどうかをみる。			○			○			○	59.4	9.7	60.2

令和6年度高知県学力定着状況調査
設問別調査結果[中学校国語2年]

通し 番号	大問	小問	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等				評価の観点		問題形式			高知県		目標 値 (%)	
					言語 事項	話す こと・ 聞くこと	書く こと	読む こと	知識・ 技能	思考・ 判断・ 表現	選択 式	短 答 式	記 述 式	正 答 率 (%)	無 解 答 率 (%)		
1	1	1	話し手の発言についての説明として適切なものを選ぶ。	立場や考えが明確になるように、話の構成を工夫することができるかどうかをみる。		○				○	○				74.7	0.1	78.9
2	1	2	司会者の話し合いの進め方の工夫として適切なものを選ぶ。	互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、考えをまとめることができるかどうかをみる。		○				○	○				67.8	0.1	72.3
3	1	3	話し手が話した内容として適切なものを選ぶ。	論理の展開などに注意して話の内容を捉えることができるかどうかをみる。		○				○	○				79.3	0.5	83.2
4	2	1①	漢字を正しく読む。(概念)	第2学年までに学習した漢字を正しく読むことができるかどうかをみる。	○				○			○			78.3	2.4	82.3
5	2	1②	漢字を正しく読む。(叫ぶ)	第2学年までに学習した漢字を正しく読むことができるかどうかをみる。	○				○			○			98.6	0.3	99.7
6	2	2①	漢字を正しく書く。(規制)	第1学年までに学習した漢字を正しく書くことができるかどうかをみる。	○				○			○			23.8	21.3	27.9
7	2	2②	漢字を正しく書く。(痛み)	第1学年までに学習した漢字を正しく書くことができるかどうかをみる。	○				○			○			79.6	4.5	83.5
8	2	3①	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して書く。	歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読むことができるかどうかをみる。	○				○			○			82.3	3.0	83.0
9	2	3②	傍線部の行動の主語(動作主)として適切なものを選ぶ。	登場人物の行動について考えることができるかどうかをみる。				○		○	○				82.1	0.0	85.3
10	2	3③	文章の内容と合うものとして適切なものを選ぶ。	文章全体の内容を捉えることができるかどうかをみる。				○		○	○				53.0	0.2	59.1
11	3	1	傍線部の内容についての説明として適切なものを選ぶ。	文章の内容を捉えることができるかどうかをみる。				○		○	○				63.2	0.1	56.2
12	3	2ア	文章の内容をまとめた表の空欄にあてはまる適切な言葉を抜き出して書く。	複数の情報を整理して、内容を解釈することができるかどうかをみる。				○		○		○			91.9	3.1	73.1
13	3	2イ	文章の内容をまとめた表の空欄にあてはまる適切な言葉を抜き出して書く。	複数の情報を整理して、内容を解釈することができるかどうかをみる。				○		○		○			61.5	8.2	51.9
14	4	1	登場人物の心情として適切なものを選ぶ。	登場人物の言動に着目し、心情を捉えることができるかどうかをみる。				○		○	○				88.9	0.1	90.5
15	4	2	登場人物の心情として適切なものを選ぶ。	登場人物の言動に着目し、心情を捉えることができるかどうかをみる。				○		○	○				73.9	0.6	76.8
16	4	3	登場人物の行動の理由を条件に沿って書く。	登場人物の言動の意味について考えて、内容を解釈することができるかどうかをみる。				○		○			○		25.8	10.2	27.1
17	5	1	アドバイスをふまえた作品の改善点として適切なものを選ぶ。	漢字の行書の基礎的な書き方を理解しているかどうかをみる。	○				○		○				63.4	0.8	71.2
18	5	2	複数の資料から読み取れることを条件に沿って書く。	複数の資料の内容を条件に合わせてまとめることができるかどうかをみる。			○			○			○		12.7	13.7	20.1



これまでの学習改善からみられる成果

学年	問題番号	求められている資質・能力	出題の概要	高知県正答率(%)
1	3(1)ア	【思考・判断・表現】 構造と内容の把握（読むこと）	必要な情報に着目して、内容を把握する。	66.2
2	3(2)ア	【思考・判断・表現】 構造と内容の把握（読むこと）	必要な情報に着目して、内容を把握する。	91.9

文章の中の**必要な情報に着目して読み、内容を把握すること**について、過去の類似問題と比較すると改善がみられた。これは、集めた材料などについて分析する段落と意見を述べる段落などの、段落同士の関係を押さえて要旨を捉える学習活動を展開してきた成果だと考えられる。文章の内容を把握するために、必要な情報に着目して選び出す学習場面を設定することが、引き続き重要である。



課題・今後の学習改善に向けて

いずれの学年においても、**必要な情報に着目して内容を整理すること**について課題がみられた。

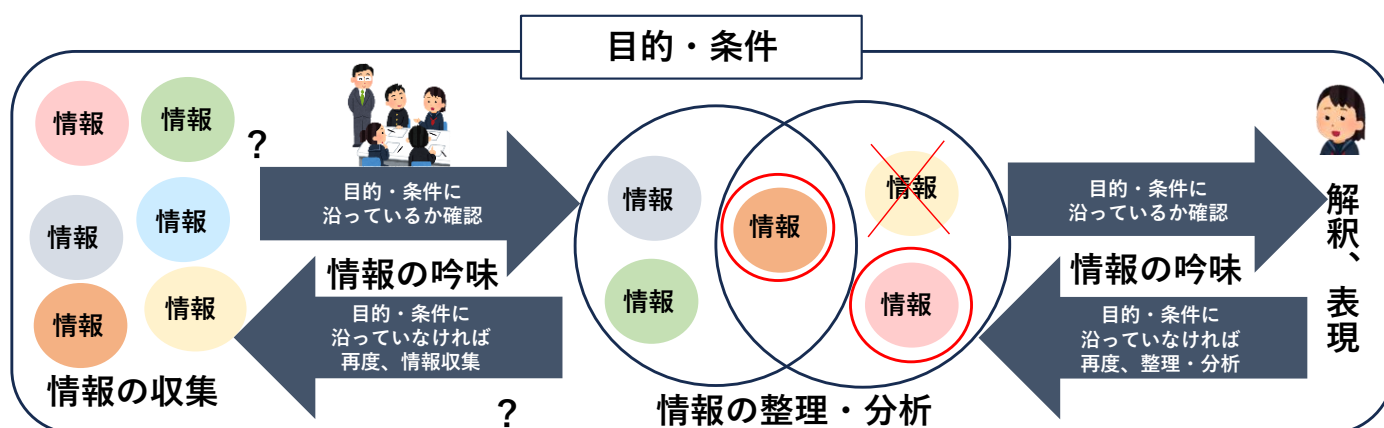
学年	問題番号	求められている資質・能力	出題の概要	高知県正答率(%)
1	3(3)	【知識及び技能】 情報の整理 【思考・判断・表現】 精査・解釈（読むこと）	目的に応じて必要な情報に着目して読み、内容を解釈する。	41.4
2	4(3)	【知識及び技能】 情報と情報との関係 【思考・判断・表現】 精査・解釈（読むこと）	登場人物の言動の意味について考えて読み、内容を解釈する。	25.8
2	5(2)	【知識及び技能】 情報と情報との関係 【思考・判断・表現】 考えの形成・記述（書くこと）	複数の資料の情報を条件に合わせてまとめて書く。	12.7

（分析・考察）

必要な情報に着目して文章の内容を把握したり、文章を書くための情報収集をしたりすることまではできている。しかし、**着目した情報から目的に応じて内容を解釈したり、収集した情報を条件に合うように書きまとめたりすること**においては十分でない。

（学習改善のポイント）

読む場面では、目的に応じた内容の解釈になっているのか、再度読み取った情報を比較・分類などして確認することが必要である。また書く場面では、複数の情報の中から意見を支える根拠を明らかにするなどして、目的に合わせて適切な情報が十分に書き表されているかどうか、推敲することが必要である。



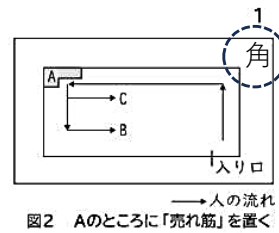
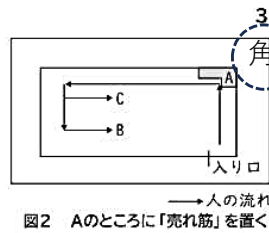


国語科では

必要な情報に着目して内容を整理し、**目的に沿って十分な情報が入っているか吟味することが大切です。**

「角辺りで『まだいいものがあるんだ』と変化すれば」とあるからやはりAの場所は3の図が正しいのでは。でも、「角にいいものがないと〜C方向へと戻り」という情報の「角」と3の図の「角」が一致しないのかな。

1の図だとAの場所が入り口からすぐ見えないから、角まで行ったときに「次の角まで見続ける」ことになるのでは。



【説明的な文章の内容の抜粋】
入り口から矢印の順番で品物を見た客が、角まで来て「もういいか」と見るのをやめるのを止めるためのテクニックである。角辺りで「まだいいものがあるんだ」と変化すれば、次の角まで見続けることになる。
角にいいものがないと、そこで丁度区切りになって、B方向へ行かずに、C方向へと戻り、別のフロアーに行ってしまうことがある。

本文の「角」という言葉に着目するとAの場所が分かってくるかも。

着目する情報を見極める

説明的な文章を読み、**売れ筋商品を配置するAの場所**を示した図と結び付けて内容を解釈する。

複数の情報を比較するなどして整理する

それぞれの文の情報と図の情報を比べて整理すると、1の図が適切なことが分かった。

読み取った内容について、目的に沿った解釈なのか、情報を整理して確認することが大切なんだね。

(こんな時に活用できそう!：取扱説明書などを読み、その製品の使い方が正しく理解できる。)

学習途中の課題を提示

1つ目は、戸畑祇園大山笠では、人々が「山笠」を肩に担いで練り歩くところです。2つ目は、昼は「のぼり」や「見送り」と呼ばれる丸い膜が山笠を彩りますが、夜は三角錐の形に組まれた提灯をまといます。提灯の明かりが、幻想的な風景を描き出します。



みんなの下書きの課題を文章で表してみたよ。目的に沿った情報が適切に入っているか推敲してみましょう。

先生が示したこの文章には、大山笠の特色として情報が適切に入っているかなあ。



Bに「他にはない魅力」という言葉があるよ。ここが大山笠の「全体の特色」なんじゃないかな。

目的に沿った情報が適切に入っているか確認する

大山笠全体の特色を表している情報を書く場合、夜の様子を具体的に表しているこの情報は必要ないのでは。

Aの「かき山」という言葉は、大山笠を端的に表す情報じゃないかな。

根拠が明確か推敲する

【Bの書籍】
どちらの山笠も趣が異なり、「博多祇園山笠」は・・・一方、「戸畑祇園大山笠」は、屋と夜でその姿を変えるところが、他にはない魅力である。昼には、金や銀の・・・飾りが、夜になると飾りは・・・幻想的な風景を描き出す。

【Aの書籍】
「山車」には大きく二種類あり、車輪がついて引張ることができる「ひき山」と、人々が肩に担いで練り歩く「かき山」に分けられる。前者は京都の祇園祭のものが有名で、後者は福岡の博多祇園山笠や戸畑祇園大山笠が有名である。

ポスターの下書きに、**戸畑祇園大山笠の説明**を次のことに気を付けて書く。
①「1つ目は、2つ目は」等、いくつか特色があるのか分かりやすく書く。
②【山笠に関する書籍】A・Bそれぞれから読み取れることを参考にして書く。
③ポスターを見た時に読みやすい文字数で書く。

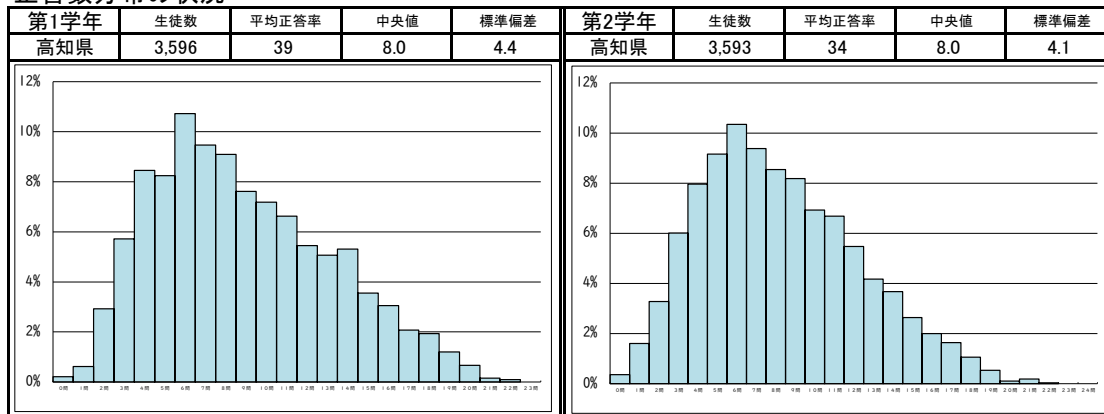
(こんな時に活用できそう!：複数の資料を活用してリーフレットを書くことができる。)

中学校 社会

(5) 中学校社会

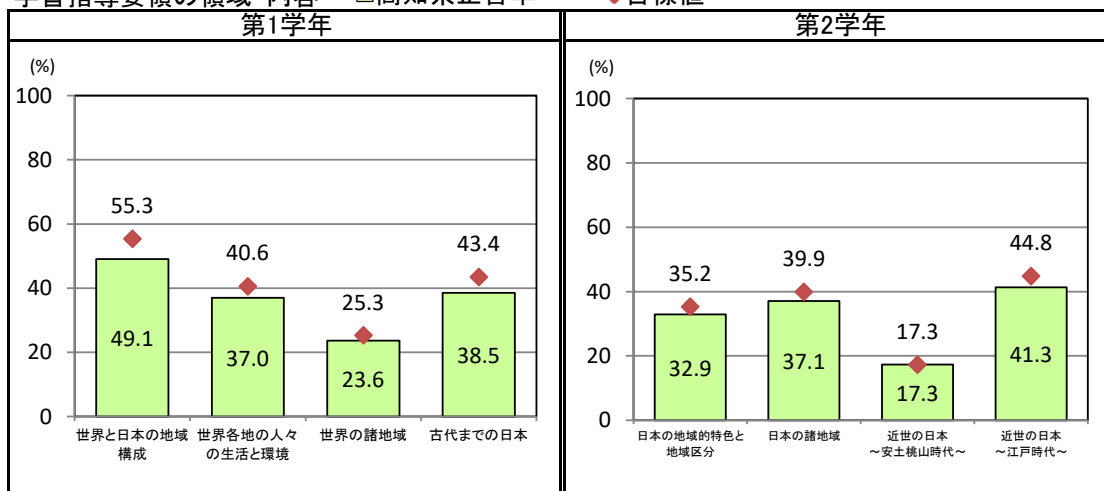
【分類・区別の状況】

正答数分布の状況

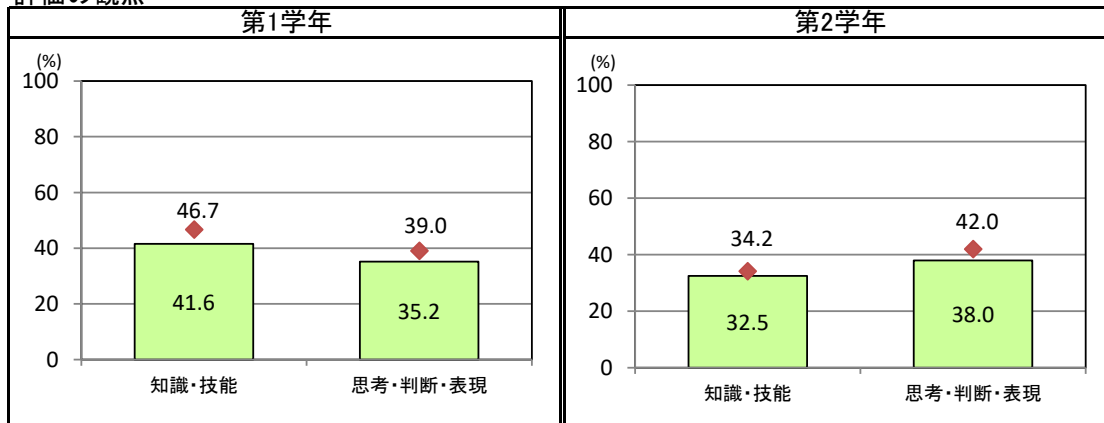


学習指導要領の領域・内容 ■ 高知県正答率

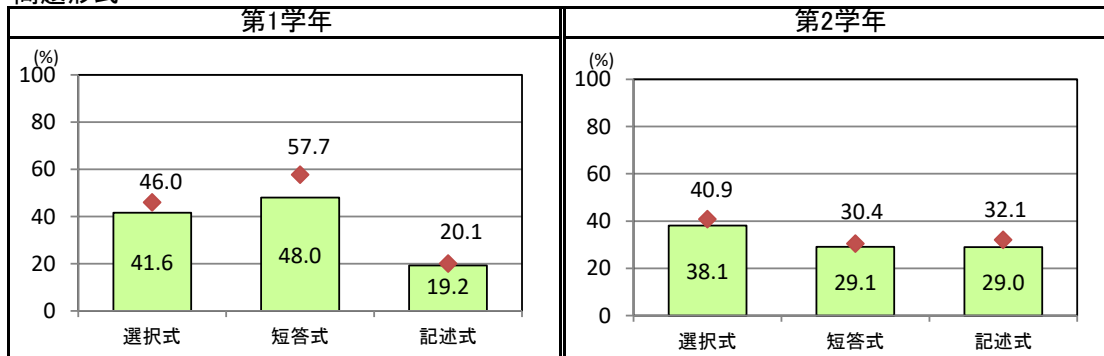
◆ 目標値



評価の観点



問題形式



令和6年度高知県学力定着状況調査
設問別調査結果[中学校社会1年]

通し 番号	大問	小問	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等					評価の観点			問題形式			高知県		目標 値（％）
					成 世 界 と 日 本 の 地 域 構	活 と 環 境	世 界 各 地 の 人 々 の 生	世 界 の 諸 地 域	古 代 ま で の 日 本	知 識 ・ 技 能	思 考 ・ 判 断 ・ 表 現	選 択 式	短 答 式	記 述 式	正 答 率 （ ％ ）	無 解 答 率 （ ％ ）		
1	1	1	空欄に当てはまる大陸の名称を書く。	三大洋と六大陸の名称と位置関係について理解しているかどうかをみる。	○					○			○			52.9	2.7	58.3
2	1	2	模式図中の区分のうち、日本が位置する部分として正しいものを選ぶ。	緯度・経度を用いた地球上の位置について考察しているかどうかをみる。	○						○	○				47.9	0.3	51.8
3	1	3	空欄に当てはまるサンフランシスコの日付・時刻として正しいものを選ぶ。	東京とサンフランシスコとの時差について理解しているかどうかをみる。	○						○		○			62.8	0.3	66.4
4	1	4c	空欄に当てはまる日本の北端の島々の総称を書く。	日本の領域の端の島々について理解しているかどうかをみる。	○						○			○		52.4	13.5	67.8
5	1	4d	資料から読み取れる内容を基に、沖ノ島で護岸工事が行われた理由を、排他的経済水域の内容もふまえて記述する。	資料を基にして、沖ノ島で護岸工事が行われた理由について考察し、表現しているかどうかをみる。	○							○		○		29.7	11.0	32.4
6	2	1	気候の特色を示したチャート図中の区分のうち、地中海性気候が位置する部分として正しいものを選ぶ。	世界各地で見られる気候区分の特色について考察しているかどうかをみる。		○					○	○				30.6	0.1	33.1
7	2	2	高山気候の雨温図と農業についての説明文の組み合わせとして正しいものを選ぶ。	高山気候の特色について理解しているかどうかをみる。		○					○		○			32.7	0.1	34.8
8	2	3	マレーシアで主に信仰されている宗教の名称とその宗教の信者の主な習慣の組み合わせとして正しいものを選ぶ。	世界の主な宗教の習慣や分布の特徴について理解しているかどうかをみる。		○					○		○			45.8	0.2	50.3
9	2	4	地図中から、資料で示された住居が見られる地域として正しいものを選ぶ。	資料から、世界各地で見られる住居の特色と気候の関わりについて考察しているかどうかをみる。		○						○	○			44.1	0.4	48.0
10	3	1	中国の経済的発展についてまとめた文章に関わりのあるグラフとして適切なものをすべて選ぶ。	中国の経済的発展と関わりのある事柄を示す資料について判断しているかどうかをみる。				○				○	○			43.0	0.2	49.1
11	3	2	東南アジア諸国と日本との貿易に関する統計資料から読み取れることとして正しいものをすべて選ぶ。	東南アジア諸国と日本との貿易について、資料を読み取っているかどうかをみる。				○			○		○			18.7	0.5	19.6
12	3	3①	空欄に当てはまるカタールの経済の特徴を示す言葉を書く。	資料から読み取れる世界の国の経済的な特徴について理解しているかどうかをみる。				○			○			○		－	－	－
13	3	3②	資料から読み取れる内容を基に、カタールの人口構成に極端な差がある理由を考えて記述する。	カタールの人口構成の特徴について、複数の資料を関連付けて考察し、表現しているかどうかをみる。				○				○		○		9.0	16.1	7.1
14	4	1	縄文時代の出土品と縄文時代についての説明文の組み合わせとして正しいものを選ぶ。	日本の遺跡からの出土品と各時代の特徴について理解しているかどうかをみる。					○		○		○			32.9	0.4	35.7
15	4	2	資料から読み取れる内容を基に、弥生時代のムラの様子を考えると記述する。	資料を基にして、弥生時代のムラの様子について考察し、表現しているかどうかをみる。					○			○		○		15.9	14.3	17.6
16	4	3	中国の歴史書の記述内容を示した資料から読み取れることとして適切なものを選ぶ。	古墳時代の日本(倭)と東アジアの関わりについて、資料を読み取っているかどうかをみる。					○		○		○			43.3	1.0	49.7
17	5	1	白村江の戦いと関わりがある資料として適切なものを選ぶ。	中大兄皇子(天智天皇)が行った事業と関連する資料について判断しているかどうかをみる。					○			○	○			44.8	0.6	49.9
18	5	2	律令制の下での税に関するチャート図について述べた文の空欄に当てはまる語句の組み合わせとして正しいものを選ぶ。	律令制の下で人々に課された税について理解しているかどうかをみる。					○		○		○			30.1	1.0	33.0
19	5	3①	資料で示された法令の名称を書く。	律令制の変化する中で出された法令について理解しているかどうかをみる。					○		○			○		38.7	18.3	47.1
20	5	3②	聖武天皇が仏教を尊重した理由として正しいものを選ぶ。	聖武天皇が目指した政治のあり方について理解しているかどうかをみる。					○			○	○			68.5	1.4	80.6
21	5	4	資料から読み取れる内容を基に、摂関政治期の天皇と藤原氏の関係を考えて記述する。	資料を基にして、摂関政治期の天皇と藤原氏の関係について考察し、表現しているかどうかをみる。					○			○		○		22.1	23.3	23.2
22	6	1	空欄に当てはまる世紀の表記として正しいものを選ぶ。	西暦と世紀の表記の特徴について理解しているかどうかをみる。					○		○		○			50.9	2.2	57.2
23	6	2①	資料で述べられている地域的特色をもつ2つの都市の位置として正しいものをそれぞれ選ぶ。	資料から世界各地の気候や人々の生活の様子を読み取り、資料で示された地域的特色がどの場所で見られるものかを考察しているかどうかをみる。		○						○	○			31.8	3.0	36.6
24	6	2②	アレクサンドリアのある地域で栄えた古代文明の特徴をまとめたカードとして正しいものを選ぶ。	世界の古代文明がおこった場所とその文明の特徴について理解しているかどうかをみる。					○		○		○			37.8	4.1	40.4

令和6年度高知県学力定着状況調査
設問別調査結果[中学校社会2年]

通し 番号	大問	小問	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等					評価の観点			問題形式			高知県		目標 値（％）
					地域 日本 の分 区 的 特 色 と	日本 の諸 地域	山 時 代 の 日 本 と 安 土 桃	近 世 の 日 本 と 江 戸 時	代 近 世 の 日 本 と 江 戸 時	知識・ 技能	思考・ 判断・ 表現	選択 式	短答 式	記述 式	正 答 率 （％）	無 解 答 率 （％）		
1	1	1	空欄に当てはまる地形の名称を書き、その地形を示した写真として正しいものを選ぶ。	日本国内で見られる地形について理解しているかどうかをみる。	○					○			○		35.8	0.3	39.1	
2	1	2	中部地方の上越市と静岡市の冬の気候について述べた文章の空欄に当てはまる内容の組み合わせとして正しいものを選ぶ。	日本の地形と気候の関わりについて考察しているかどうかをみる。	○						○	○			43.6	0.3	49.1	
3	1	3	日本の主な発電所の分布図について述べた文として適切なものをすべて選ぶ。	日本の発電所の分布図について、資料を読み取っているかどうかをみる。	○						○		○		20.5	0.3	20.9	
4	1	4	空欄に当てはまる地図の名称を書き、災害発生時に避難する方向として適切なものを選ぶ。	防災に活用される地図とその内容について理解しているかどうかをみる。	○						○		○		55.3	0.2	60.9	
5	1	5	資料から読み取れる内容を基に、空欄に当てはまる日本の飼料自給率の特徴を考えて記述する。	資料を基にして、日本の飼料自給率の特徴について考察し、表現しているかどうかをみる。	○						○			○	7.6	9.6	6.4	
6	2	1	九州地方の各県の統計を示した表のうち、指定された空欄に当てはまる県名を書く。	九州地方の各県の統計について、資料を読み取っているかどうかをみる。		○					○			○	24.0	6.2	25.0	
7	2	2①	複数の資料から読み取れる、高知県のなす栽培の特色を考えて記述する。	複数の資料から読み取った内容を関連付けて考察し、中国・四国地方の農業生産の特色について表現しているかどうかをみる。		○						○		○	22.1	9.1	21.6	
8	2	2②	瀬戸内工業地域の製造品出荷額に関するグラフとして正しいものを選ぶ。	中国・四国地方の工業生産の特色について理解しているかどうかをみる。		○					○		○		32.7	0.5	33.3	
9	2	3	神戸市の地形と土地利用の特色について述べた文章の空欄に当てはまる内容の組み合わせとして正しいものを選ぶ。	近畿地方の地形と土地利用について理解しているかどうかをみる。		○					○		○		58.6	0.4	64.7	
10	3	1	15～16世紀に行われた三角貿易に関する図と文章の空欄に当てはまる内容の組み合わせとして正しいものを選ぶ。	15～16世紀の大航海時代の世界の結びつきについて理解しているかどうかをみる。			○				○		○		18.7	0.3	19.9	
11	3	2	太閤検地と刀狩についてまとめたスライドの空欄に当てはまる語句を書く。	豊臣秀吉の政策が社会に与えた影響について理解しているかどうかをみる。			○				○			○	17.9	15.6	15.5	
12	3	3	資料から読み取れる内容を基に、バテレン追放令が出されてからもキリスト教徒が増加した理由を考えて記述する。	資料を基にして、バテレン追放令が社会に与えた影響について考察し、表現しているかどうかをみる。			○					○		○	20.3	16.8	20.7	
13	3	4	16世紀の世界のできごとについて述べた文の正誤の組み合わせとして正しいものを選ぶ。	16世紀の世界のできごとについて理解しているかどうかをみる。			○				○		○		12.1	0.7	12.9	
14	4	1①	江戸時代の大名について述べた文のうち、誤っているものを選ぶ。	江戸時代の大名の特徴について理解しているかどうかをみる。					○	○			○		29.5	0.5	29.6	
15	4	1②	資料から読み取れる内容を基に、外様大名の配置の特徴を考えて記述する。	資料を基にして、江戸幕府による大名統制の特徴について考察し、表現しているかどうかをみる。					○			○		○	65.9	13.6	79.6	
16	4	2①	空欄に当てはまるアイヌの人々との交易品として適切なものを選び、朝鮮から派遣された使節の名称を書く。	江戸時代の外交・交易関係について理解しているかどうかをみる。					○	○				○	15.7	0.6	14.6	
17	4	2②	空欄に当てはまるポルトガルの来航が禁止された理由として適切なものを選ぶ。	江戸時代のヨーロッパの国との外交・交易関係について考察しているかどうかをみる。					○			○	○		61.7	0.8	68.7	
18	5	1	都市としての江戸について述べた文章の空欄に当てはまる語句の組み合わせとして正しいものを選ぶ。	江戸時代の三都(江戸)について理解しているかどうかをみる。					○	○			○		59.9	0.8	62.8	
19	5	2	空欄に当てはまる諸藩が大阪に設けた施設の名称を書く。	江戸時代の三都(大阪)について理解しているかどうかをみる。					○	○				○	26.2	20.5	27.5	
20	5	3①	18世紀後半の幕府の政治について述べた文章の空欄に当てはまる語句の組み合わせとして正しいものを選ぶ。	江戸時代の政治上のできごとについて理解しているかどうかをみる。					○	○			○		29.1	1.1	31.9	
21	5	3②	享保の改革と寛政の改革で行われた政策のうち、資料と最も関わりのあるものを選ぶ。	江戸時代に行われた政治改革の特徴について理解しているかどうかをみる。					○	○			○		52.7	1.4	54.5	
22	6	1	複数の資料を基に考えられる、大阪府の工業の特色について述べた文として適切なものを選ぶ。	近畿地方の工業の特色について、複数の資料から読み取った内容を関連付けて考察しているかどうかをみる。		○						○	○		48.0	1.9	54.9	
23	6	2	日本の旅客と貨物の輸送の内訳を示したグラフの空欄に当てはまる交通機関の組み合わせとして正しいものを選ぶ。	日本の交通に関する特色について考察しているかどうかをみる。	○							○	○		34.6	2.5	35.0	
24	6	3	ジャポニズムと浮世絵の関わりについて述べた文章の空欄に当てはまる語句の組み合わせとして正しいものを選ぶ。	江戸時代の文化について理解しているかどうかをみる。					○	○			○		31.2	2.6	33.8	



これまでの授業改善からみられる成果

学年	問題番号	問題の概要	出題の趣旨	高知県正答率(%)	類似問題正答率(%)
1	1(2)	模式図中の区分のうち、日本が位置する部分として正しいものを選ぶ。	緯度・経度を用いた地球上の位置について考察しているかどうかをみる。	47.9	38.8 (R5)
2	5(3) ②	享保の改革と寛政の改革で行われた政策のうち、資料と最も関わりのあるものを選ぶ。	江戸時代に行われた政治改革の特徴について理解しているかどうかをみる。	52.7	42.1 (R4)

1年生では、**世界の大陸や海洋の位置関係を、緯度・経度を用いて考察する問題**の正答率が、過去の調査の類似問題と比較して改善がみられた。地球儀や地図を用いて地球上の位置関係や大陸などの形を正しく捉える力の定着が図られていることがうかがえる。また、2年生では、これまで課題であった**江戸時代の政治改革の理解を問う問題**について、過去の調査の類似問題と比べて改善がみられた。これは、貨幣経済の広がりを背景とする社会の変化に着目して、江戸時代の政治改革について考察する授業が充実してきたと考えられる。



課題・今後の学習改善に向けて

学年	問題番号	問題の概要	出題の趣旨	高知県正答率(%)
1	1(4) ②	資料から読み取れる内容を基に、沖ノ鳥島で護岸工事が行われた理由を、排他的経済水域の内容もふまえて記述する。	資料を基にして、沖ノ鳥島で護岸工事が行われた理由について考察し、表現しているかどうかをみる。	29.7
2	3(3)	資料から読み取れる内容を基に、バテレン追放令が出されてからもキリスト教徒が増加した理由を考えて記述する。	資料を基にして、バテレン追放令が社会に与えた影響について考察し、表現しているかどうかをみる。	20.3

(分析・考察)

いずれの学年においても、**資料を基にして目的に沿って考察し、条件を満たして表現すること**に課題がみられた。1年生では、解決に必要な語句や資料を使って表現することに、2年生では、複数の資料を関連付け、読み取った情報を目的に合わせて考察し、表現することに課題がみられた。これらの課題の要因としては、語句や資料がもつ意味や背景、関わる人の思いなどを捉えること、さらに目的に合うようにそれぞれを既習の知識と結びつけることに弱さがあると考えられる。このことから、様々な視点から物事を捉えて考察する力や、表現する力を身に付ける必要がある。

(学習改善のポイント)

資料から読み取った情報をもとにして、既習の知識を活用しながら考察する際、いつ何が、なぜ起こったのか、どんな関係があるのか、どのような影響があるのかなどといった視点で考えることが重要である。このような視点をもって学習を繰り返すことで、様々な視点から物事を捉えて考察する力や、表現する力の向上を目指したい。



社会科では

資料から読み取った情報をもとにして、これまでに学習した知識を活用しながら
いろいろな立場で考え議論するなどして、自分の考えを深めることが大切です。

資料から情報を読み取る

「バテレン追放令」（1587年）

- 一 日本は神国であるから、キリスト教国が邪法（キリスト教）を布教することは、けしからぬことである。
- 一 ……日本の仏教を破壊している宣教師を日本に留めておくことはできない。よって、今日から20日のうちに用意を整えて帰国せよ。……
- 一 南蛮船の渡来は商売のためであり、特別のことであるから、今後とも商売はして良い。

（『松浦家文書』より 一部要約）

社会科で役立つ目のつけどころ!!

- ・いつ起こったのか
- ・何が起こったのか
- ・なぜ起こったのか
- ・どのように変わったのか
- ・どんな時代なのか
- ・どこに位置しているのか
- ・どのように分布しているのか
- ・どんな関係なのか
- ・どのような影響があるのか

など

情報を関連付ける

バテレン追放令は1587年に出されている

秀吉は、キリスト教が広まることで、仏教を破壊していると考えている

短期間で宣教師を帰国させようとしている

1587年以降もキリスト教徒は増えている

南蛮貿易は続けてよい

宣教師を追放すれば、キリスト教徒は減っていくはずなのに、なぜキリスト教徒は増えているのかな？
宣教師はダメなのに、貿易はOKなのはどうしてかな？

学習した知識を活用して様々な視点から考え議論する

バテレン追放令にはどのような立場の人が関わっていますか？



つまり、追放令を出した秀吉には、**支配力を弱めずに貿易の利益を得たい**という思いがあった。そこに救いを求めている民衆と、**日本に入ってきたヨーロッパ人**の考えとが絡み合った結果、キリスト教徒は増え続けたというわけね。

過去の時代の出来事が、バテレン追放令が出される背景になっているんですね。日本と世界の動きが**互いに影響し合っている**のも興味深いですね。

他の出来事とのつながりまで考えられていますね。

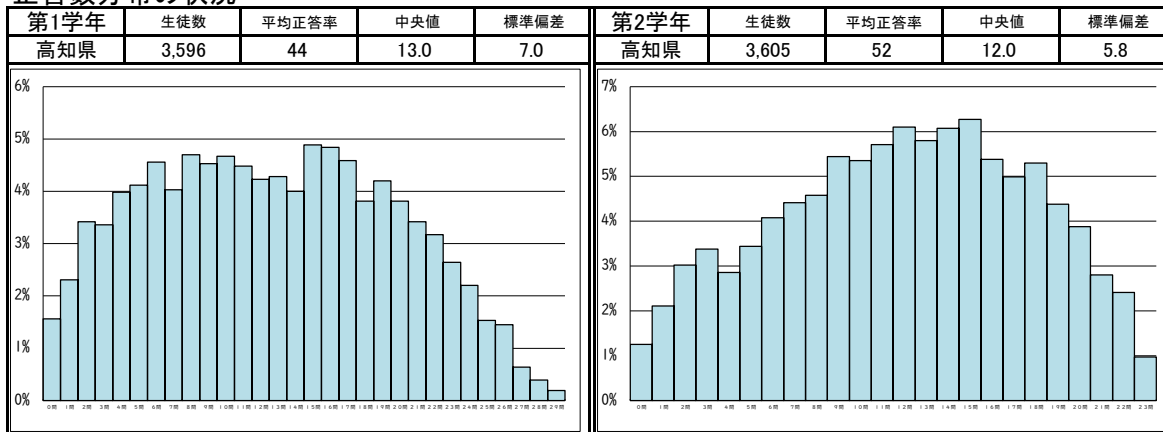
貿易の利益とキリスト教の禁止、その両方を目指したけどうまくいかなかったんだね。**江戸幕府が長崎に出島をつくったこと**と何か関係するのかな？

中学校 数学

(6) 中学校数学

【分類・区別の状況】

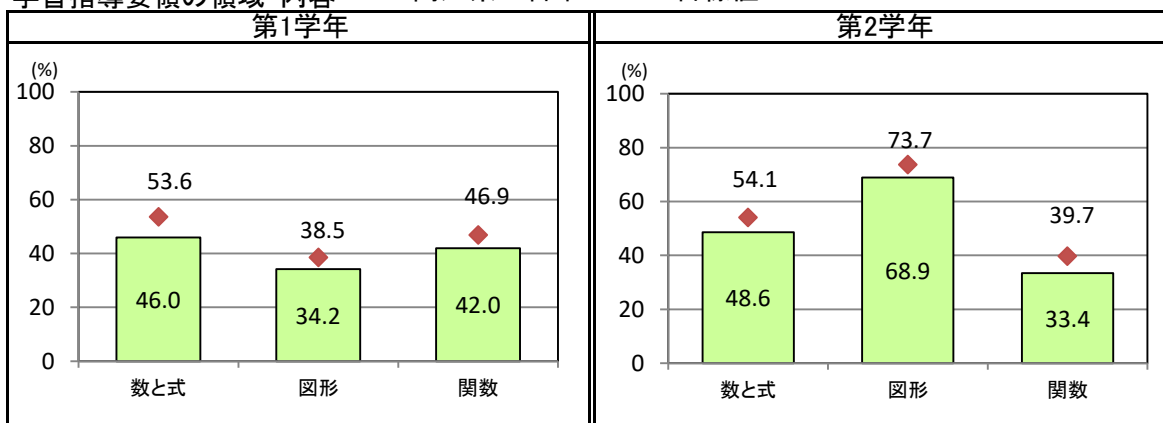
正答数分布の状況



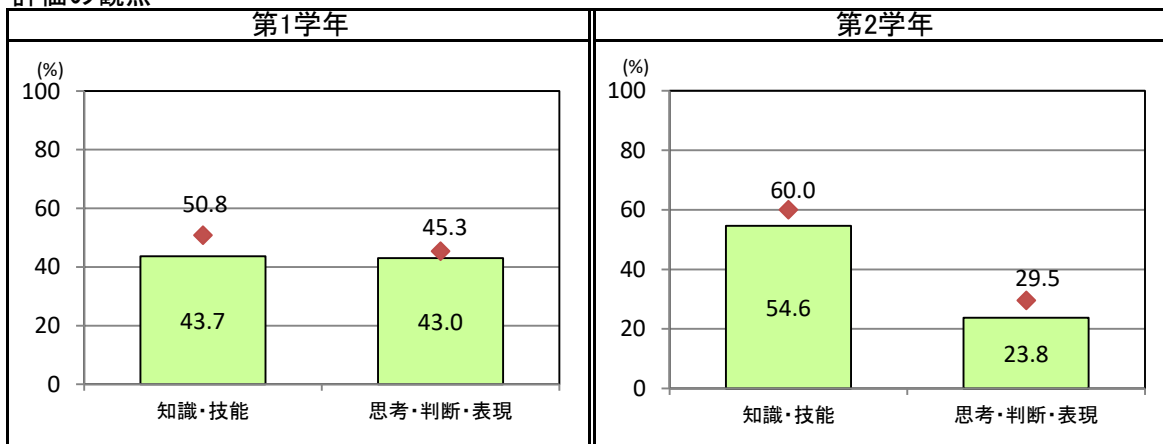
学習指導要領の領域・内容

■高知県正答率

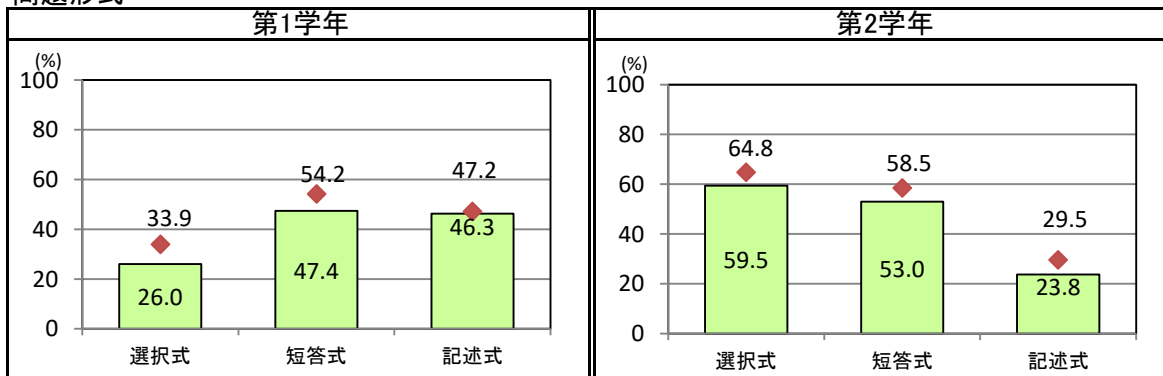
◆目標値



評価の観点



問題形式



令和6年度高知県学力定着状況調査
設問別調査結果[中学校数学1年]

通し 番号	大 問	小 問	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等			評価の観点		問題形式			高知県		目 標 値 (%)
					数 と 式	図 形	関 数	知 識 ・ 技 能	思 考 ・ 判 断 ・ 表 現	選 択 式	短 答 式	記 述 式	正 答 率 (%)	無 解 答 率 (%)	
1	1	1	36を素因数分解する。	自然数を素因数分解することができるかどうかをみる。	○			○			○		61.4	4.3	59.0
2	1	2	-3-(+9)を計算する。	正負の数の減法ができるかどうかをみる。	○			○			○		66.7	1.8	75.1
3	1	3	5×(-0.2)を計算する。	正負の数の乗法ができるかどうかをみる。	○			○			○		77.7	2.5	85.8
4	1	4	-4 ² を計算する。	指数をふくんだ計算ができるかどうかをみる。	○			○			○		49.1	1.4	63.0
5	1	5	21/2÷(-7)を計算する。	分数の除法ができるかどうかをみる。	○			○			○		69.7	6.8	78.0
6	1	6	6+4×(-4)を計算する。	正負の数の四則計算ができるかどうかをみる。	○			○			○		60.2	2.8	71.9
7	2	1	(x-3)-(4x+5)を計算する。	一次式の計算ができるかどうかをみる。	○			○			○		37.2	5.8	42.9
8	2	2	2(x-4)+3(x-2)を計算する。	一次式の計算ができるかどうかをみる。	○			○			○		46.1	6.8	51.4
9	2	3	x=-2のときの式 x ² +4x の値を求める。	式の値を求めることができるかどうかをみる。	○			○			○		18.9	8.7	26.1
10	2	4	1個x円のケーキ3個と、1枚y円のクッキーを5枚買い、2000円出したときのおつりを式で表す。	文字式を用いて数量を正しく表すことができるかどうかをみる。	○			○			○		28.4	10.1	38.7
11	2	5	数量の関係を表している式について説明する。	不等号を用いた数量の関係の表し方について理解しているかどうかをみる。	○			○			○		46.0	5.4	59.5
12	3	1	[図]で示した考え方を[式]に正しく表せていない人を1人選び、正しい式をかく。	[図]で示した考え方を[式]に正しく表せていない人を1人選び、正しい式をかくことができるかどうかをみる。	○				○		○		36.4	4.4	41.5
13	3	2	100個ずつ基石を並べたときの、使った基石全部の個数を求める。	与えられた式をもとに、答えを求めることができるかどうかをみる。	○			○			○		52.3	7.3	57.6
14	4	1	一次方程式 3x =x+2 の解を検討する。	一次方程式の解を検討することができるかどうかをみる。	○			○		○			17.9	0.6	28.1
15	4	2	一次方程式 1/4x =-8 を解く。	一次方程式の解き方について理解しているかどうかをみる。	○			○			○		36.2	11.5	41.3
16	4	3	一次方程式 7x-10 =-2x+8 を解く。	一次方程式の解き方について理解しているかどうかをみる。	○			○			○		70.4	8.8	79.2
17	4	4	与えられた条件から方程式をつくり、その解を求める。	与えられた条件から方程式をつくり、その解を求めることができるかどうかをみる。	○			○			○		8.3	28.5	15.8
18	4	5	解き方を間違えている人物を選び、その理由を説明する。	解き方を間違えている人物を選び、その理由を説明することができるかどうかをみる。	○				○			○	44.3	8.3	49.6
19	5	1	yがxの関数であるものを選ぶ。	関数の定義を正しく理解しているかどうかをみる。			○	○		○			28.5	0.7	37.4
20	5	2	条件から、yをxの式で表す。	反比例の式を求めることができるかどうかをみる。			○	○			○		38.1	8.3	40.3
21	5	3	比例において、yの値の変化を求める。	比例の関係において、値の変化を理解しているかどうかをみる。			○	○			○		57.8	6.9	61.2
22	5	4①	グラフ上の点から式を求める。	比例・反比例のグラフの特徴を理解しているかどうかをみる。			○	○		○			33.9	1.0	45.4
23	5	4②	グラフの条件を満たす式を選ぶ。	グラフの形を理解しているかどうかをみる。			○	○		○			35.4	1.9	40.6
24	6	1	条件から、yをxの式で表す。	比例の式を表すことができるかどうかをみる。			○	○			○		43.6	13.7	46.7
25	6	2	条件を満たすxの値を求める。	条件を満たす値を求めることができるかどうかをみる。			○	○			○		50.7	10.3	58.9
26	6	3	グラフから8分後の水の量の差を求める方法を説明する。	数学的な表現を活用した問題解決の方法を正しく説明することができるかどうかをみる。			○		○			○	48.4	16.2	44.8
27	7	1①	正しい図形の移動方法を選ぶ。	図形の移動について理解しているかどうかをみる。		○		○			○		69.8	7.7	74.7
28	7	1②	図形の移動について、1回の移動では重ならないものを選ぶ。	図形の移動について理解しているかどうかをみる。		○		○		○			14.2	3.5	17.9
29	7	2	回転移動したときの図形の角度を答える。	回転移動の角度について理解しているかどうかをみる。		○		○			○		18.7	12.9	22.9

令和6年度高知県学力定着状況調査
設問別調査結果[中学校数学2年]

通し 番号	大 問	小 問	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等			評価の観点		問題形式			高知県		目 標 値 (%)
					数 と 式	図 形	関 数	知 識 ・ 技 能	思 考 ・ 判 断 ・ 表 現	選 択 式	短 答 式	記 述 式	正 答 率 (%)	無 解 答 率 (%)	
1	1	1	$2ab-4a+3ab+2a$ を計算する。	同類項をまとめることができるかどうかをみる。	○			○			○		76.1	1.9	80.6
2	1	2	$(3x-4y)+2(x+3y)$ を計算する。	多項式の計算ができるかどうかをみる。	○			○			○		72.4	3.1	77.2
3	1	3	$(-2a)^2 \times ab$ を計算する。	単項式の乗法ができるかどうかをみる。	○			○			○		55.4	4.7	60.7
4	1	4	$6x^2y \div (2/3)x$ を計算する。	単項式の除法ができるかどうかをみる。	○			○			○		46.7	8.9	52.0
5	1	5	$(56x-8y) \div 4$ を計算する。	多項式の計算ができるかどうかをみる。	○			○			○		63.4	7.3	68.5
6	2	1	$4x+y$ から $2x-3y$ をひいた差を求める。	多項式の減法ができるかどうかをみる。	○			○			○		34.1	6.4	39.2
7	2	2	$x=4, y=-3$ のとき、式 $4xy^2 \div (1/2)y$ の値を求める。	式の値を求めることができるかどうかをみる。	○			○			○		25.7	13.7	31.8
8	2	3	等式 $y=12-6x$ を x について解く。	目的に応じて、等式の変形をすることができるかどうかをみる。	○			○			○		29.7	13.0	38.0
9	3	1	連立方程式 $2x+3y=12, 4x-3y=6$ を解く。	連立方程式を解くことができるかどうかをみる。	○			○			○		75.8	5.3	80.4
10	3	2	連立方程式 $y=2x-1, 5x-2y=5$ を解く。	連立方程式を解くことができるかどうかをみる。	○			○			○		58.7	11.4	65.3
11	3	3	連立方程式 $x+y=3x+2y=5$ を解く。	連立方程式を解くことができるかどうかをみる。	○			○			○		56.7	13.3	62.0
12	3	4	連立方程式から加えた条件を説明する。	連立方程式から条件を考えることができるかどうかをみる。	○				○			○	37.3	20.8	45.6
13	4	1	一次関数ではないものを選ぶ。	関数の定義を正しく理解しているかどうかをみる。			○	○		○			34.3	0.4	42.8
14	4	2	x の値の変化から y の増加量を求める。	y の増加量を求めることができるかどうかをみる。			○	○			○		17.9	19.4	24.3
15	4	3	二元一次方程式の解の特徴を選ぶ。	二元一次方程式のグラフの特徴を理解しているかどうかをみる。			○	○		○			47.9	0.7	52.1
16	5	1	倍数に注目し、具体的に計算する。	倍数に注目し、具体的に計算することができるかどうかをみる。	○			○			○		37.5	19.9	42.7
17	5	2	目的に応じて式を変形し、事象が成り立つ理由を説明する。	目的に応じて式を変形し、事象が成り立つ理由を説明することができるかどうかをみる。	○				○			○	10.2	26.4	13.4
18	6	1	十角形の内角の和を求める。	十角形の内角の和を求めることができるかどうかをみる。		○		○			○		71.3	3.4	76.1
19	6	2	与えられた図について、 x の角度を求める。	与えられた図について、 x の角度を求めることができるかどうかをみる。		○		○			○		52.1	4.0	57.5
20	6	3	与えられた図について、 x の角度を求める。	与えられた図について、 x の角度を求めることができるかどうかをみる。		○		○			○		75.1	3.6	79.7
21	7	i	三角形の合同の証明について、空欄にあてはまるものを選ぶ。	三角形の合同を証明することができるかどうかをみる。		○		○		○			82.4	0.8	86.5
22	7	ii	三角形の合同の証明について、空欄にあてはまるものを選ぶ。	三角形の合同を証明することができるかどうかをみる。		○		○		○			76.5	0.8	81.0
23	7	iii	三角形の合同の証明について、空欄にあてはまるものを選ぶ。	三角形の合同を証明することができるかどうかをみる。		○		○		○			56.2	1.0	61.5



これまでの授業改善からみられる成果

令和6年度全国学力・学習状況調査で課題であった、関数のグラフを用いて問題を解決する方法を説明することにおいて、改善傾向がみられる。

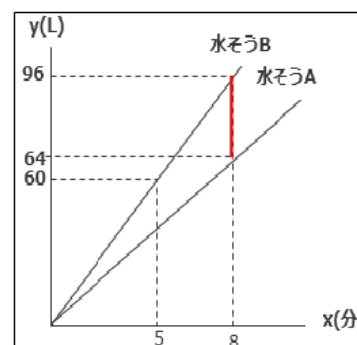
R6全国学力・学習状況調査
大問8(2)正答率19.8 (全国+2.7)

ストーブの使用時間と灯油の残量を基に、「強」と「弱」の場合の使用時間の違いが、およそ何時間になるかを求める方法を説明する



1年生大問6(3)
正答率48.4

水そうAと水そうBについて、水を入れ始めてから8分後の水の量の差が何Lになるか、その方法を説明し、差を求める



学力調査からみられた課題の改善に向けて、1年生から、関数のグラフを用いた問題解決の場面において、グラフと関連付けながら、解決過程を振り返り、グラフのどこに着目して読み取ったのか、y座標や数値などの、数学的表現を使って説明することに取り組んだ成果だと考えられる。



課題・今後の学習改善に向けて

いずれの学年も、問題解決に必要な「数と式」の知識・技能において、課題がみられる。

学年	問題番号	問題の概要	出題の趣旨	高知県正答率(%)
1	2(3)	$x = -2$ のときの式 $x^2 + 4x$ の値を求める。	式の値を求めることができるかどうかをみる。	18.9
2	5(1)	倍数に注目し、具体的に計算する。	倍数に注目し、具体的に計算することができるかどうかをみる。	37.5
2	5(2)	目的に応じて式を変形し、事象が成り立つ理由を説明する。	目的に応じて式を変形し、事象が成り立つ理由を説明することができるかどうかをみる。	10.2

(分析・考察)

1年生大問2(3)、式に数を代入して式の値を求めることは、後の方程式や関数の学習でも活用する知識・技能である。負の数を代入して2乗する計算が、十分に定着できていないと考えられる。

また、2年生大問5(2)、「『連続する3つの奇数の和に3をたした数は6の倍数である』という事柄を文字を使って説明すること」について課題がみられた。大問5(1)の正答率が37.5%であることから、連続する3つの奇数の和に3をたした数を実際に計算し、その結果を具体的に求める段階でつまづいている様子がみられる。文章から問われている数量関係を把握することが不十分であると考えられる。

(学習改善のポイント)

「数と式」の知識・技能は、この後の方程式や関数などの学習でも活用することが多く、問題解決を通して、繰り返し定着を図ることが必要である。個々の学習状況に応じて、既習を再確認して活用することで、より理解を深め、確かなものとしていきたい。



数学科では

問題の解決に向けて、論理的に考えたり説明したりする力を鍛えていきます。
論理的に考えるためには、まず具体例をいくつか挙げて、共通する性質を見いだします。次に、その性質が成り立つかどうかを、既習を基に解決の見通しをもち、説明していくことが大切です。

中学校1年

奇数を文字を使って表すと？

○具体の数で調べる

偶数は、2、4、6・・・で2の倍数。
奇数は、偶数の間の数で、
3、5、7・・・

○文字を用いた式で表現する

$2 = 2 \times \text{①}$ 、 $4 = 2 \times \text{②}$ 、 $6 = 2 \times \text{③}$ ・・・
偶数は2の倍数だから、 $2 \times (\text{整数})$ で表すことができる。整数を n とすると、○がどんな整数でも、 $2n$ と表される。奇数は、偶数より1大きい数だから、 $2n + 1$ と表すことができる。

文字を使う
よさを実感

文字を使って表すと、すべての奇数を、まとめて表せたよ。すっきり！

中学校2年

連続する3つの奇数の和に3をたした数は？

○具体の数で調べる

$3 + 5 + 7 + 3 = 18$ 6×3
 $5 + 7 + 9 + 3 = 24$ 6×4
 $7 + 9 + 11 + 3 = 30$ 6×5

○文字を用いた式を使って説明する

n を整数とすると・・・奇数 $2n + 1$ から、連続する3つの奇数の和に3をたした数は、
 $(2n + 1) + (2n + 3) + (2n + 5) + 3$
 $= 6n + 12 = 6(n + 2)$

連続する3つの奇数の和に3をたした数は6の倍数になりそうだ！
文字を使って説明してみよう。

$6 \times (\text{整数})$ と表されるので、6の倍数になることが読み取れる！

式を読む

具体の数で調べて見いだした性質を、文字を使った式で表すことで、いつでも成り立つことを表すことができる！

見いだした性質が成り立つことを、文字を使って式に表したり、表した式の意味を読み取ったりして説明することで、理解が深まります。

中学校3年

連続する2つの偶数の積に1をたすと、どうなるか？

○具体の数で調べる

○文字を用いた式を使って説明する

複雑になっても、今までと同じように考えることで解決できそう！

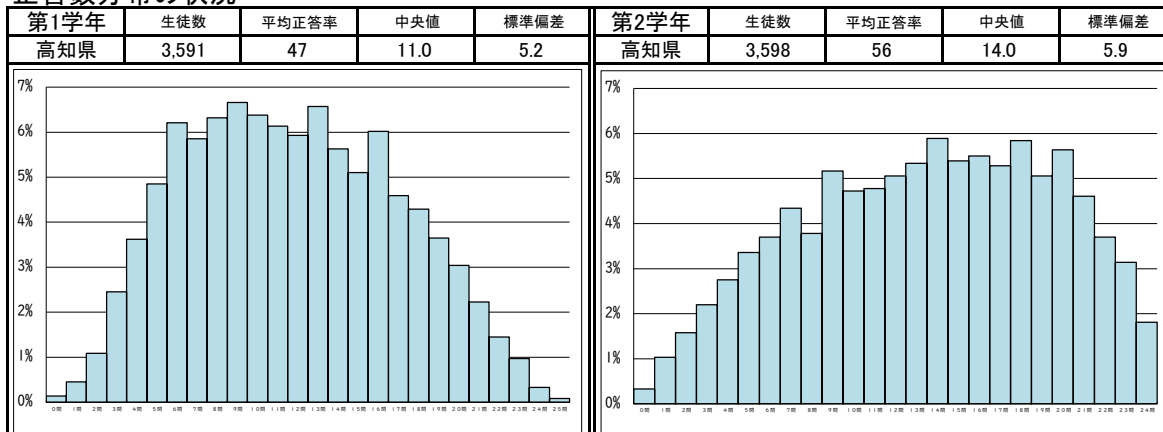
ここでは、文字を使って一般化することを繰り返してきましたね。説明するときに思考してきた過程を振り返って、問題解決の方法も身に付けて高めていきましょう！

中学校 理科

(7) 中学校理科

【分類・区別の状況】

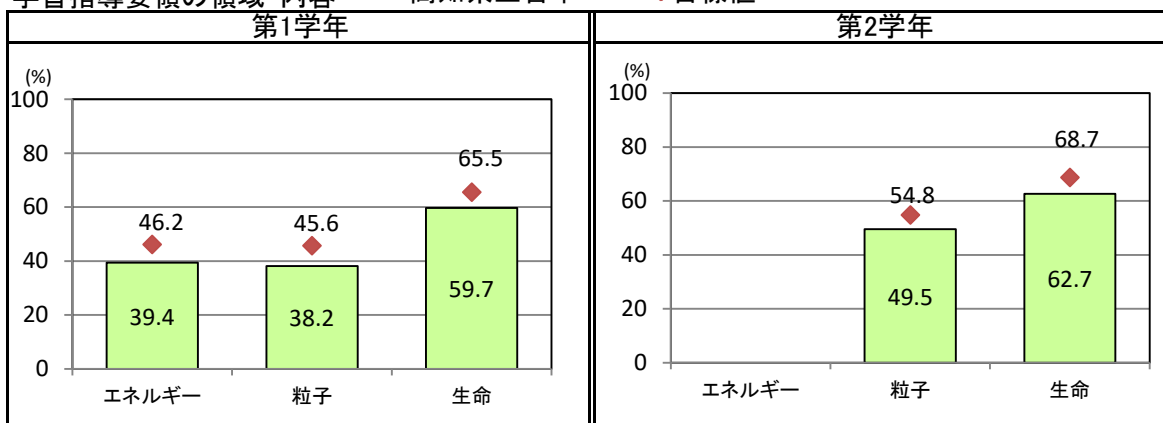
正答数分布の状況



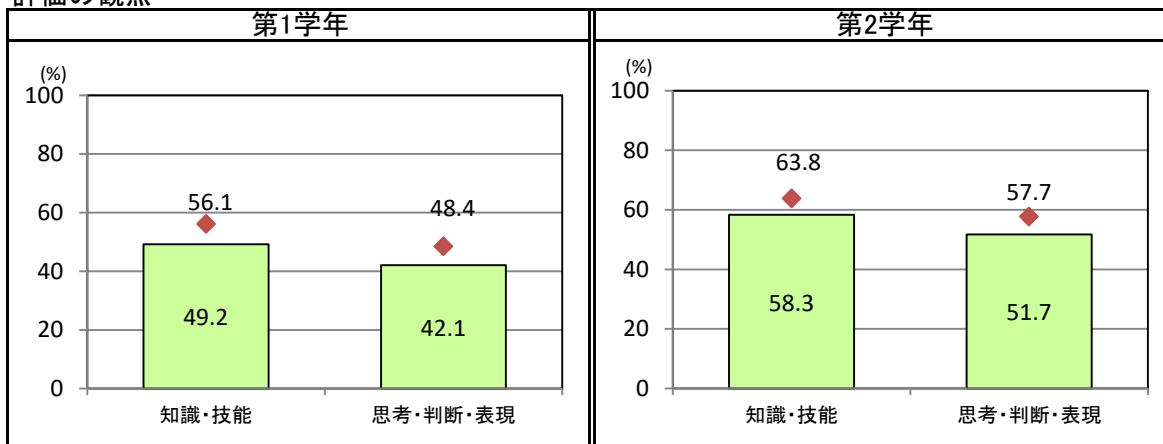
学習指導要領の領域・内容

■高知県正答率

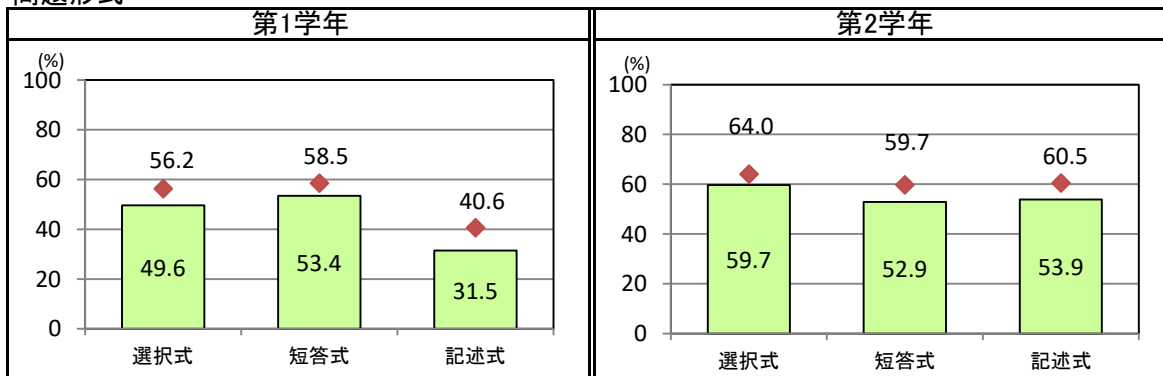
◆目標値



評価の観点



問題形式



令和6年度高知県学力定着状況調査
設問別調査結果[中学校理科1年]

通し 番号	大 問	小 問	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等			評価の観点		問題形式			高知県		目 標 値 (%)
					エ ネ ル ギ ー	粒 子	生 命	知 識 ・ 技 能	思 考 ・ 判 断 ・ 表 現	選 択 式	短 答 式	記 述 式	正 答 率 (%)	無 解 答 率 (%)	
1	1	1①	脊椎動物の名称を答える	背骨をもつ動物について理解している			○	○			○		77.3	3.0	73.1
2	1	1②	無脊椎動物を選ぶ	背骨をもつ動物とまらない動物について理解している			○	○		○			83.3	0.1	88.8
3	1	2	おとなのカエルの呼吸について答える	両生類(カエル)の呼吸方法を理解している			○	○			○		79.7	1.6	87.0
4	1	3	観点にそって動物を分類した結果を選ぶ	動物の特徴と分類を理解している			○		○	○			57.5	0.1	64.6
5	2	1	発言内容の正誤を選ぶ	植物の特徴をまとめた資料を正しく読みとり、発言の正誤を判断できる			○		○	○			49.0	0.1	53.6
6	2	2	双子葉類の根について答える	資料から双子葉類であることを読みとり、双子葉類の根は主根と側根であることを答えられる			○		○			○	40.3	9.6	50.6
7	3	1	ダイズの豆とさやが植物のつくりのどこにあたるかを選ぶ	植物のつくりについて理解している			○	○		○			63.0	0.2	70.2
8	3	2	分類の観点の順番を選ぶ	植物の分類について理解している			○	○		○			22.5	0.3	28.7
9	3	3	平行脈の植物を選ぶ	植物の葉のつくりについて理解している			○	○		○			69.0	0.4	75.9
10	3	4	胞子の名称を答える	種子をつくらない植物について理解している			○	○			○		55.1	7.3	62.5
11	4	1	実験がうまくできなかった原因を答える	アンモニアの性質を理解している		○		○		○			63.6	0.2	70.8
12	4	2	酸素の性質として正しいものを答える	酸素の性質を理解している		○		○		○			40.4	0.7	47.7
13	4	3	二酸化炭素の名称と、二酸化炭素であることを確かめる方法を答える	二酸化炭素であることを確かめる実験方法を理解している		○		○				○	28.5	10.1	35.3
14	5	1	死海の水に含まれる塩化ナトリウムの質量を求める	溶液の質量と質量パーセント濃度から溶質の質量を求めることができる		○		○			○		43.6	10.1	50.9
15	5	2	塩化ナトリウムの結晶を選ぶ	塩化ナトリウムの結晶の形を理解している		○		○		○			23.6	0.3	29.9
16	5	3	現れたミョウバンの質量を求める	溶解度曲線から現れた結晶の質量を求めることができる		○			○		○		12.1	10.6	16.9
17	5	4	飽和水溶液の名称を答える	物質が溶ける限度まで溶けている水溶液について理解している		○		○			○		52.9	11.6	60.4
18	5	5	食塩水から食塩をとり出す方法を答える	食塩水から塩化ナトリウムの結晶をとり出す方法を表現できる		○			○			○	38.4	13.2	45.6
19	6	1	蒸留の実験結果について正しい発言をしている人物を選ぶ	実験結果を予想し、正しい発言を選ぶことができる		○		○		○			52.8	0.3	59.1
20	6	2	火を消す前にゴム管を液体から抜きとる理由を答える	実験手順の理由を理解している		○		○				○	29.4	14.9	44.3
21	6	3	液体の密度を求める式を選ぶ	物質の密度の求め方を理解している		○		○		○			18.1	0.6	28.3
22	6	4	蒸留の実験で記録する項目について選ぶ	実験で確かめたい項目を理解している		○			○	○			54.8	0.8	58.2
23	7	1	装置で利用している光の性質を答える	光の性質について理解している	○			○		○			33.5	0.5	40.6
24	7	2	ビントを合わせるために物体をどのようにするか答える	装置と物体の距離を変えることでビントを合わせる方法を理解している	○				○	○			63.7	1.6	70.9
25	7	3	装置に入ってくる光の量について答える	像の明るさについて、2つの装置の違いを理解している	○				○			○	21.0	15.7	27.0

令和6年度高知県学力定着状況調査
設問別調査結果[中学校理科2年]

通し 番号	大問	小問	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等		評価の観点		問題形式			高知県		目標 値 (%)
					粒子	生命	知識・技能	思考・判断・表現	選択式	短答式	記述式	正答率 (%)	無解答率 (%)	
1	1	1	葉緑体の名称を答える	光合成が植物の細胞の葉緑体で行われていることを理解している		○	○			○		68.9	7.6	73.3
2	1	2	二酸化炭素の名称を答える	光合成に使われる気体について理解している		○	○			○		72.7	2.5	79.4
3	1	3	行わなかった実験手順を選ぶ	実験の結果から実験手順の誤りを見いだすことができる		○		○	○			78.9	0.2	76.6
4	1	4	正しい実験結果を答える	実験の結果について理解している		○		○			○	71.6	3.6	78.3
5	2	1	デンプンにはたらく消化酵素を選ぶ	デンプンにはたらく消化酵素を理解している		○	○		○			75.4	0.1	81.1
6	2	2	結果からわかることを選ぶ	実験の結果を読みとることができる		○		○	○			58.1	0.3	69.5
7	2	3	対照実験の名称を答える	対照実験について理解している		○	○			○		67.2	10.8	74.2
8	2	4	だ液ではなく水を入れた理由を答える	実験操作の理由を理解している		○		○			○	35.4	18.3	42.4
9	3	1	静脈の説明を選ぶ	静脈について理解している		○	○		○			68.1	0.1	75.1
10	3	2	赤血球の名称を答える	ヘモグロビンが赤血球に含まれていることを理解している		○	○			○		60.9	8.5	67.0
11	3	3	静脈中のヘモグロビンについて選ぶ	静脈でのヘモグロビンのようすを理解している		○		○	○			40.8	0.5	47.1
12	3	4	肺胞というつくりがある利点について答える	肺胞というつくりがある利点について理解している		○		○			○	54.8	12.7	60.7
13	4	1	二酸化炭素と水の成り立ちを選ぶ	物質の成り立ちについて理解している	○		○		○			73.6	0.1	56.3
14	4	2	単体、化合物、混合物の正しい分類を選ぶ	物質の分類について理解している	○		○		○			62.8	0.7	71.0
15	4	3	発生する気体とその性質について答える	水の電気による分解について理解している	○		○			○		40.2	0.5	48.5
16	5	1	二酸化炭素の状態と、水と二酸化炭素の成り立ちについて選ぶ	物質の状態と成り立ちを理解している	○		○		○			68.8	0.4	78.3
17	5	2	分子の説明として正しいものを選ぶ	分子について理解している	○		○		○			17.9	0.7	23.3
18	5	3	塩化コバルト紙の変化した色を答える	塩化コバルト紙の色の変化を理解している	○		○			○		61.9	3.1	64.7
19	6	1	物質の質量の比を求める	反応する物質の質量の比について理解している	○		○			○		30.3	9.2	42.9
20	6	2	実験で、他班とは異なる値が出た理由を考える	実験の結果を考察することができる	○			○	○			51.9	0.5	58.4
21	6	3	酸化の名称を答える	物質が酸素と結びつく反応について理解している	○		○			○		69.0	7.1	75.8
22	7	1	硫黄と鉄が結びつく反応を化学反応式で表す	化学反応式を理解している	○		○			○		35.3	17.3	42.4
23	7	2	正しい実験結果を選ぶ	物質の性質について理解している	○		○		○			60.3	0.8	67.5
24	7	3	反応せずに残る鉄の質量を求める	化学変化と質量について理解している	○			○		○		22.3	8.1	28.5



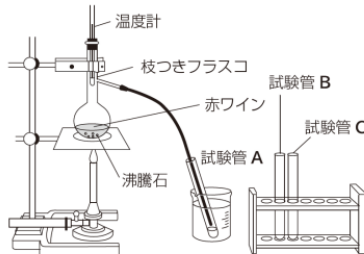
これまでの授業改善からみられる成果

第1学年

6 (4)

【実験手順】

- ① 枝つきフラスコに赤ワイン10mLと沸騰石を入れて図のような装置をつくり、ガスバーナーでゆっくりと加熱する。
- ② 出てきた気体を冷やし、試験管A、B、Cの順に2mLずつ液体を集める。
- ③ ゴム管の先が試験管の中の液体に入っていないことを確かめてから、ガスバーナーの火を消す。



結果をまとめる表を作ったよ。これでどうかな。



	色	におい
試験管A		
試験管B		
試験管C		



赤ワインの蒸留では、水とエタノールのXのちがいを利用しているのだから、それぞれの試験管の、液体をYも記録する必要があるよ。

第2学年

1 (3)

【結果】

	試験管A	試験管B
1班	変化しない。	変化しない。
2班	Y	Z
3班	白くにごる。	白くにごる。

1班と3班はそれぞれ、実験手順②、③のどちらかを行うことを忘れてしまったため、誤った実験結果となり、目的を達成することができませんでした。

1班と3班はそれぞれ、実験手順②、③のどちらかを忘れてしまいましたか。

(分析・考察)

実験結果をどのように表に表すかを検討したり、誤った実験結果が出たときに実験を振り返ったりすることにおいて成果がみられている。このことから、科学的に探究していく中で、必要に応じてその解決の方法を改善していくことを大切にされた授業が行われていると考えられる。

これにより、より妥当な実験計画を立てたり、考察したりすることができるようになる。



課題・今後の学習改善に向けて

学年	問題番号	問題の概要	出題の趣旨	高知県正答率(%)
1	6(2)	火を消す前にゴム管を液体から抜きとる理由を答える ※上段・成果の③の場面	実験手順の理由を理解している	29.4
2	7(3)	反応せずに残る鉄の質量を求める	化学変化と質量について理解している	22.3

(分析・考察)

1年生では、実験手順・操作に関することに弱さがみられた。

実験の際の注意点について、“なぜ注意しなければならないのか”を考えることが十分ではないことがうかがえる。

(学習改善のポイント)

自分たちで実験方法を考えるときでも、教科書や先生からの指示で行う場合も、まずは「なぜこの操作が必要なのか」を考えることが大切である。

その後、それを友達などと伝え合いながら、十分に理解できない場合は、「何が?」「どこが?」などと質問できるようにしたい。

安全に操作を行うことは、実験をする上で最も大切なことである。

(分析・考察)

2年生では、物質が変化するときの状況を理解することに弱さがみられた。

単に計算できるかどうかだけではなく、化学変化において物質や量にどのような変化が起こっているのかを捉えることが十分ではないことがうかがえる。

(学習改善のポイント)

課題を解決している様子を言葉や数値を用いながら説明できることが求められる。

そのためにはレポートを作成するとよい。そして、“科学的かどうか”を友達などと議論できるようにしたい。

※『科学的』については次ページ参照



理科では

目の前で起こっている現象を、**科学用語や数値を用いて説明することが**大切です。また、安全に実験をし、正確な結果を出すためにも**実験方法の注意点の意味を理解しておくことが**重要です。

科学的

客観性: みんなが承認しているかどうか

再現性: 同じ条件なら、同じ結果が得られるかどうか

実証性: 観察、実験などで確かめることができるかどうか

この視点を大切にしよう！

課題：エタノールと水の混合液を純粋な物質に分けるにはどうすればよいか

どんな実験をしたら、課題が解決しそうかな？

課題の答え
(仮説)を
考える

実験方法を検討する

[実験方法] 混合液を熱し、蒸発した気体を冷やす

実験の操作や注意点に対して、「**なぜこの操作が必要なの？**」と考えてみましょう！



そのとき、なぜ
ゴム管を、液体
から出しておく
のですか？



混ざるから。

何が、どうして混ざるの？

水が逆流してくるから。



水がフラスコ内に逆流するということ？

実験結果を見通す

実験をする前に、
どんな結果になり
そうか考える



考えたことを、言葉や文字
にして、班の人などと伝え
合ってみましょう。
自分では説明できているつもり
でも、言葉が足りないところが見えてきますよ。

観察・実験

考察

まとめ：エタノールと水の混合液を加熱すれば、それぞれの沸点の違いにより、純粋な物質を取り出すことができる。

ポイント

- * 「こうしたら、こうなりそう」と考える(見通す)
- * 他の班はどうだろう？と比較する(科学的・再現性)
- * 必要に応じて、方法や考えを修正する(検討し、改善する)
- * 鵜呑みにせず、「これってホント？」と常に疑う(批判的に振り返る)
- * レポートにまとめる(探究の過程を振り返る)



レポートには、こんな項目も
取り入れてみよう!! ↓

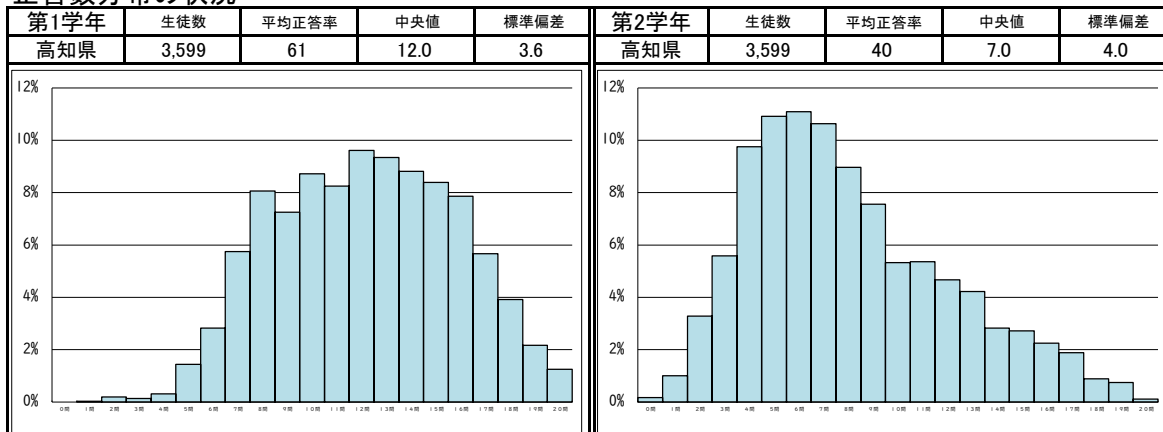
- * 日常生活や他教科との関連
 - ・ろ過や蒸留で飲み水をつくれるか？
 - ・原油から灯油をつくるには…(社会)
- * 今回の探究を、自分なりに解説
 - 異なる物質が、液体同士で混ざっているとき、沸点の違いを利用すれば、混ざっている前の物質を取り出せる。沸点の差があるほど、取り出しやすいだろう。同じように、融点を利用したら～

中学校 外国語（英語）

(8) 中学校外国語（英語）

【分類・区別の状況】

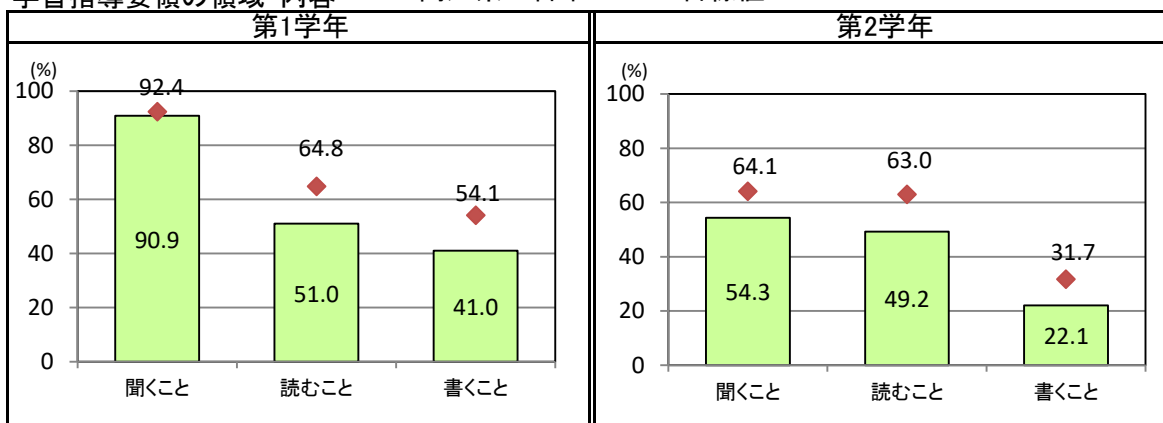
正答数分布の状況



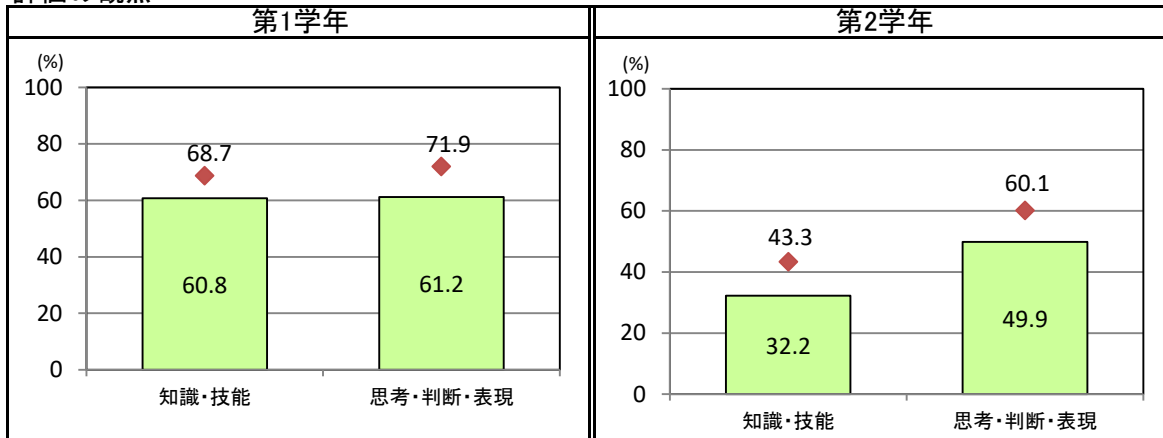
学習指導要領の領域・内容

■高知県正答率

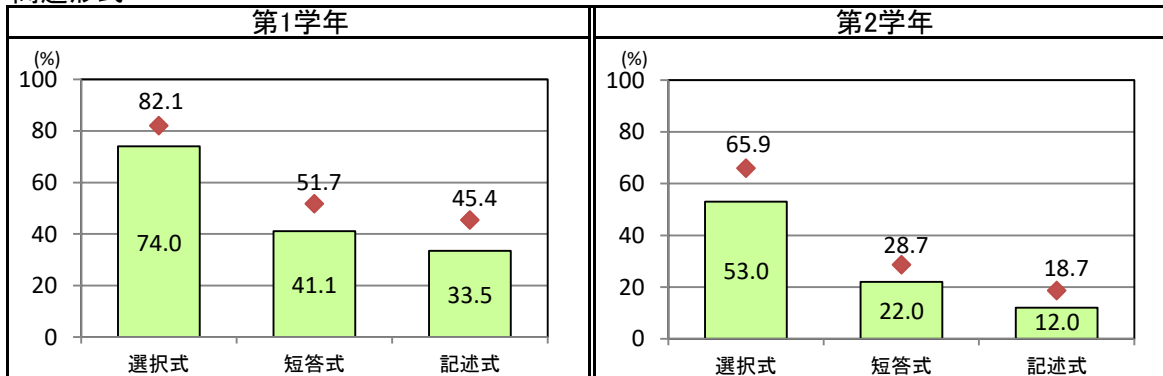
◆目標値



評価の観点



問題形式

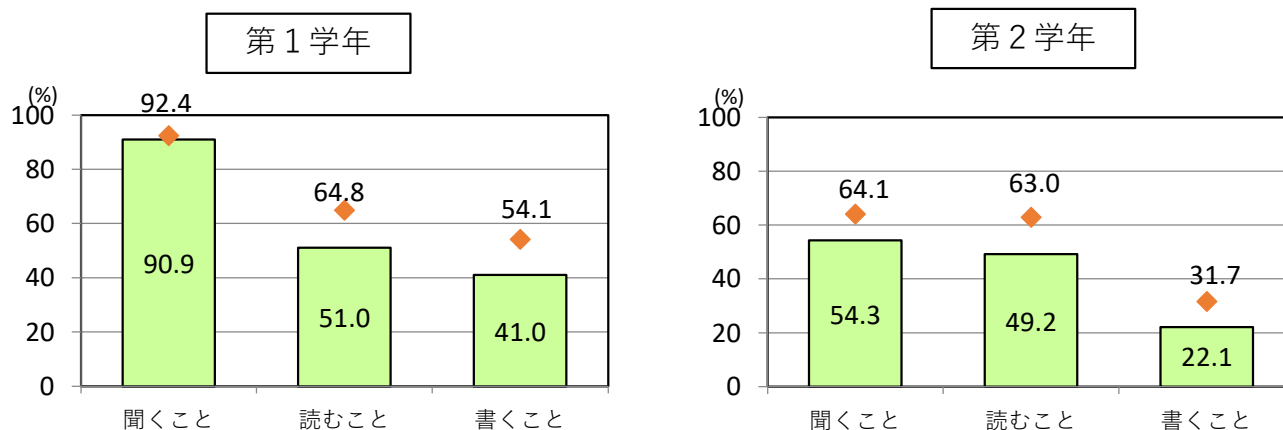


令和6年度高知県学力定着状況調査
設問別調査結果[中学校英語1年]

通し 番号	大 問	小 問	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等			評価の観点		問題形式			高知県		目 標 値 (%)
					聞 く こ と	読 む こ と	書 く こ と	知 識 ・ 技 能	思 考 ・ 判 断 ・ 表 現	選 択 式	短 答 式	記 述 式	正 答 率 (%)	無 解 答 率 (%)	
1	1	1	I practice the piano every day.を聞き取る	英文を聞き、聞き取った内容に合う絵を選ぶことができるかどうかをみる。	○			○		○			99.0	0.1	99.0
2	1	2	I'm from Kumamoto.を聞き取る	英文を聞き、聞き取った内容に合う絵を選ぶことができるかどうかをみる。	○			○		○			99.2	0.1	99.0
3	1	3	I'm a soccer fan.を聞き取る	英文を聞き、聞き取った内容に合う絵を選ぶことができるかどうかをみる。	○			○		○			95.3	0.1	87.1
4	1	4	I eat breakfast and study Japaneseを聞き取る	英文を聞き、聞き取った内容に合う絵を選ぶことができるかどうかをみる。	○			○		○			96.9	0.1	99.0
5	2		ある生徒の姉(妹)を紹介するスピーチを聞いて、話の流れに沿って絵を並べかえる	まとまりのある英文を聞いて、流れを理解することができるかどうかをみる。	○				○	○			91.6	0.0	98.6
6	3		留学生の話聞いて、適切なアドバイスを選ぶ	まとまりのある英文を聞いて、要点を理解し適切に応答することができるかどうかをみる。	○				○	○			88.2	0.2	97.3
7	4		質問を聞き取り、自分の答えを英文1文以上で書く	聞いて把握した内容について、自分の考えを書いて伝えることができるかどうかをみる。	○				○		○		66.1	7.4	66.5
8	5	1	部活動を紹介する英文を読み、筆者の考えが書かれた文を選ぶ	英文を読み、文中の考えである部分を指摘することができるかどうかをみる。		○			○	○			59.8	0.1	73.7
9	5	2	ある生徒の母を紹介する英文を読み、その内容を適切に表す絵を選ぶ	英文を読み、その内容を示した絵を選ぶことができるかどうかをみる。		○			○	○			68.3	0.1	87.7
10	5	3	棒グラフの内容を理解して、その内容に合う英文を選ぶ	資料の内容を理解して、必要な情報を読み取ることができるかどうかをみる。		○			○	○			39.8	0.5	55.6
11	6		米についての発表原稿を読み、話の流れを表すスライドを選ぶ	まとまりのある英文を読んで、概要を理解することができるかどうかをみる。		○			○	○			49.6	0.2	58.3
12	7		ある生徒の悩みについてのメール文を読み、英語の質問を読み、その内容に合う英文を選ぶ	まとまりのある英文を読んで、概要を理解することができるかどうかをみる。		○			○	○			37.7	0.3	48.6
13	8	1①	空所に合う適切な接続詞butを選ぶ	接続詞の意味を理解し、文の中で適切に使うことができるかどうかをみる。			○	○		○			66.0	0.3	79.4
14	8	1②	空所に合う適切な疑問詞Whenを選ぶ	疑問詞の意味を理解し、文の中で適切に使うことができるかどうかをみる。			○	○		○			70.4	0.5	83.3
15	8	2①	canの疑問文に対する返答を書く	会話が成り立つように英文を書くことができるかどうかをみる。			○	○			○		46.3	7.0	60.4
16	8	2②	heを主語とし、studyの三人称単数現在の形を書く	会話が成り立つように英文を書くことができるかどうかをみる。			○	○			○		11.0	14.4	28.2
17	8	3①	ある少女の出身を表す文を書く	与えられた情報を用いて、人を紹介する英文を書くことができるかどうかをみる。			○	○				○	40.0	8.3	55.2
18	8	3②	ある少女ができることを表す文を書く	与えられた情報を用いて、人を紹介する英文を書くことができるかどうかをみる。			○	○				○	38.0	8.6	51.8
19	8	3③	ある少女がイヌが好きではないことを表す文を書く	与えられた情報を用いて、人を紹介する英文を書くことができるかどうかをみる。			○	○				○	6.4	9.0	13.6
20	9		留学生に渡す自己紹介カードを、15語以上の英語で書く	与えられたテーマについて自分の考えを整理し、まとまりのある文章を書くことができるかどうかをみる。			○		○			○	49.6	8.0	61.1

令和6年度高知県学力定着状況調査
設問別調査結果[中学校英語2年]

通し 番号	大 問	小 問	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等			評価の観点		問題形式			高知県		目標 値 (%)
					聞く こと	読む こと	書く こと	知識・ 技能	思考・ 判断・ 表現	選択 式	短答 式	記述 式	正答 率 (%)	無解 答率 (%)	
1	1	1	She usually runs in the park before breakfast.を聞き取る	英文を聞き、聞き取った内容に合う絵を選ぶことができるかどうかをみる。	○			○		○			45.0	0.1	56.5
2	1	2	会話を聞いて、We practice every SaturdayとIt starts at seven in the evening.を聞き取る	英語の会話を聞き、聞き取った内容に合う絵を選ぶことができるかどうかをみる。	○			○		○			83.8	0.1	93.3
3	2	1	会話を聞いて、最後の部分に入る適切な表現を選ぶ	英語の会話を聞き、会話が成り立つ応答を選ぶことができるかどうかをみる。	○			○		○			40.4	0.4	54.3
4	2	2	会話を聞いて、最後の部分に入る適切な表現を選ぶ	英語の会話を聞き、会話が成り立つ応答を選ぶことができるかどうかをみる。	○			○		○			33.3	0.3	46.6
5	3		ある生徒のスピーチを聞いて、話の流れに沿って絵を並べかえる	まとまりのある英文を聞いて、流れを理解することができるかどうかをみる。	○				○	○			88.1	0.1	97.3
6	4		ある生徒の話を読んで、適切な移動手段を選ぶ	まとまりのある英文を聞いて、概要を理解することができるかどうかをみる。	○				○	○			62.8	0.1	76.5
7	5		会話の最後の質問(What do you want to be...?)を聞き取り、自分の答えを2文以上の英文で書く	聞いて把握した内容について、自分の考えを書いて伝えることができるかどうかをみる。	○				○		○		26.7	15.9	24.5
8	6	1	ある場所についての英文を読み、空所に合う適切な語を選ぶ	短い英文を読み取ることができるかどうかをみる。		○			○	○			78.7	0.1	89.1
9	6	2	市民センターからのお知らせの英文を読み、条件に合うイベントを選ぶ	短い英文を読み取ることができるかどうかをみる。		○			○	○			46.9	0.2	60.8
10	6	3	折れ線グラフの内容を理解して、その内容に合う英文を選ぶ	資料の内容を理解して、必要な情報を読み取ることができるかどうかをみる。		○			○	○			40.4	0.6	56.5
11	7		ある生徒のペットについての発表原稿を読み、話の流れを表すスライドを選ぶ	まとまりのある英文を読んで、概要を理解することができるかどうかをみる。		○			○	○			55.4	0.1	72.1
12	8		制服についての記事を読み、筆者が最も伝えたいことを表す英文を選ぶ	まとまりのある英文を読んで、概要を理解することができるかどうかをみる。		○			○	○			24.7	0.6	36.3
13	9	1①	SVOOの文になるように単語を並べかえる	文法を理解し、文の要素を適切に並べかえることができるかどうかをみる。			○	○		○			37.7	0.6	51.4
14	9	1②	動名詞を使った文になるように単語を並べかえる	文法を理解し、文の要素を適切に並べかえることができるかどうかをみる。			○	○		○			52.1	1.1	66.2
15	9	2①	状況に適した会話になるように、Are you going to cook ...? と質問する文を書く	会話が成り立つように英文を書くことができるかどうかをみる。			○	○			○		13.5	12.5	23.2
16	9	2②	状況に適した会話になるように、I bought this ... と答える文を書く	会話が成り立つように英文を書くことができるかどうかをみる。			○	○			○		25.9	15.1	38.3
17	9	3①	昨日、映画を見に行ったことを表す英文を書く	与えられた情報を用いて、人を紹介する英文を書くことができるかどうかをみる。			○	○				○	9.2	17.8	17.5
18	9	3②	明日、晴れたら高知城に行く予定であることを表す英文を書く	与えられた情報を用いて、人を紹介する英文を書くことができるかどうかをみる。			○	○				○	5.4	19.6	12.5
19	9	3③	またあなたに会いたいことを表す英文を書く	与えられた情報を用いて、人を紹介する英文を書くことができるかどうかをみる。			○	○				○	7.6	28.5	16.4
20	10		2種類の観光ツアーについて、自分の考えと理由を20語以上の英語で書く	与えられたテーマについて自分の考えを整理し、まとまりのある文章を書くことができるかどうかをみる。			○		○			○	25.6	14.8	28.2



これまでの授業改善からみられる成果

1年生において、「聞くこと」の領域で平均正答率が9割を超える結果となった。今回の調査では、自然な口調で話される英語が1度だけ放送されたが、1度で内容を聞き取る力が育成されていることがうかがえる。授業が英語を使ったコミュニケーションの場面となり、英語に触れる機会の充実が図られていることや、小学校から英語を聞くことに慣れ親しむことを積み重ねることで、一定の定着が図られていると考えられる。



課題・今後の学習改善に向けて

いずれの学年においても、「書くこと」の領域で課題がみられた。特に、令和5年度全国学力・学習状況調査で課題であった「まとまりのある文章を書くこと」において、依然として課題がみられた。

学年	問題番号	問題の概要	出題の趣旨	高知県正答率 (%)	目標値との差
1	9	留学生に渡す自己紹介カードを15語以上の英語で書く	与えられたテーマについて自分の考えを整理し、まとまりのある文章を書くことができるかどうかをみる。	49.6	-11.5
2	10	2種類の観光ツアーについて、自分の考えと理由を20語以上の英語で書く	与えられたテーマについて自分の考えを整理し、まとまりのある文章を書くことができるかどうかをみる。	25.6	-2.6

(分析・考察)

解答類型の結果を見ると、条件に合う内容で書こうとしているが、文法上の誤りがあるために誤答となっている割合が、1年生は全体の21.4%、2年生は32.4%と、誤答の半分近くを占めていることから、**文法を正しく用いて書くこと**に課題があることがわかる。

小学校外国語科では音声によるコミュニケーションが中心であったが、中学校外国語科では文字によるコミュニケーションが本格化する。文字で伝え合う際には、単語の羅列ではなく、「文」で伝える必要があるため、語や文法事項等を正しく用いて正しい語順で書く力が求められる。

(学習改善のポイント)

例えば教科書を読む際に、主語と動詞に着目して読むなど、まずはインプットを通して、英語の語順等の感覚を身に付けることが有効である。また、書く活動を行う際には、目的や場面、状況等に応じて内容や表現を考えながら書くとともに、書いた後には、適切な内容や表現となっているか読み返したり、ペアやグループで読み合ったりして、書いたものを推敲することも大切である。



英語科では

自分が書いた英文が、コミュニケーションの**目的や場面、状況等に応じた内容や構成、表現**になっているか読み直し、**吟味することが**大切です。

課題：あなたは、外国人観光客向けのタウン誌に、あなたが住んでいる町について紹介する文を書くことになりました。20語～30語の英語で記事を書きましょう。

書き始める前に見通しをもつ

「誰に向けて」「何のために」書くかを意識しよう！

Point

龍河洞について書きたいな。
初めて高知に来た外国の人にも
わかりやすい記事にするには、
どうしたらいいかな…。

楽しさを伝えたいけど、
「Ryugado Cave is
enjoy.」で合ってるかな？

There is a cave in our city.
It's Ryugado Cave. You can
inside. Ryugado Cave is
enjoy. Why don't you try?

もう少し説明を加えないと、
良さが伝わらないな…。

書いたものについて吟味する

There is a nice park in
our city. It's Hokigamine
Forest Park. There are
some trail courses. You
can the beautiful view.

Read this article,
and give some
comments about
these two points.

1 内容面
2 言語面

良い点や改善点についてコメントを伝え合う

書いた後は、「内容面」と
「言語面」から読み直して
推敲しよう！

*内容面：書く目的や読み手
に応じたものにな
っているか など
*言語面：各文の主語と動詞
は適切か など

そこに行ったら何
ができるか書けて
いるのいいね。

You can の後に動詞が必要なんじゃないかな。
You can enjoy …とすれば良さそう。

niceやbeautifulなどの形容詞を使うこ
とで、特徴がよく伝わる記事になっていま
すね。この記事やみんなのコメントを参考
に、自分の記事を練り直してみよう。

caveに何か形容詞を付けたいな。
有名だから…famousが使える。
特徴を伝えるには、冒険コースが楽
しいことを付け加えると良さそう。
isの後の動詞enjoyは間違っ
てるから、excitingに変えて…。

There is a famous cave in our city.
It's Ryugado Cave. You can go
inside. There are two courses.
The adventure course is exciting.
Why don't you try?

質問調査

4 質問調査結果

質問調査結果

本調査は、児童生徒の学力調査と合わせて学習状況等を多面的・多角的に分析し、改善策を見出すことで、更なる学力向上につなげることを目的として実施しました。

ここでは、全質問の中から高知県の児童生徒の状況や課題がよく表れている項目を抜粋して掲載しています。

【児童生徒質問調査の調査項目】

自己有用感等に関すること
基本的生活習慣に関すること
学習習慣に関すること
主体的・対話的で深い学びに関すること
地域・社会参画に関すること
環境教育に関すること

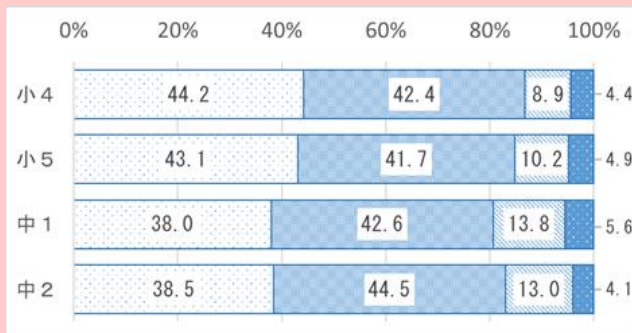


1. 自己有用感等

【R 6】

自分には、よいところがあると思いますか。

☐ 当てはまる ☐ どちらかといえば、当てはまる
☐ どちらかといえば、当てはまらない ☐ 当てはまらない



【R 5】

小4

自分のいいところを、いくつか言えますか。

(話がすき、明るい、元気、思いやりがある、がんばっていることがある、など)

小5 中1・2

自分には、いいところがあると思いますか。

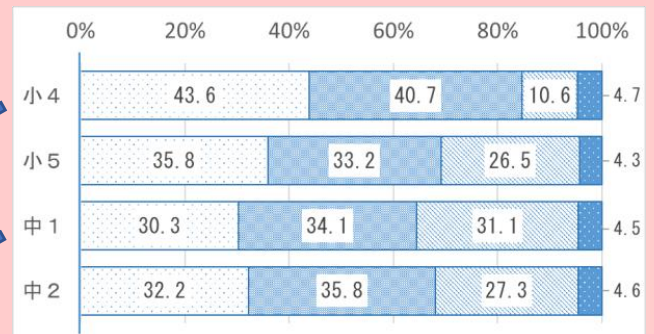
(思いやり、明るさ、まとめる力、ひょうきんさ、責任感、努力、など)

(小4)

☐ 言える ☐ 一つは言える ☐ 思いつかない ☐ 言えない

(小5 中1・2)

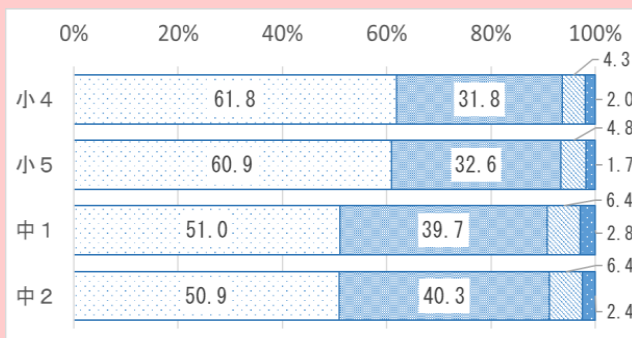
☐ ある ☐ 自分なりにあると思う ☐ 分らない ☐ 一つもない



【R 6】

先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。

☐ 当てはまる ☐ どちらかといえば、当てはまる
☐ どちらかといえば、当てはまらない ☐ 当てはまらない



【R 5】

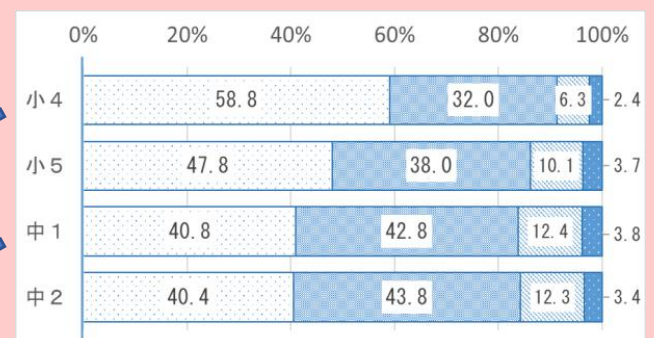
小4

先生からほめられて、うれしかったことがありますか。

小5 中1・2

自分なりにがんばったことを、先生が認めてくれて、うれしかったことがありますか。

☐ とてもうれしかったことがある ☐ 少しうれしかったことがある
☐ ほとんどない ☐ 一度もない



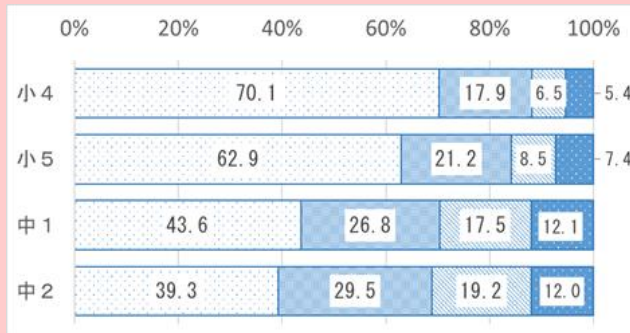
【結果】 ・「自分にはよいところがある」と回答した児童生徒の割合は、令和5年度と比較すると大幅に増加している。
 また、同一集団で見た場合も、増加しており、特に中学2年生については18.6ポイント増加している。
 ・「先生は、よいところを認めてくれている」と回答した児童生徒の割合は、令和5年度と比較すると増加している。
 また、同一集団で見た場合も、小学5年生、中学2年生ともに増加している。



【R 6】

将来の夢や目標をもっていますか。

当てはまる
 どちらかといえば、当てはまる
 どちらかといえば、当てはまらない
 当てはまらない



【R 5】

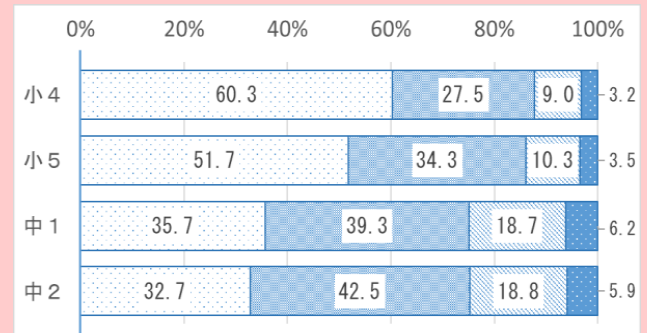
小4

しょうらい、あんな人になりたい、こんなことがしたいという、ゆめやもくひょうがありますか。

小5 中1・2

将来、あんな人になりたい、こんなことがしたい、こんな仕事につきたいという、夢や目標がありますか。

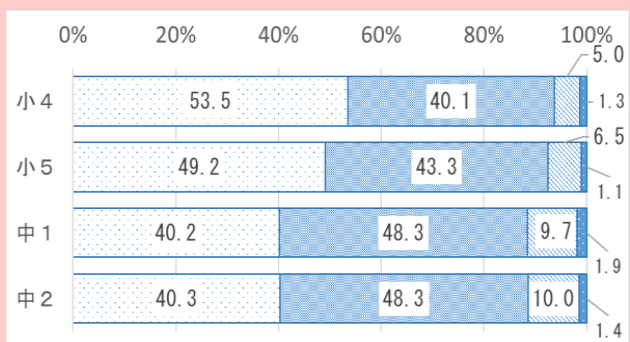
はっきりとした目標がある
 いちおうある
 思いつかない
 当てはまらない



【R 6】

人が困っている時は、進んで助けていますか。

当てはまる
 どちらかといえば、当てはまる
 どちらかといえば、当てはまらない
 当てはまらない

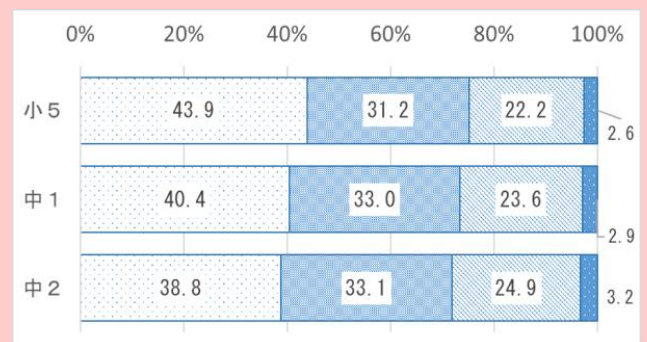


【R 5】

小5 中1・2

小さい子や、お年寄りが困っているときは、まよわず手助けしていますか。

だいたいしている
 ときどき
 なかなか行動できない
 見過ごす・気にしていない

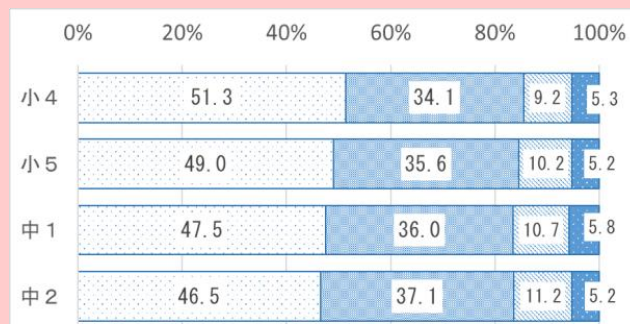


- 【結果】
- ・「将来の夢や目標をもっている」と肯定的回答をした児童生徒の割合は、令和5年度と比較した場合、小学4年生は増加しているが、小学5年生、中学1年生、中学2年生は減少している。また、同一集団で見た場合では、中学2年生は、6.2ポイント減少している。
 - ・「人が困っている時は、進んで助けている」と肯定的回答をした児童生徒の割合は、令和5年度と比較すると、大幅に増加している。また、同一集団で見た場合、中学2年生は、15.2ポイント増加している。

【R6】

学校に行くのは楽しいですか。

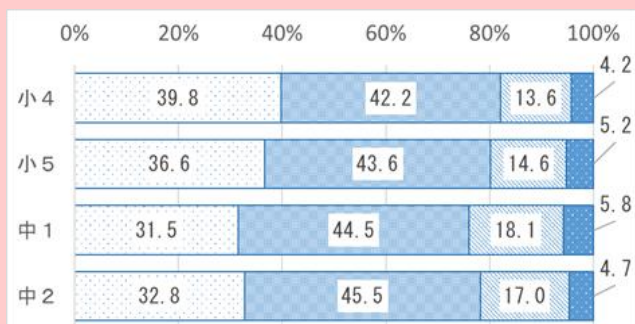
当てはまる
 どちらかといえば、当てはまる
 どちらかといえば、当てはまらない
 当てはまらない



【R6】

自分と違う意見について考えるのは楽しいですか。

当てはまる
 どちらかといえば、当てはまる
 どちらかといえば、当てはまらない
 当てはまらない



【R6】

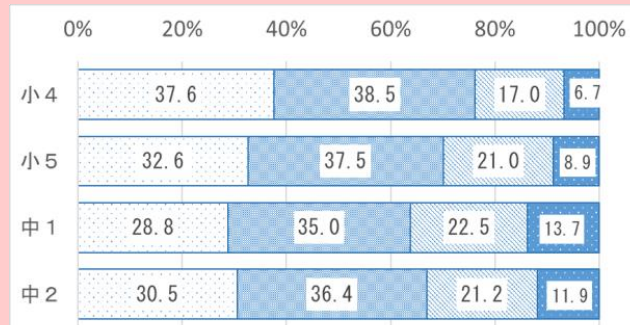
小4・5

困ったことがあった時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。

中1・2

困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。

当てはまる
 どちらかといえば、当てはまる
 どちらかといえば、当てはまらない
 当てはまらない



【R5】

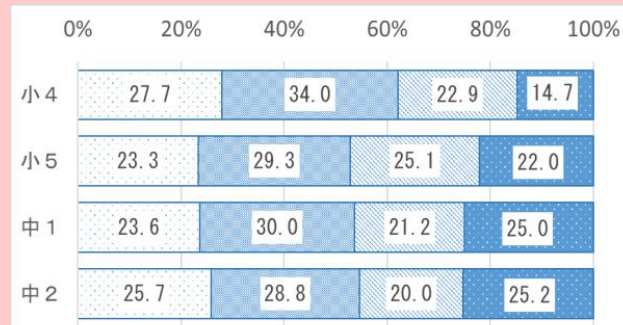
小4

つらいことや、こまったことを、学校の先生に相談できますか。

小5 中1・2

本当につらいことがあったとき、それを学校の先生に相談できますか。

相談できる
 たぶん相談できる
 相談できないかもしれない
 相談できない
 学校の先生には相談しない



【結果】 「先生や学校にいる大人に相談できる」と肯定的回答をした児童生徒の割合は、令和5年度と比較すると大幅に増加している。また、同一集団で見た場合も、小学5年生、中学2年生ともに増加している。



- ・「先生は、よいところを認めてくれている」と回答した児童生徒の割合が増加したことに伴い、「自分にはいいところがある」と回答した児童生徒の割合も増加している。教員の支援や関わりが児童生徒の自己肯定感に大きく寄与していることが分かる結果となっており、今後も引き続き充実していく必要があると考える。
- ・「将来の夢や目標の有無」について、肯定的回答が減少したことから、児童生徒が仕事のすばらしさに気付いたり、その仕事に携わる人への「あこがれ」をもったりする機会が持てるよう、キャリア教育や生活科・総合的な学習の時間の充実が必要であると考える。
- ・「自分と違う意見について考えることが楽しい」と回答した児童生徒が多いことから、学級の雰囲気など、児童生徒が安心して過ごせるよう教員が学級経営を充実させようとしていることがうかがえる。このことが、「学校に行くのは楽しい」と感じている割合を高めていると考えられる。それらの充実が、教師との人間関係を良好にし、教師や大人に相談できる気持ちの向上にもつながっていると考えられる。しかし、「相談できない」という児童生徒も一定数いることから、支援の在り方について、さらに工夫していく必要があると考える。

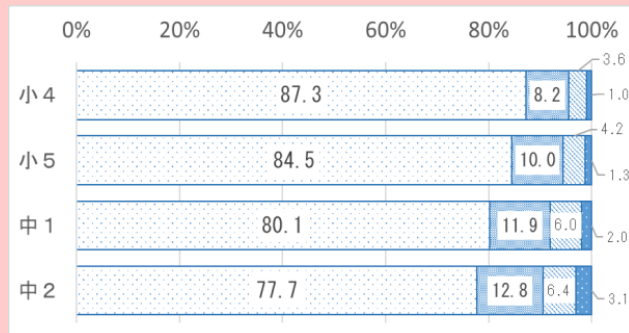


2. 基本的生活習慣

【R6】

朝食を毎日食べていますか。

- している
 どちらかといえば、している
 あまりしていない
 全くしていない

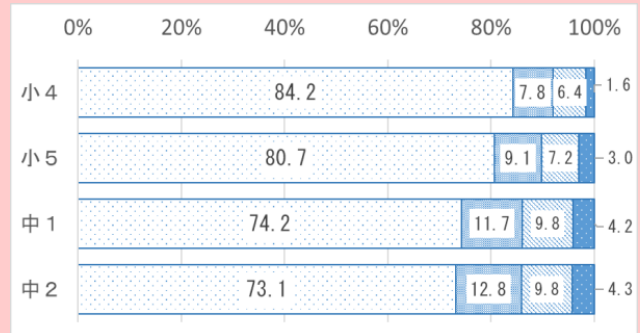


【R5】

小4 朝ごはんを、毎日食べていますか。

小5 中1・2 朝食は毎日食べていますか。

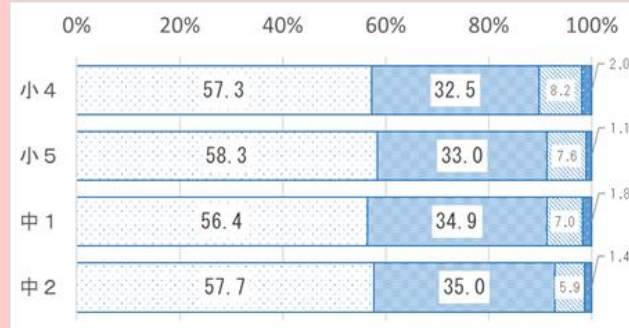
- 毎日しっかり食べている
 毎日何か口に入れる程度
 食べたり食べなかったり
 ほとんど食べない



【R6】

毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。

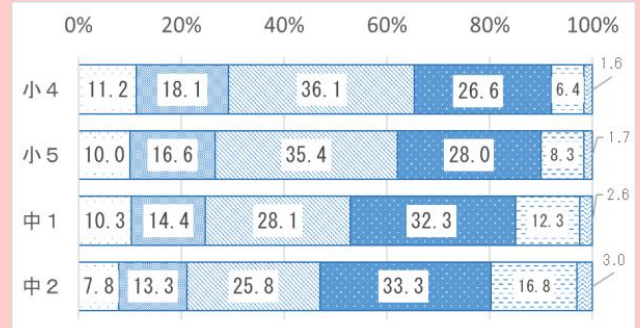
- している
 どちらかといえば、している
 あまりしていない
 全くしていない



【R6】

平日（月～金）は、何時ごろに起きることが多いですか。

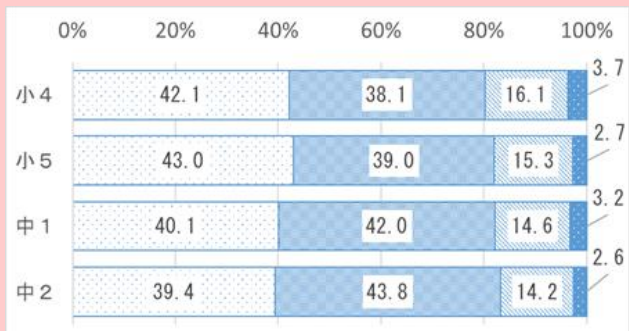
- 6時前
 6時頃
 6時30分頃
 7時頃
 7時30分頃
 8時すぎ



【R6】

毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。

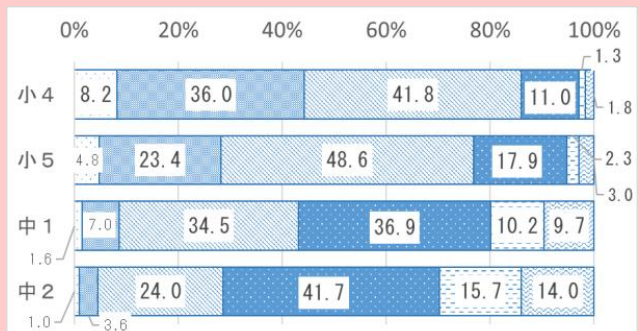
- している
 どちらかといえば、している
 あまりしていない
 全くしていない



【R6】

平日（月～金）は、何時ごろに寝ることが多いですか。

- 9時前
 9時頃
 10時頃
 11時頃
 12時
 12時すぎ

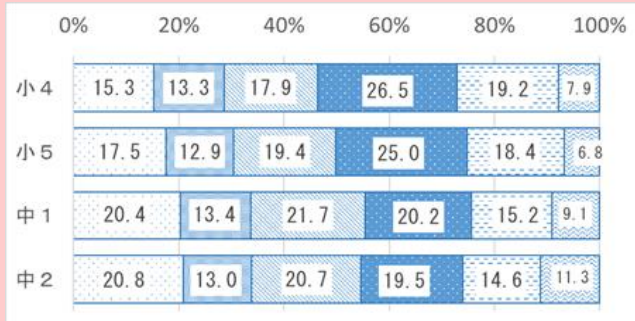
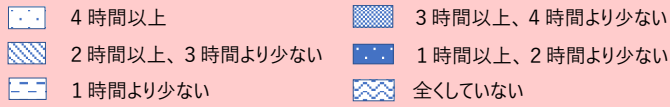




【R6】

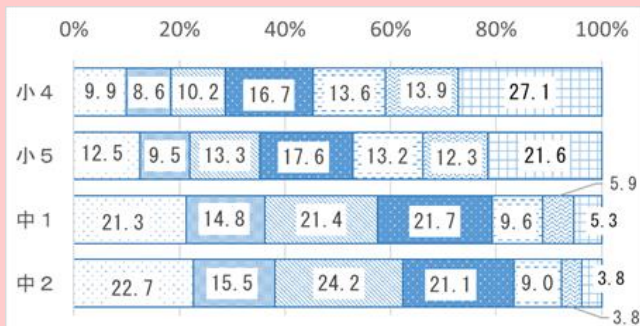
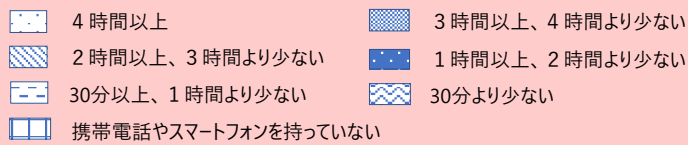
普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか。

（コンピューターゲーム、携帯式ゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含みます。）



普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか。

（携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間やゲームをする時間は除きます。）



【R5】

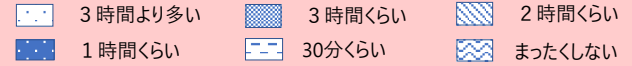
小4

平日（月～金）は、1日どれくらいテレビや動画を見たり、インターネットを使ったり、ゲームをしたりしますか。

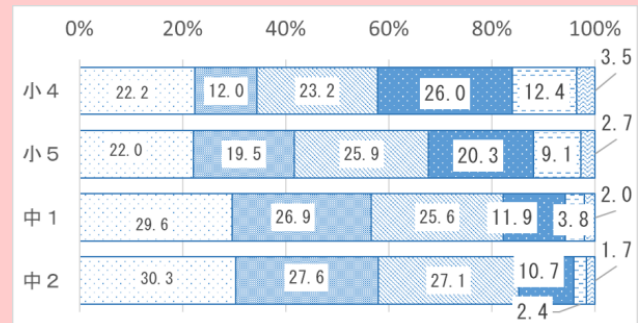
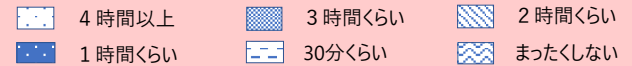
小5 中1・2

平日（月～金）は、1日どれくらいの時間、テレビや動画を見たり、インターネットを使ったり、ゲームをしたりしますか。

（小4）



（小5 中1・2）



- 【結果】
- ・「毎日朝食を食べている」と回答した児童生徒の割合は、令和5年度と比較すると増加している。また、同一集団で見た場合も、小学5年生、中学2年生ともに増加している。
 - ・90%近くの児童生徒が、「毎日、同じくらいの時刻に起きている」と回答している。7時までに起きている小学生は60%程度、中学生は50%程度となっている。
 - ・80%以上の児童生徒が、「毎日、同じくらいの時刻に寝ている」と回答している。小学生では「10時頃」、中学生では「11時頃」寝ている児童生徒が多い。
 - ・「普段（月～金）テレビゲームを全くしない」と回答した児童生徒の割合は、学年が上がるにつれて増加傾向にある。「4時間以上している」と回答した児童生徒も学年が上がるにつれて増加している。
 - ・普段（月～金）、テレビゲームやSNS・動画視聴を2時間以上している中学生は50%を超えている。



- ・多くの児童生徒が、朝7時頃までに起き、きちんと朝食を食べることができるなど、朝の生活リズムを整えることができていることがうかがえる。また、睡眠時間も8時間近くあり、正しい生活習慣を意識している児童生徒が増えていることもうかがえる。
- ・生活習慣の落ち着きとともに、平日テレビゲームをしたり、SNSや動画を視聴したりする時間などの減少がみられる。しかし、テレビゲームをしたり、SNSや動画を視聴したりする時間が、一日に4時間以上の児童生徒が一定数いることから、一日の活動時間の見直しへの手立てや、学校生活のみならず、家庭生活への働きかけや保護者と連携した支援が必要であると考えらる。

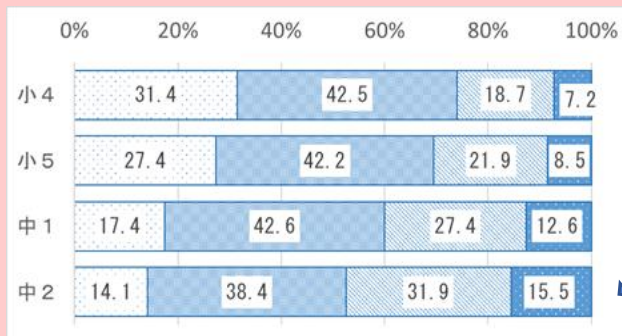


3. 学習習慣

【R 6】

家で、自分で計画を立てて勉強していますか。

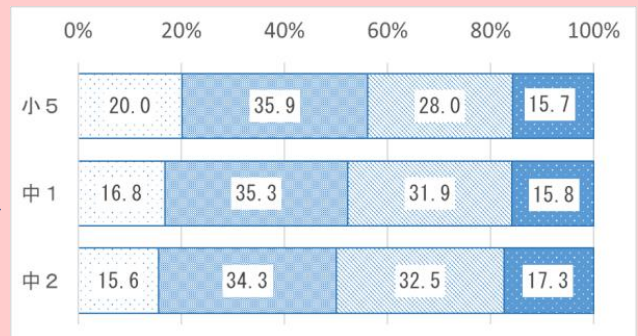
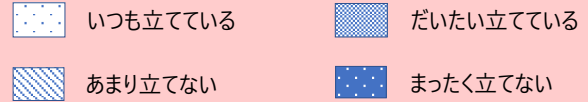
(学校の授業の予習や復習を含みます。)



【R 5】

小5 中1・2

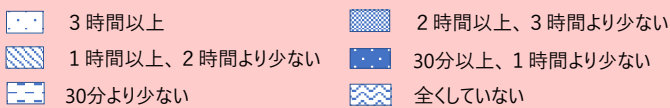
勉強するときは、自分で計画を立てていますか。



【R 6】

学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日にどれくらいの時間、勉強をしますか。

(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含みます。)



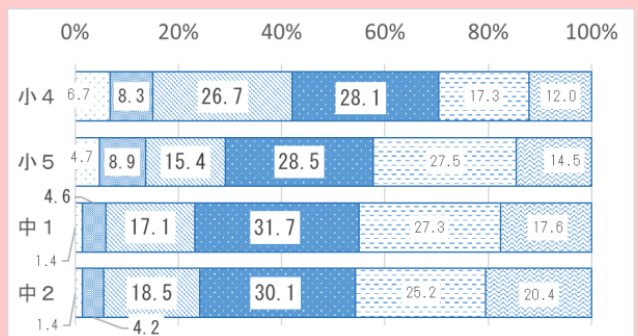
【R 5】

学校の授業以外に、平日（月～金）は、1日にどれくらい勉強しますか。

(塾などでの勉強時間も含みます)



小5 中1・2

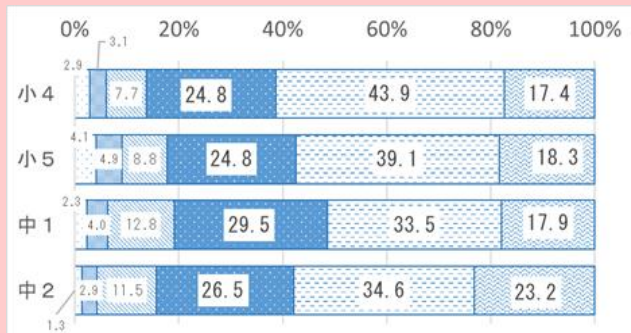
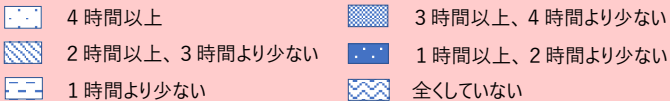




【R6】

土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日にどれくらいの時間、勉強をしますか。

（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含まれます。）



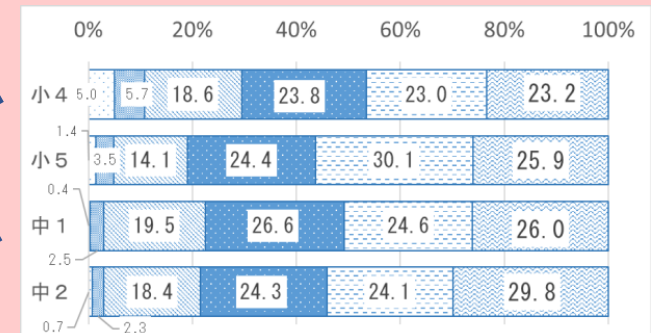
【R5】

土日や祝日など、学校が休みの日は、1日どれくらいの時間、勉強をしますか。

小4



小5 中1・2



- 【結果】・「自分で計画を立てて勉強をしている」と回答した児童生徒の割合は、令和5年度と比較すると増加している。同一集団を見た場合、「肯定的回答」については、あまり変化が見られないが、「よくしている」については、減少している。
- ・「普段（月～金）の勉強時間」を問う項目では、「全くしていない」と回答した児童生徒の割合は、令和5年度と比較すると減少している。また、同一集団で見た場合も、小学5年生、中学2年生ともに減少している。
- ・「学校の休みの日（土・日など）の勉強時間」を問う項目では、「全くしていない」と回答した児童生徒の割合は、令和5年度と比較すると減少している。また、同一集団で見た場合も、小学5年生、中学2年生ともに減少している。
- ・普段（月～金）及び学校の休みの日の勉強時間について、50%以上の児童生徒が1時間未満となっている。



・「自分で計画を立てて勉強している」児童生徒の割合は増加しているものの、勉強時間が1時間より少ない児童生徒の割合が、5割以上いることから、引き続き、家庭学習における課題の在り方等を検証し、児童生徒が主体的に学習に向かえるように働きかけていく必要があると考える。

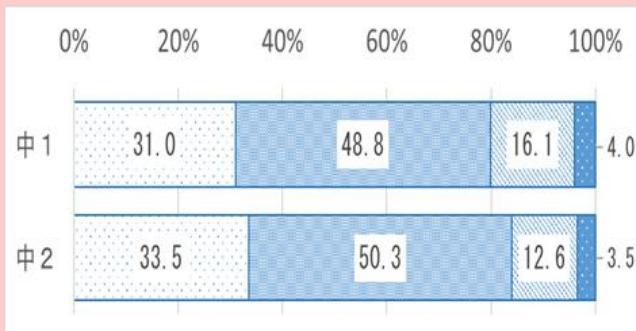


4. 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善

【R 6】

授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいると思いますか。

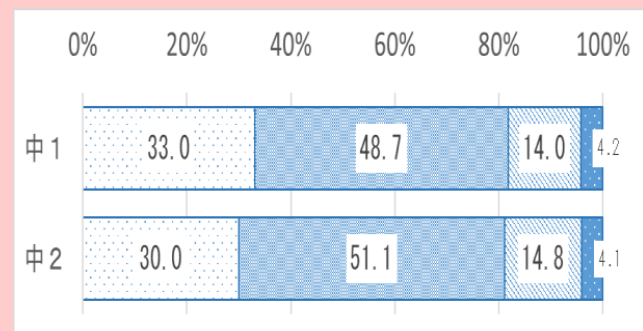
☐ 当てはまる ☐ どちらかといえば、当てはまる
☐ どちらかといえば、当てはまらない ☐ 当てはまらない



【R 6】

授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていると思いますか。

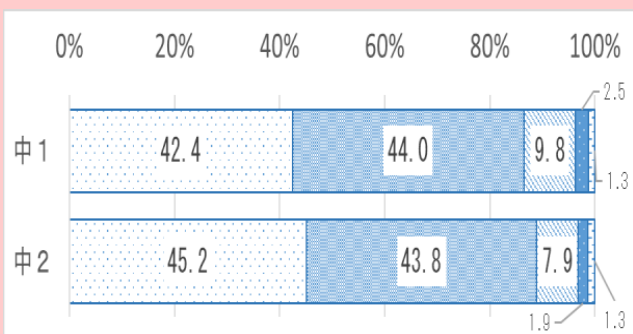
☐ 当てはまる ☐ どちらかといえば、当てはまる
☐ どちらかといえば、当てはまらない ☐ 当てはまらない



【R 6】

学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。

☐ 当てはまる ☐ どちらかといえば、当てはまる
☐ どちらかといえば、当てはまらない ☐ 当てはまらない
☐ 学級の友達との間で話し合う活動を行っていない



【R 6】

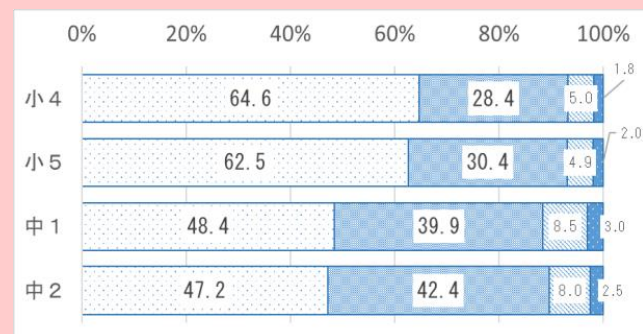
小4・5

先生は、授業やテストで間違えたところや、分からないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか。

中1・2

先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか。

☐ 当てはまる ☐ どちらかといえば、当てはまる
☐ あどちらかといえば、当てはまらない ☐ 当てはまらない



【結果】・「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善」の各項目においては、約8割の生徒が肯定的な回答をしている。（「分かるまで教えてくれている」を問う項目のみ、小学校でも質問項目有り）



・教員の支援の在り方を考えたり、授業改善が進んだりすることによって、授業における生徒の主体性が伸長したものとする。主体的・対話的で深い学びに向けて、引き続き授業改善を推進していく必要があると考える。

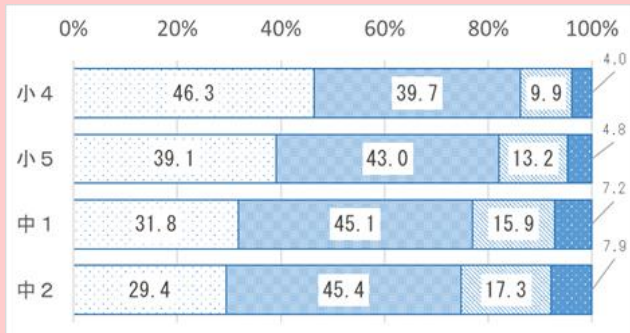


5. 地域・社会・環境

【R 6】

地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。

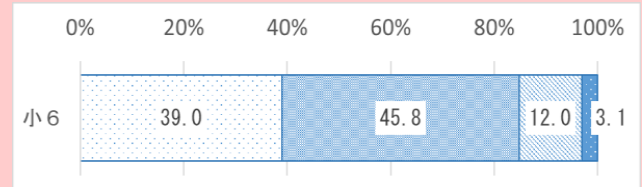
当てはまる
 どちらかといえば、当てはまる
 どちらかといえば、当てはまらない
 当てはまらない



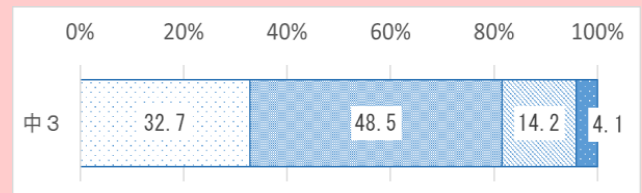
* 参照 【R 6 全国・学力学習状況調査 質問調査】

地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。

〔小学6年〕



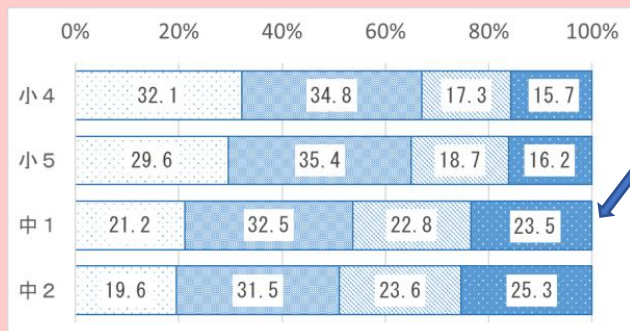
〔中学3年〕



【R 6】

今住んでいる地域の行事に参加していますか。

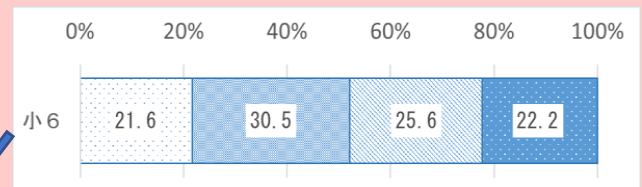
当てはまる
 どちらかといえば、当てはまる
 どちらかといえば、当てはまらない
 当てはまらない



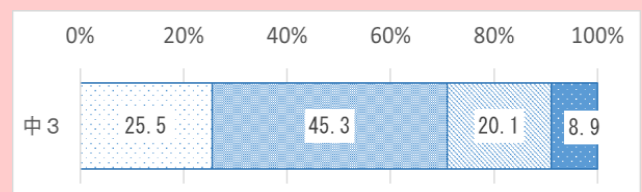
* 参照 【R 5 全国・学力学習状況調査 質問調査】

今住んでいる地域の行事に参加していますか。

〔小学6年〕



〔中学3年〕



【結果】 ・「地域の行事に参加している」を問う項目では、「参加している」と肯定的回答をした児童生徒の割合は、小学生は60%以上、中学生は50%以上となっている。また、同一集団でみた場合、中学1年生は1.6ポイント増加している。



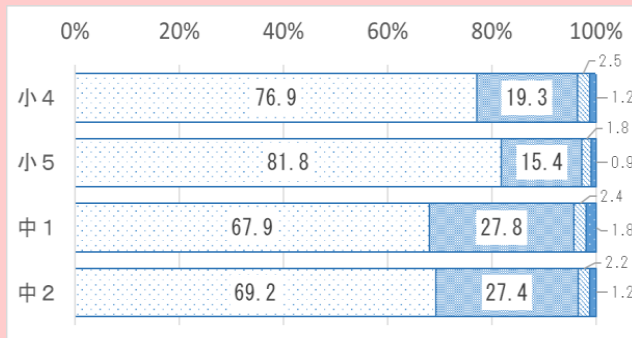
・7割以上の児童生徒が、「地域や社会をよくするために何かしてみたい」という気持ちをもっている。しかし、具体的な行動として表れている児童生徒の割合が、半数程度のため、今後も、より一層、総合的な学習の時間において地域の材を効果的に活用したり、道徳科において郷土愛を育んだりすることを通して、地域活動を体験し、地域への愛着を高める必要がある。



【R 6】

環境の学習は、大切だと思いますか。

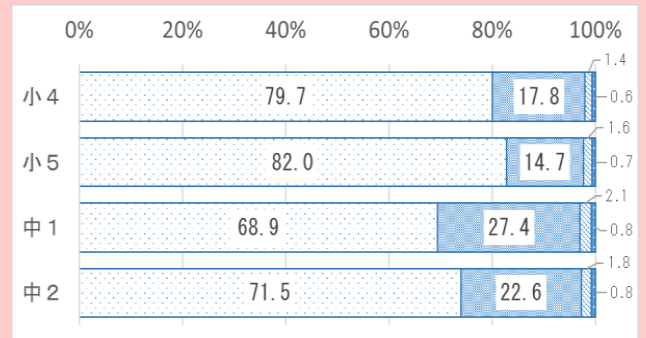
当てはまる
 どちらかといえば、当てはまる
 どちらかといえば、当てはまらない
 当てはまらない



【R 5】

環境の学習は、大切だと思いますか。

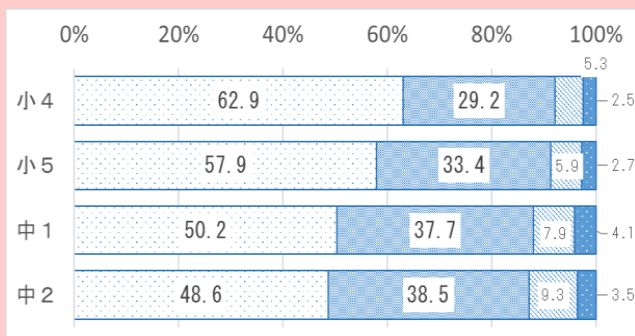
そう思う
 どちらかといえば、そう思う
 どちらかといえば、そう思うわない
 そう思わない



【R 6】

環境を守るために何かしてみたいと思いますか。

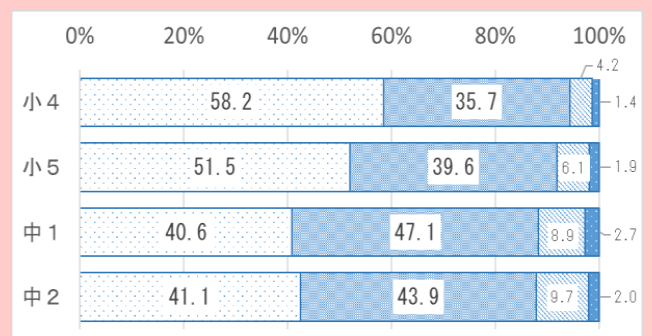
当てはまる
 どちらかといえば、当てはまる
 どちらかといえば、当てはまらない
 当てはまらない



【R 5】

環境を守るために何かしてみたいと思いますか。

そう思う
 どちらかといえば、そう思う
 どちらかといえば、そう思うわない
 そう思わない



- 【結果】
- ・「環境の学習は、大切だと思いますか」を問う項目では、継続して約95%以上の児童生徒が大切だと思っている。
 - ・「環境を守るために何かしてみたいと思いますか」を問う項目では、令和5年度と比較すると、増加傾向にあり、小学生では90%以上、中学生でも85%以上の児童生徒が「何かしてみたい」と思っている。

